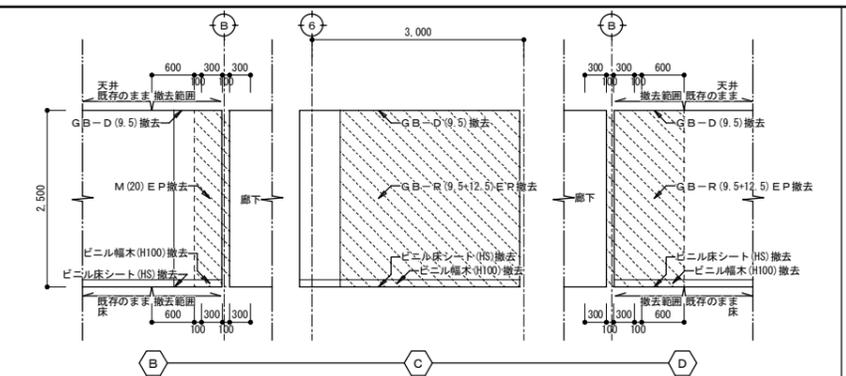
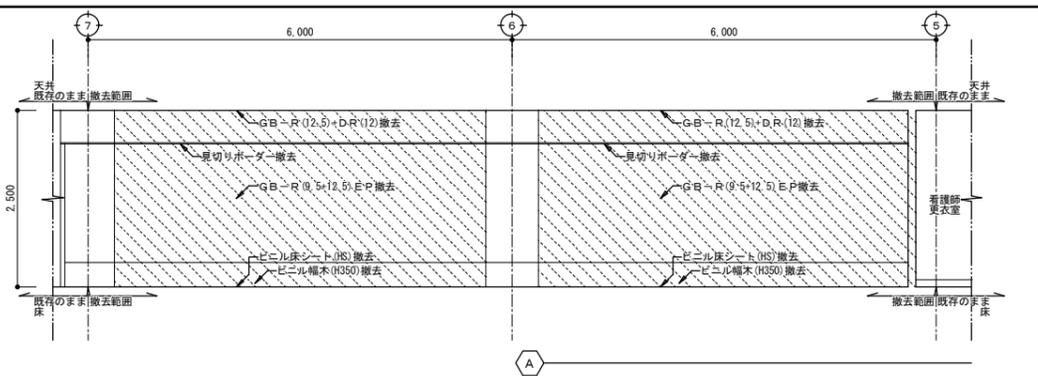


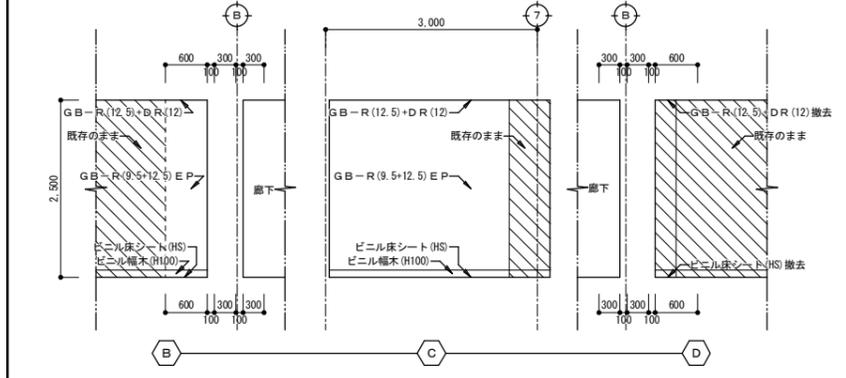
展開図 1階 待合室 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100



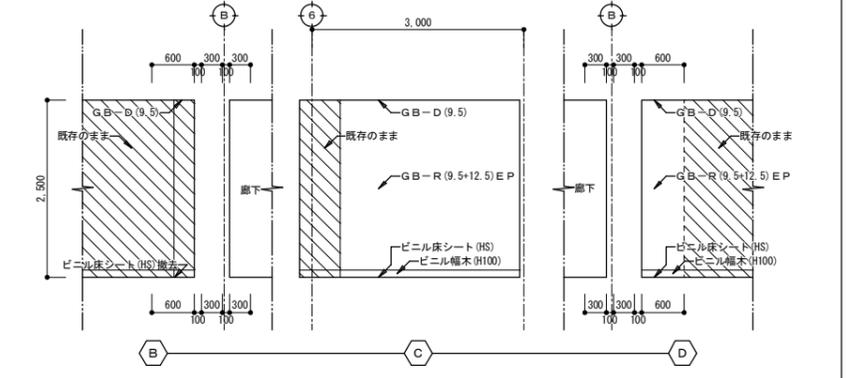
展開図 1階 CAPD室 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100



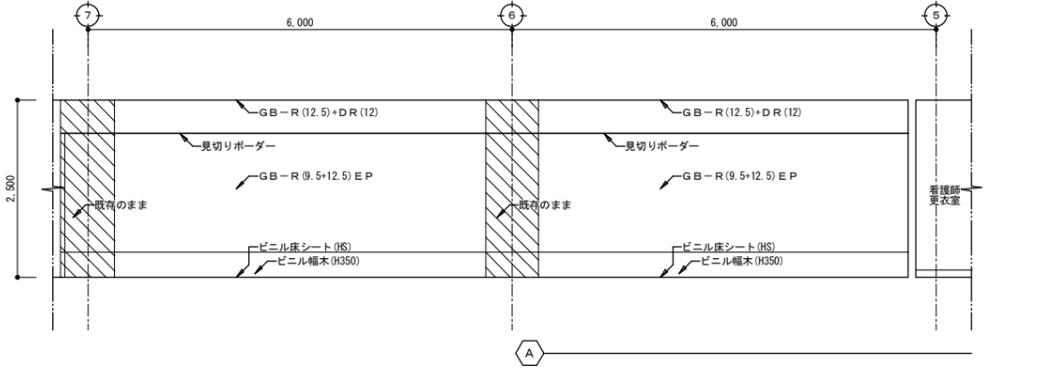
展開図 1階 廊下(南側) 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100



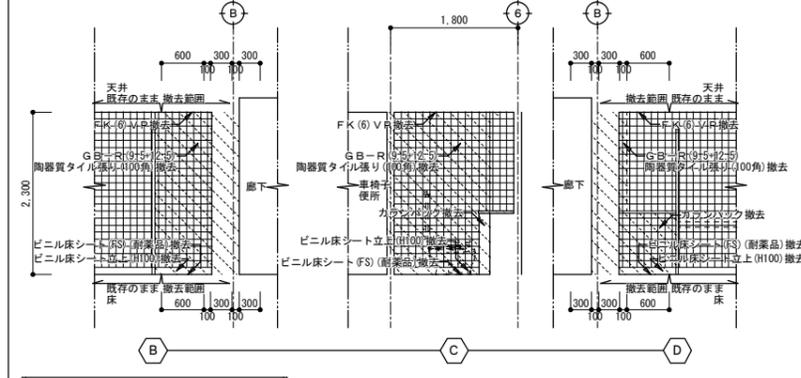
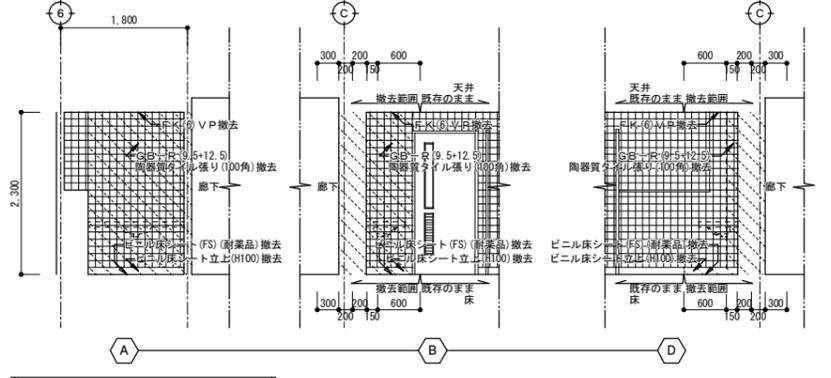
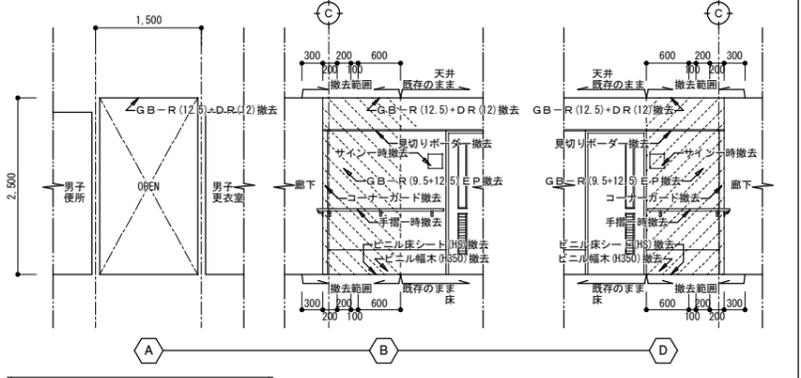
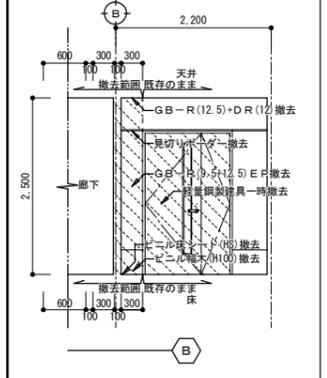
展開図 1階 待合室 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100



展開図 1階 CAPD室 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100



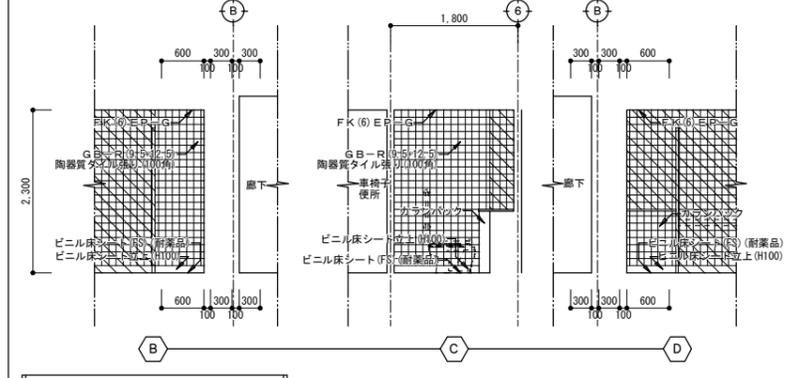
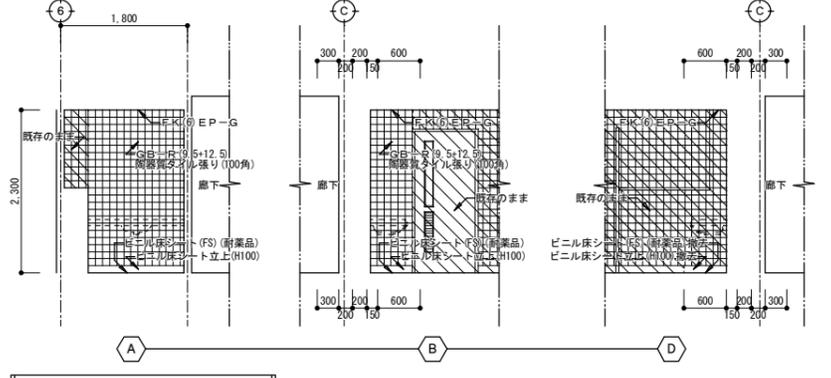
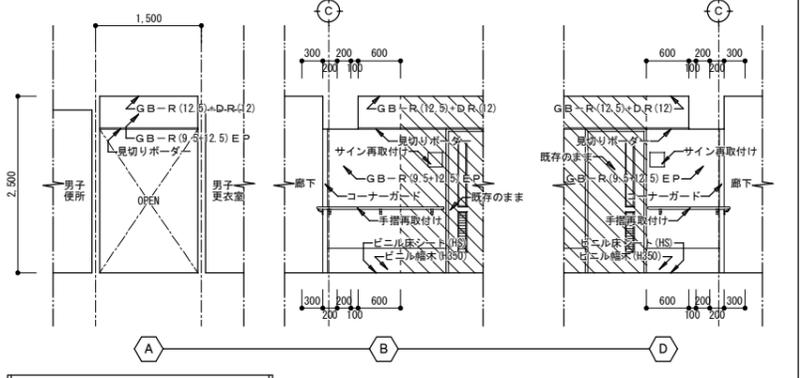
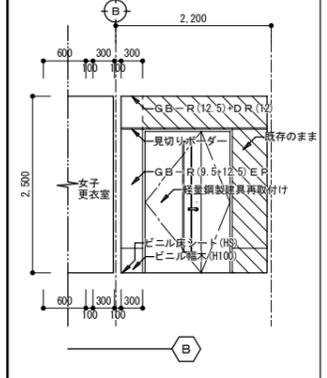
展開図 1階 廊下(南側) 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100



展開図 1階 廊下(便所前) 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100

展開図 1階 男子便所 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100

展開図 1階 女子便所 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100

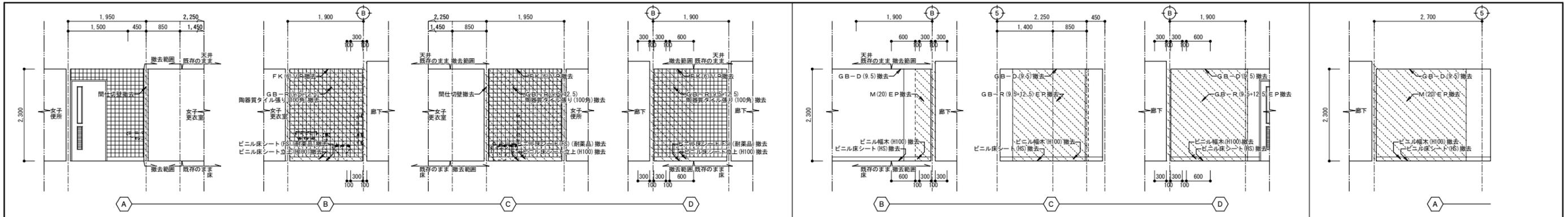


展開図 1階 廊下(便所前) 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100

展開図 1階 男子便所 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100

展開図 1階 女子便所 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100

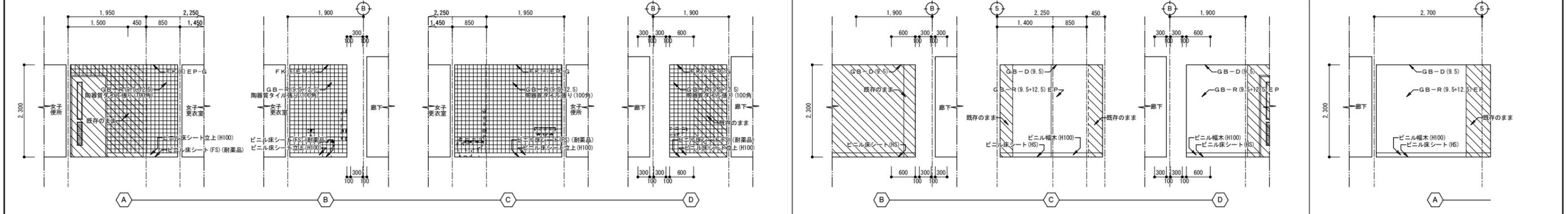
工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	展開図(1)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/50 A3:S=1/100
換		図面番号	A-40
換		名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
換		資格者氏名	一級建築士 大原豊隆 第218567号 首席 敏彦
換		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
換		所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞沖ビル5-A TEL:098(882)0192 FAX:098(882)0194



展開図 1階 車椅子使用 改修前 (撤去図)
A1: S=1/50 A3: S=1/100

展開図 1階 女子更衣室 改修前 (撤去図)
A1: S=1/50 A3: S=1/100

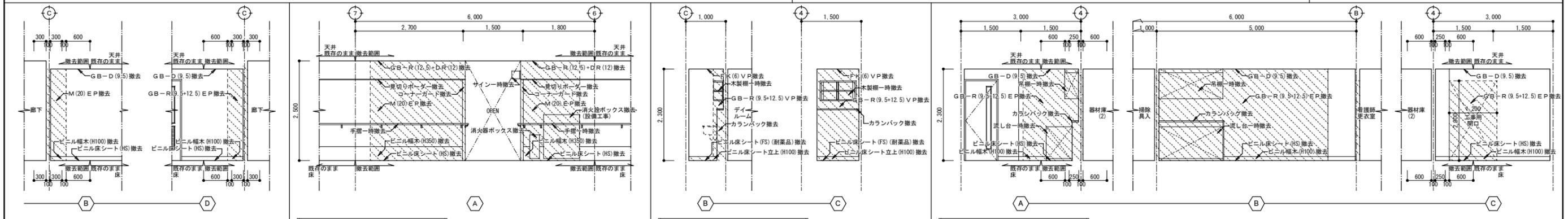
展開図 1階 男子更衣室 改修前 (撤去図)
A1: S=1/50 A3: S=1/100



展開図 1階 車椅子使用 改修後
A1: S=1/50 A3: S=1/100

展開図 1階 女子更衣室 改修後
A1: S=1/50 A3: S=1/100

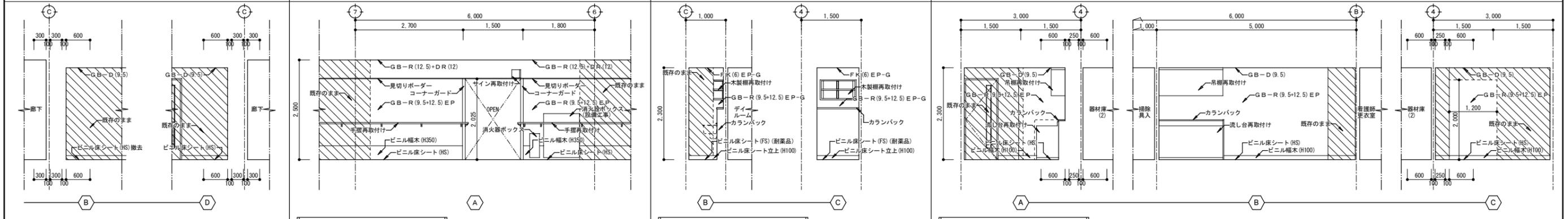
展開図 1階 男子更衣室 改修後
A1: S=1/50 A3: S=1/100



展開図 1階 廊下(北側便所側) 改修前 (撤去図)
A1: S=1/50 A3: S=1/100

展開図 1階 汚物流し 改修前 (撤去図)
A1: S=1/50 A3: S=1/100

展開図 1階 デイルーム 改修前 (撤去図)
A1: S=1/50 A3: S=1/100

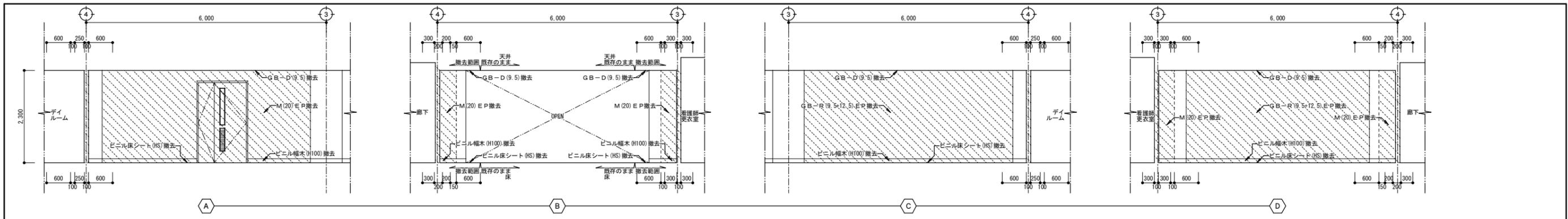


展開図 1階 廊下(北側便所側) 改修後
A1: S=1/50 A3: S=1/100

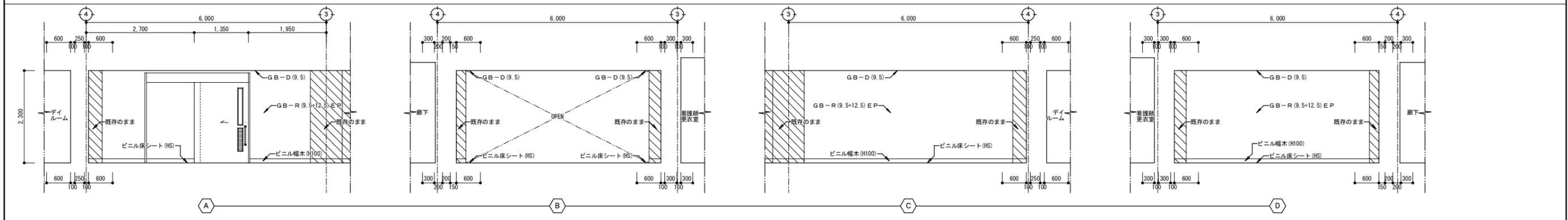
展開図 1階 汚物流し 改修後
A1: S=1/50 A3: S=1/100

展開図 1階 デイルーム 改修後
A1: S=1/50 A3: S=1/100

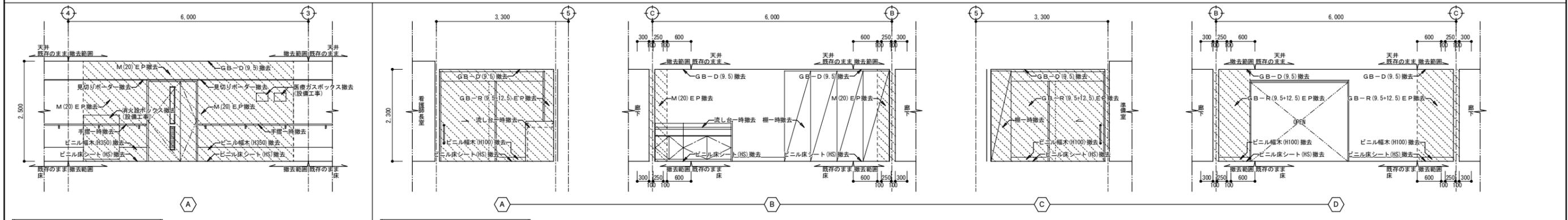
工事名称	中部病院南棟新築補修改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	展開図(2)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1: S=1/50 A3: S=1/100
換		図面番号	A-41
換		名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
換		資格者氏名	一級建築士 大原 健 第218567号 首席 監査
換		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
換		所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-2-4-13 瑞沖ビル5-A TEL: 098(882)0192 FAX: 098(882) 0194



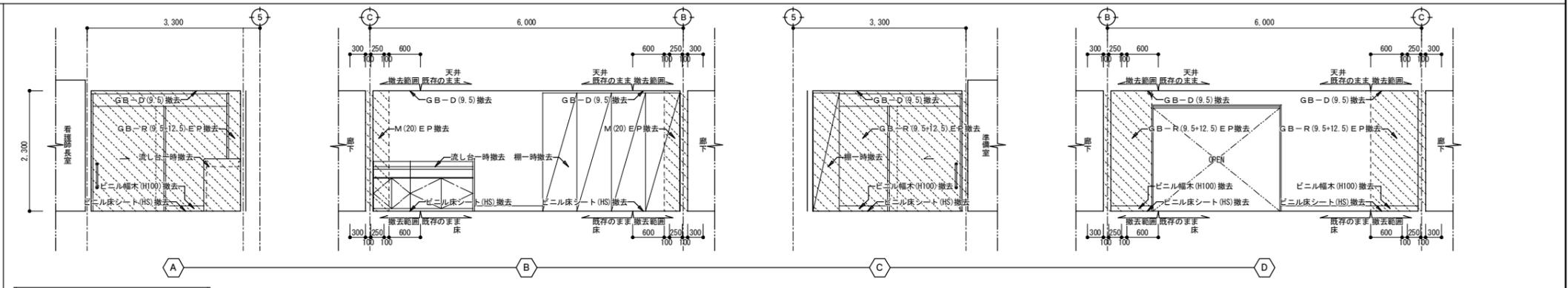
展開図 1階 機材室(2) 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100



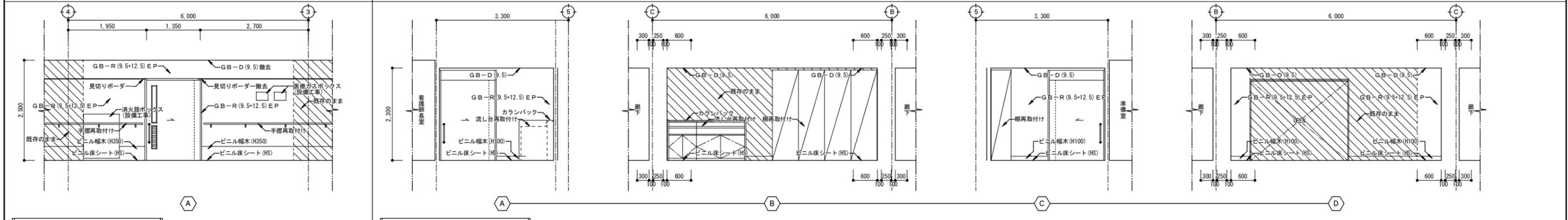
展開図 1階 機材室(2) 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100



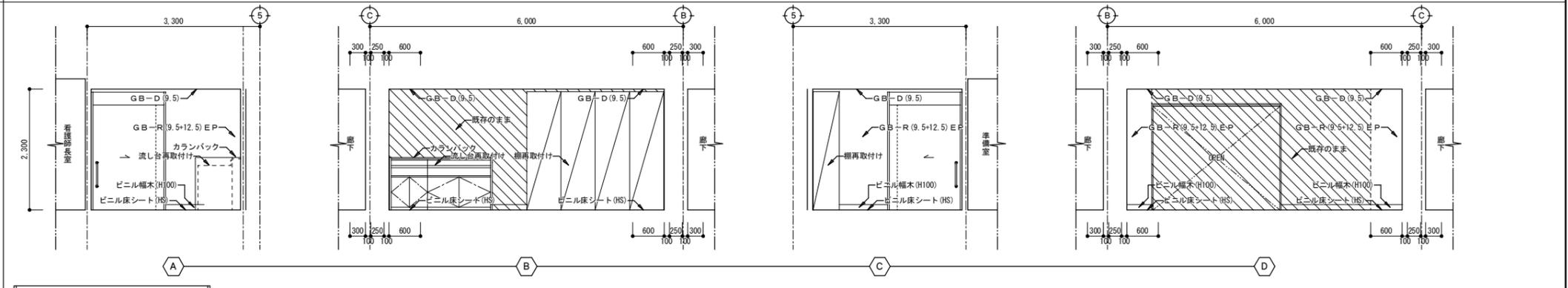
展開図 1階 廊下(北側器材室前) 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100



展開図 2階 鍋爐室 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100

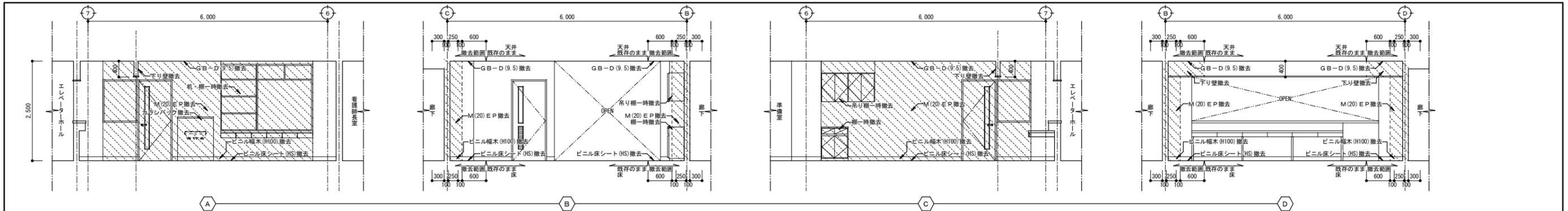


展開図 1階 廊下(北側器材室前) 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100

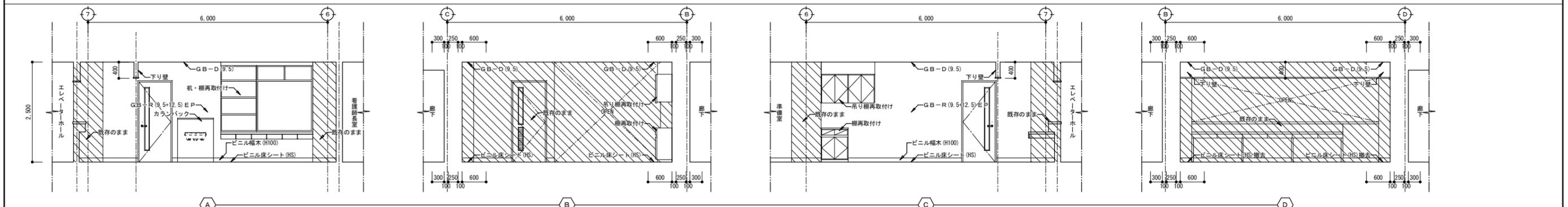


展開図 2階 鍋爐室 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100

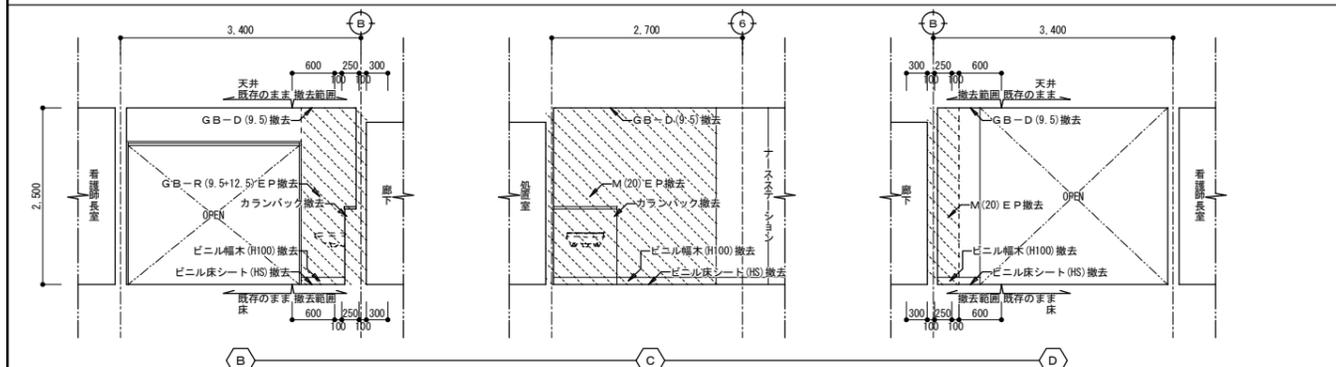
工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	展開図(3)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/50 A3:S=1/100
換		図面番号	A-42
換		名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
換		資格者氏名	一級建築士 大原豊隆 第218567号 首席 敏彦
換		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
換		所在地	沖縄県那覇市博2-4-13 博沖ビル5-A TEL:098(82)0192 FAX:098(82)0194



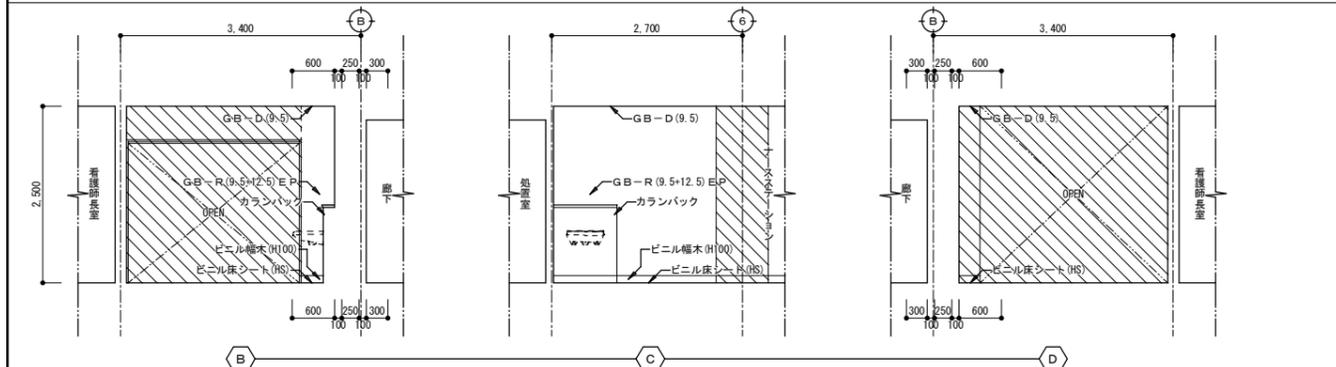
展開図 2階 ナースステーション 改修前 (撤去図)
A1 : S=1/50 A3 : S=1/100



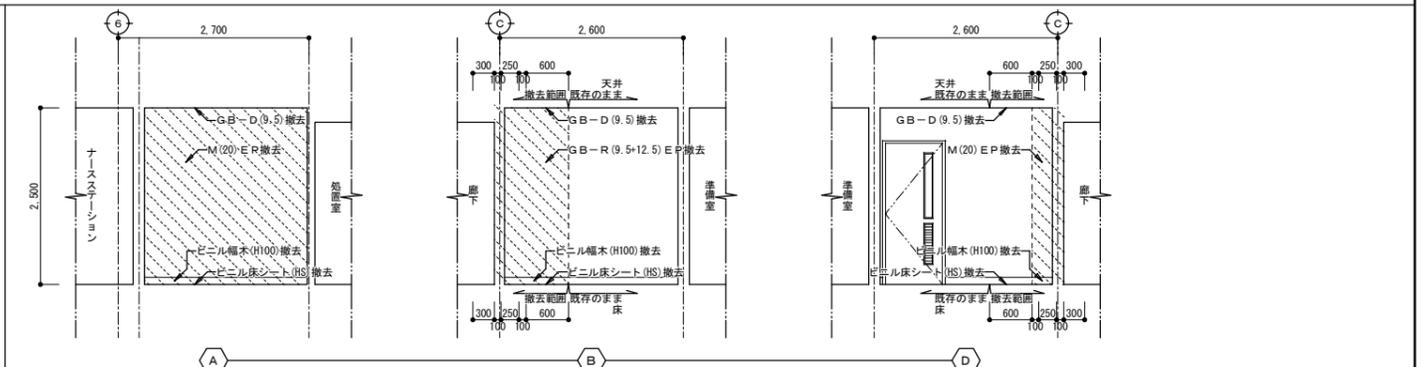
展開図 2階 ナースステーション 改修後
A1 : S=1/50 A3 : S=1/100



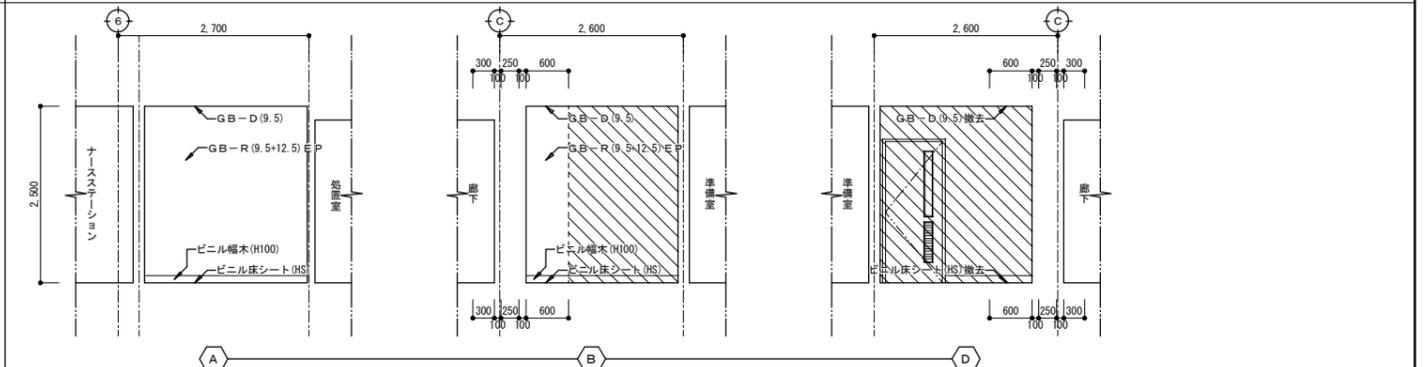
展開図 2階 準備室 改修前 (撤去図)
A1 : S=1/50 A3 : S=1/100



展開図 2階 準備室 改修後
A1 : S=1/50 A3 : S=1/100

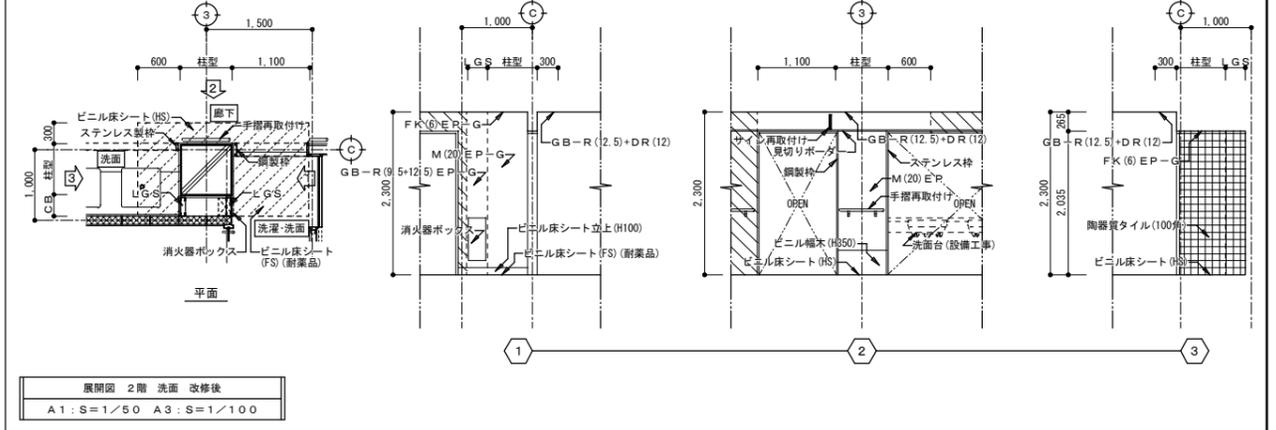
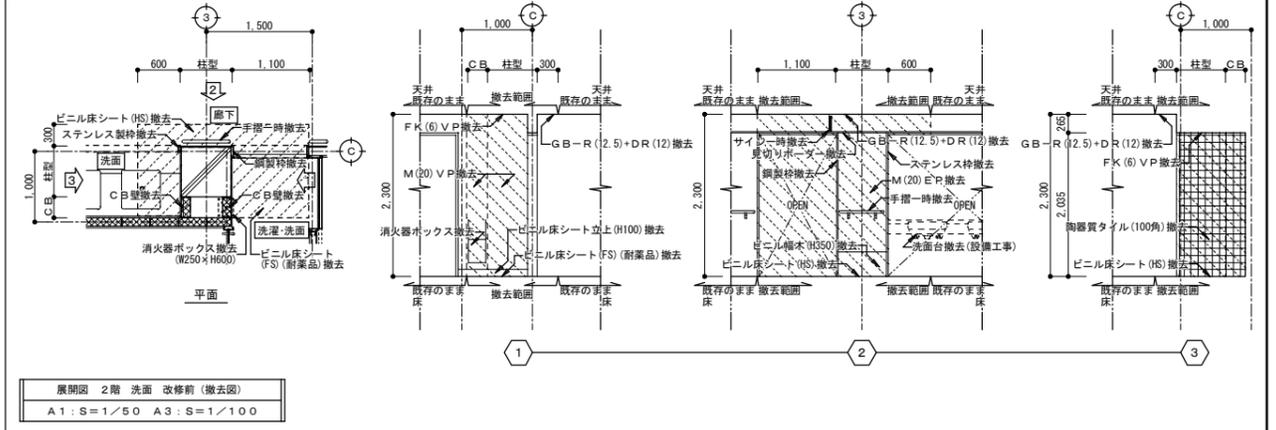
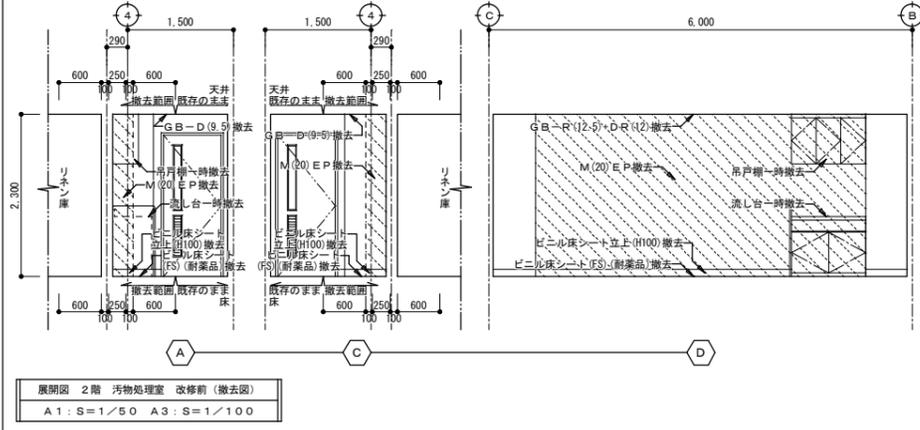
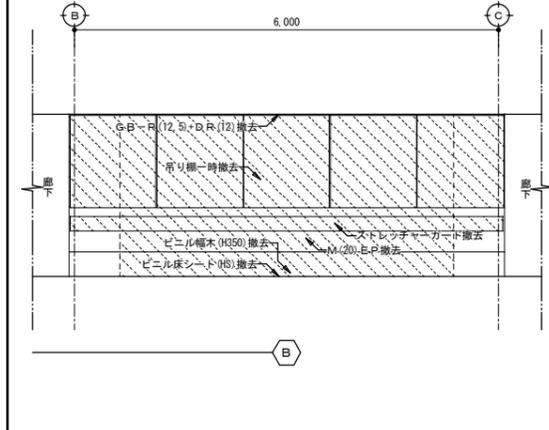
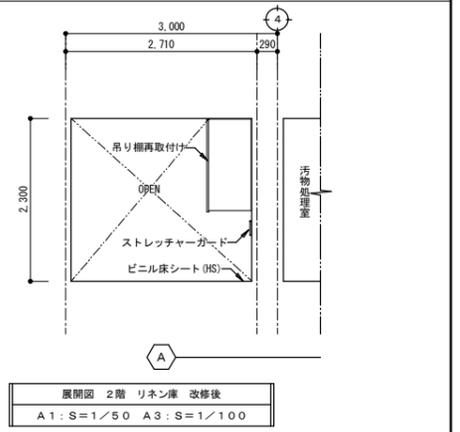
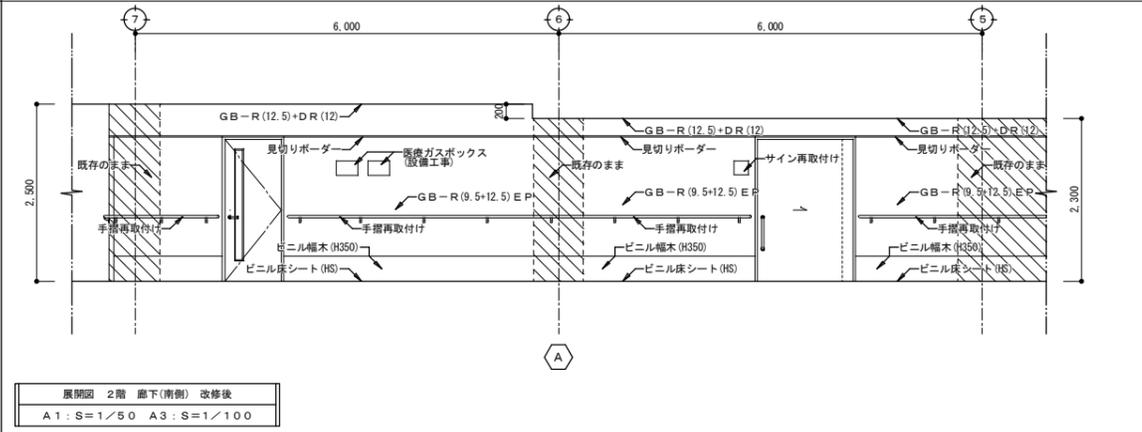
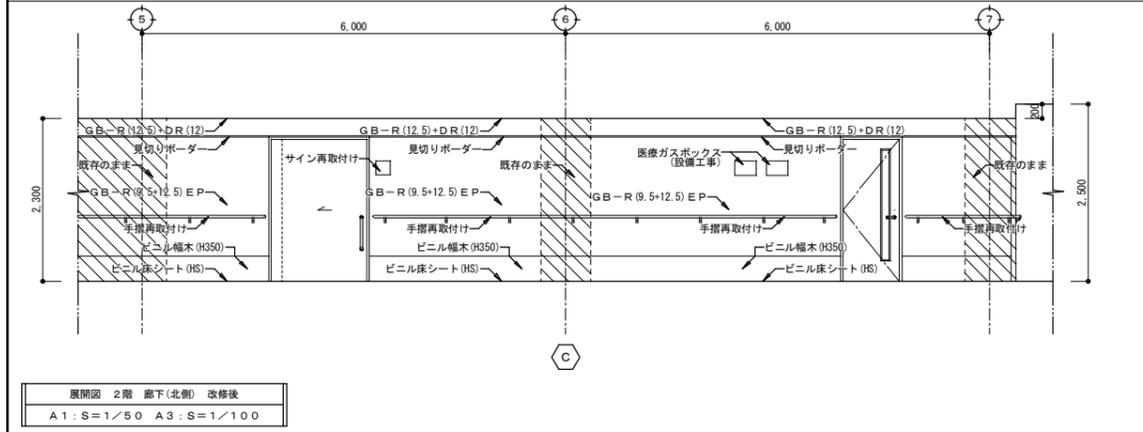
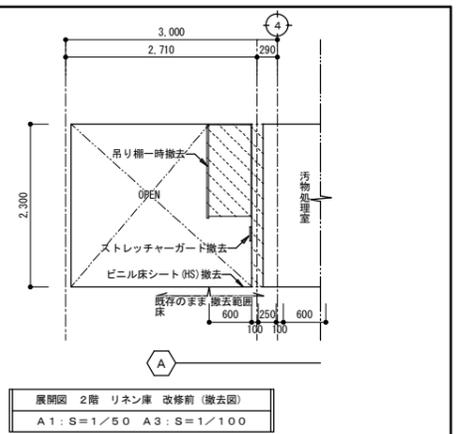
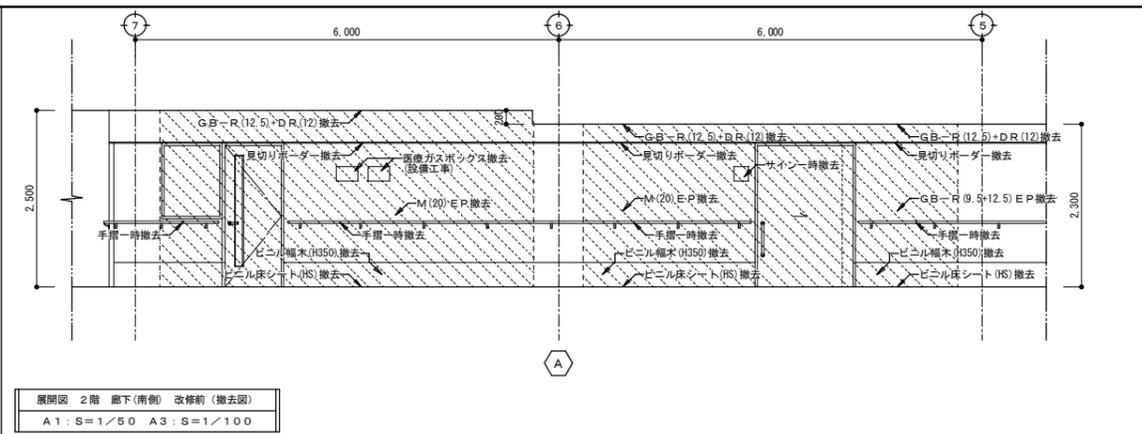
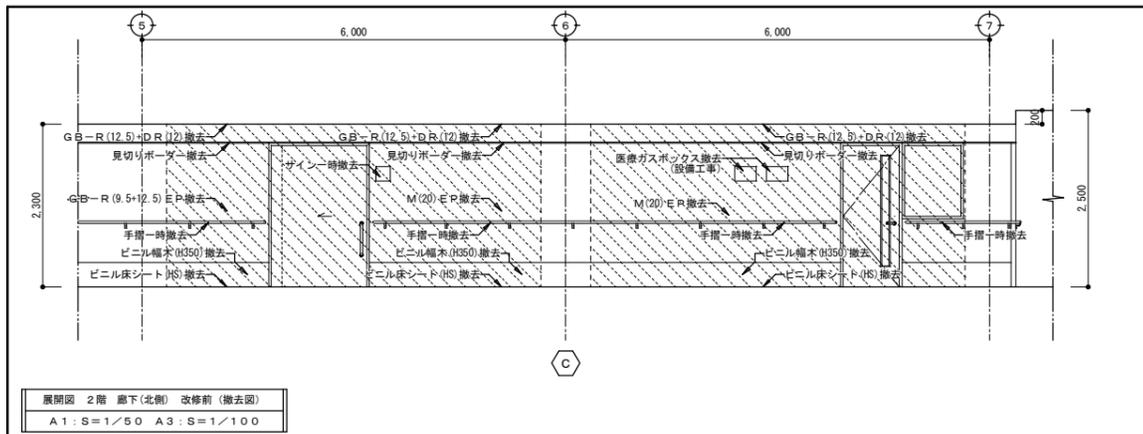


展開図 2階 看護師長室 改修前 (撤去図)
A1 : S=1/50 A3 : S=1/100

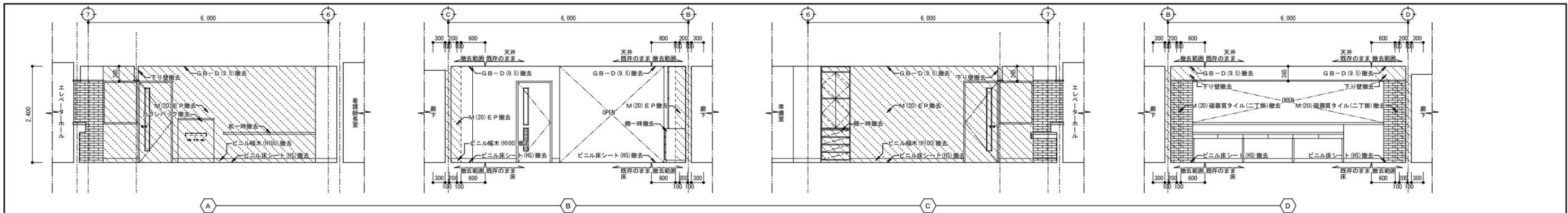


展開図 2階 看護師長室 改修後
A1 : S=1/50 A3 : S=1/100

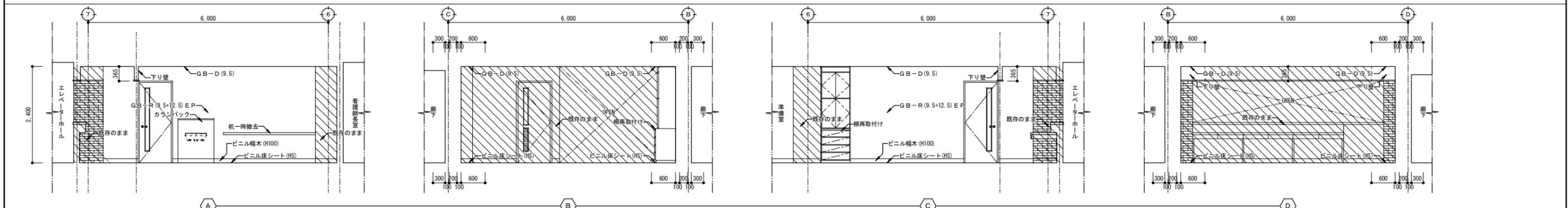
工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	展開図(4)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1 : S=1/50 A3 : S=1/100
換		図面番号	A-43
換		名称	株式会社 総企面設計 沖縄支店
換		資格者氏名	一級建築士 大原豊 第218567号
換		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
換		所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖縄ビル5-A TEL: 098(982)0192 FAX: 098(982) 0194



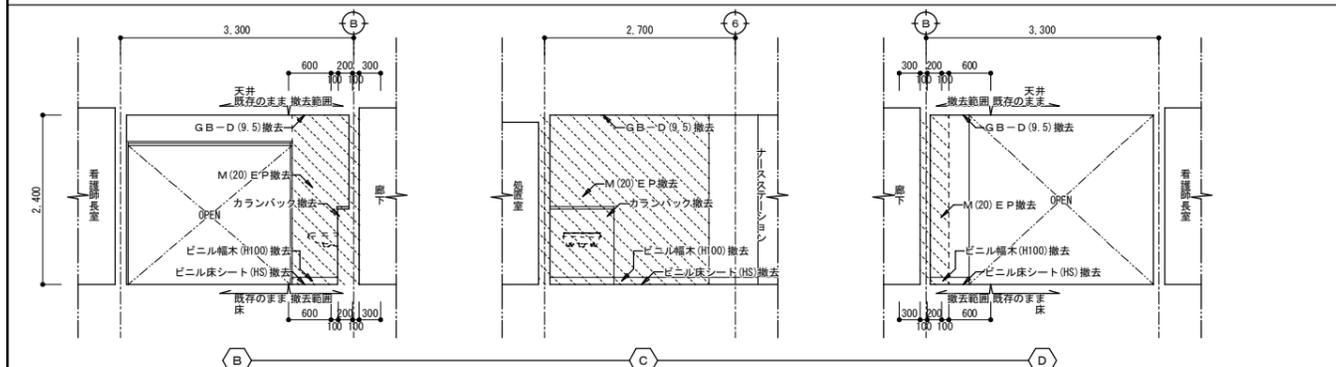
工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	展開図(5)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1: S=1/50 A3: S=1/100
換		図面番号	A-44
換		名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
換		資格者氏名	一級建築士 大原 豊 第218567号
換		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
換		所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖ビル5-A TEL: 098(82)0192 FAX: 098(82) 0194



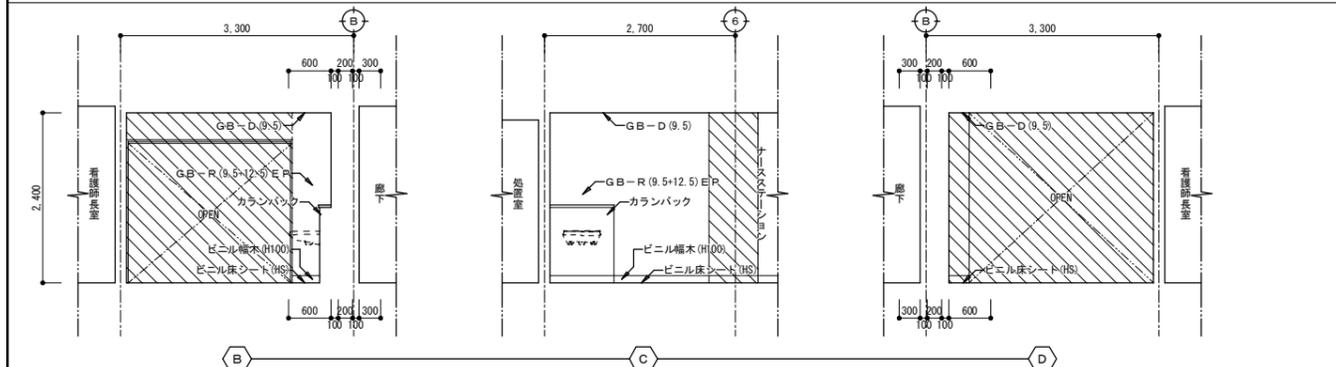
展開図 3階 ナースステーション 改修前 (撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100



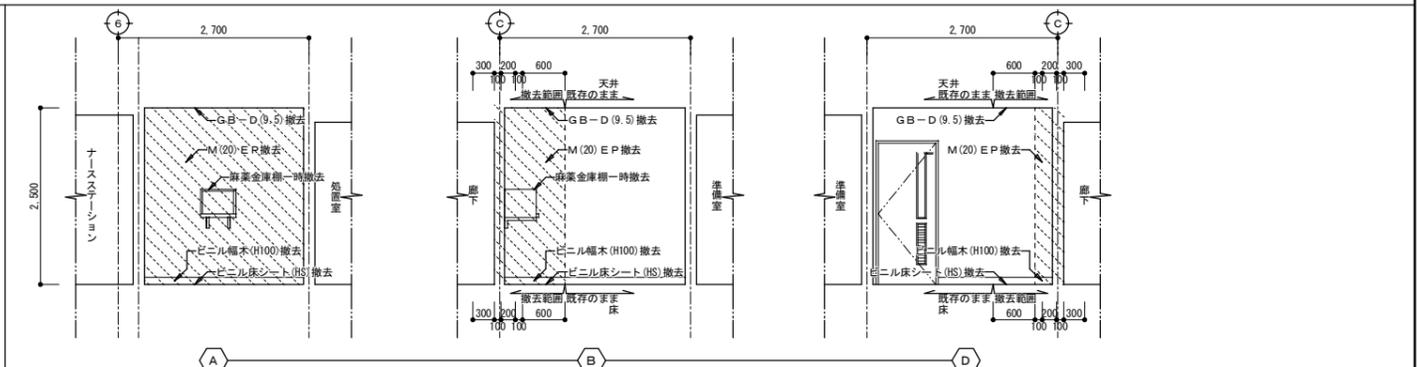
展開図 3階 ナースステーション 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100



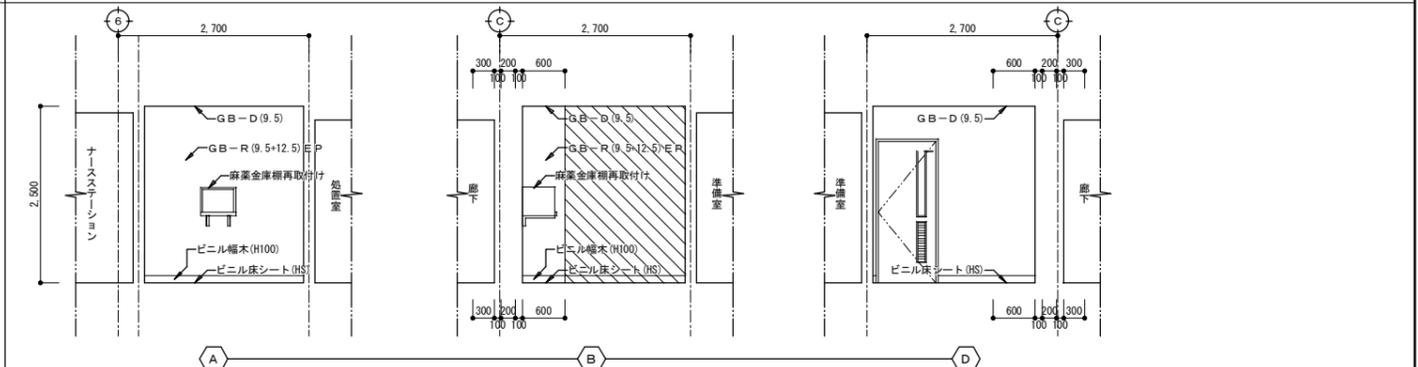
展開図 3階 準備室 改修前 (撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100



展開図 3階 準備室 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100

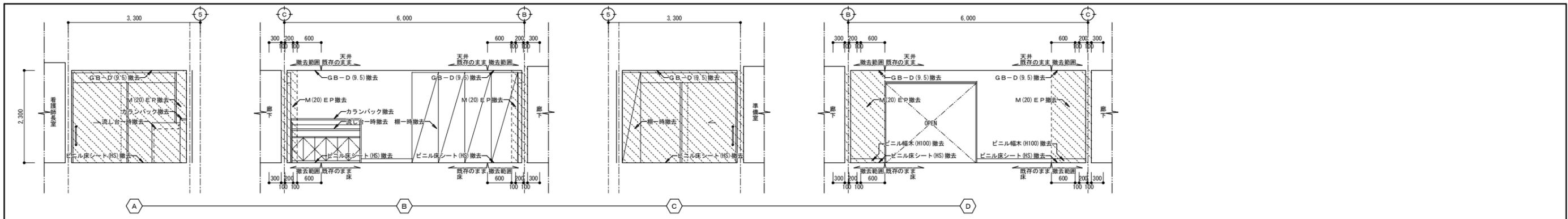


展開図 3階 看護師長室 改修前 (撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100

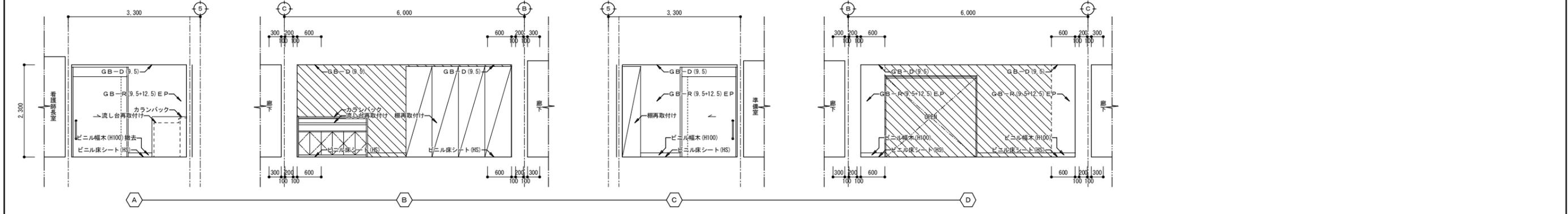


展開図 3階 看護師長室 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100

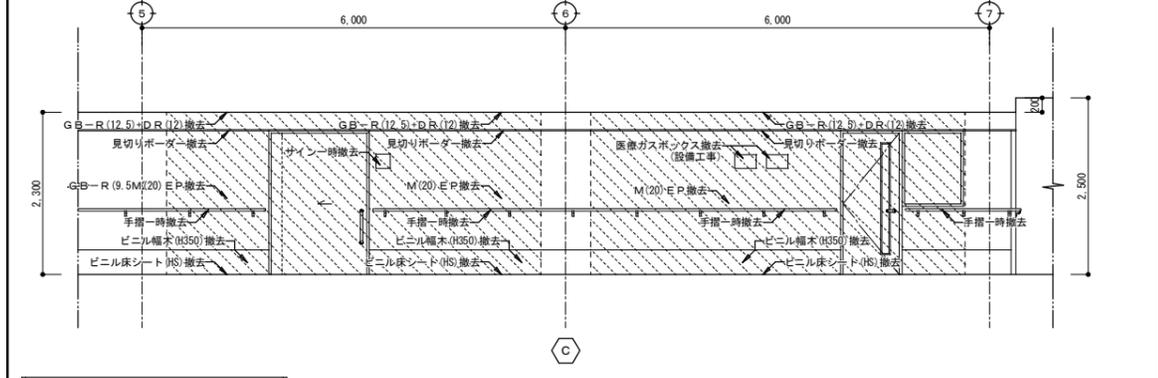
工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	展開図(6)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/50 A3:S=1/100
換		図面番号	A-45
換		名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
換		資格者氏名	一級建築士 大原豊 第218567号
換		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
換		所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖縄ビル5-A TEL:098(882)0192 FAX:098(882)0194



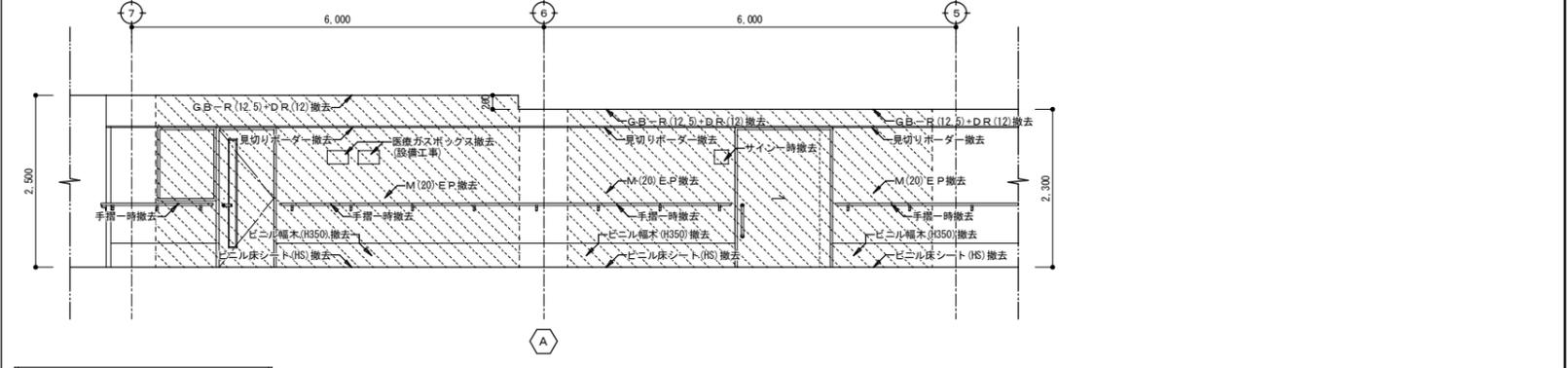
展開図 3階 処置室 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100



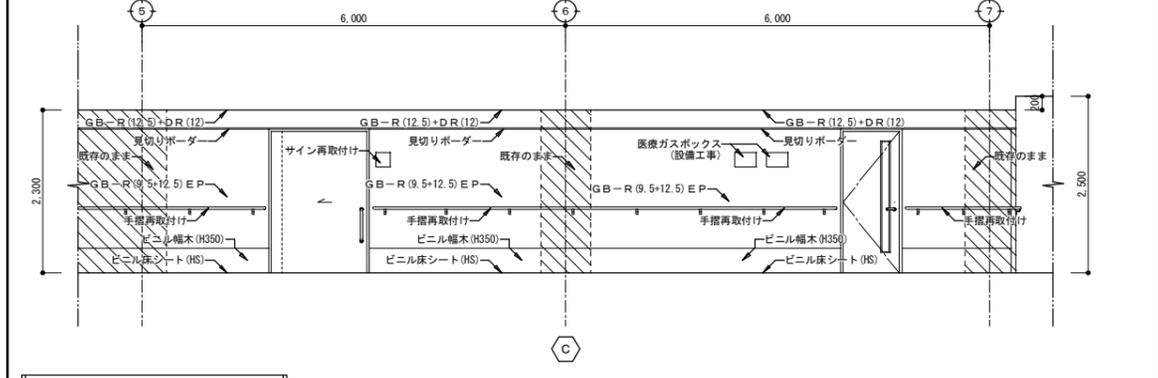
展開図 3階 処置室 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100



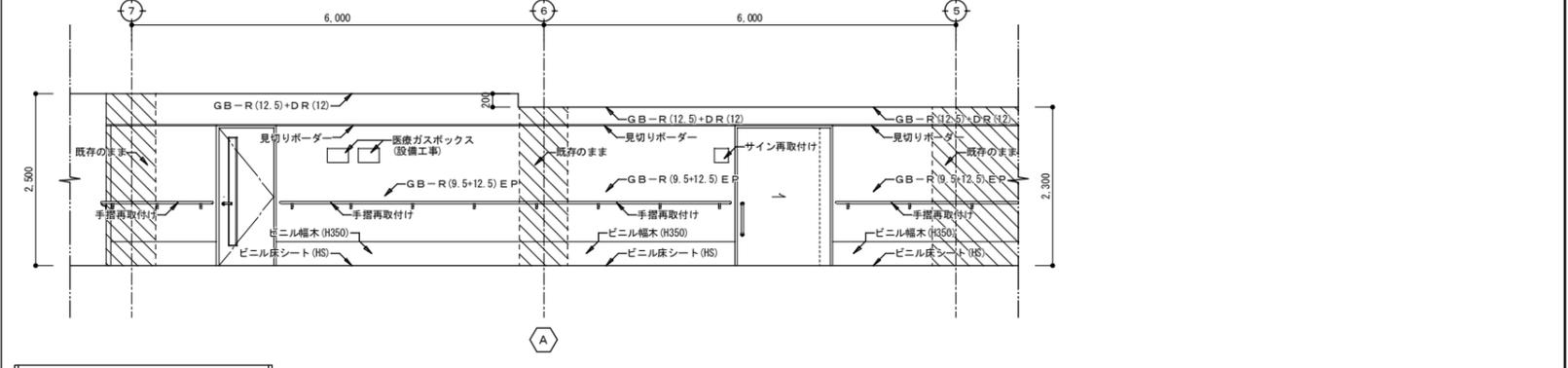
展開図 3階 廊下(北側) 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100



展開図 3階 廊下(南側) 改修前(撤去図)
A1:S=1/50 A3:S=1/100

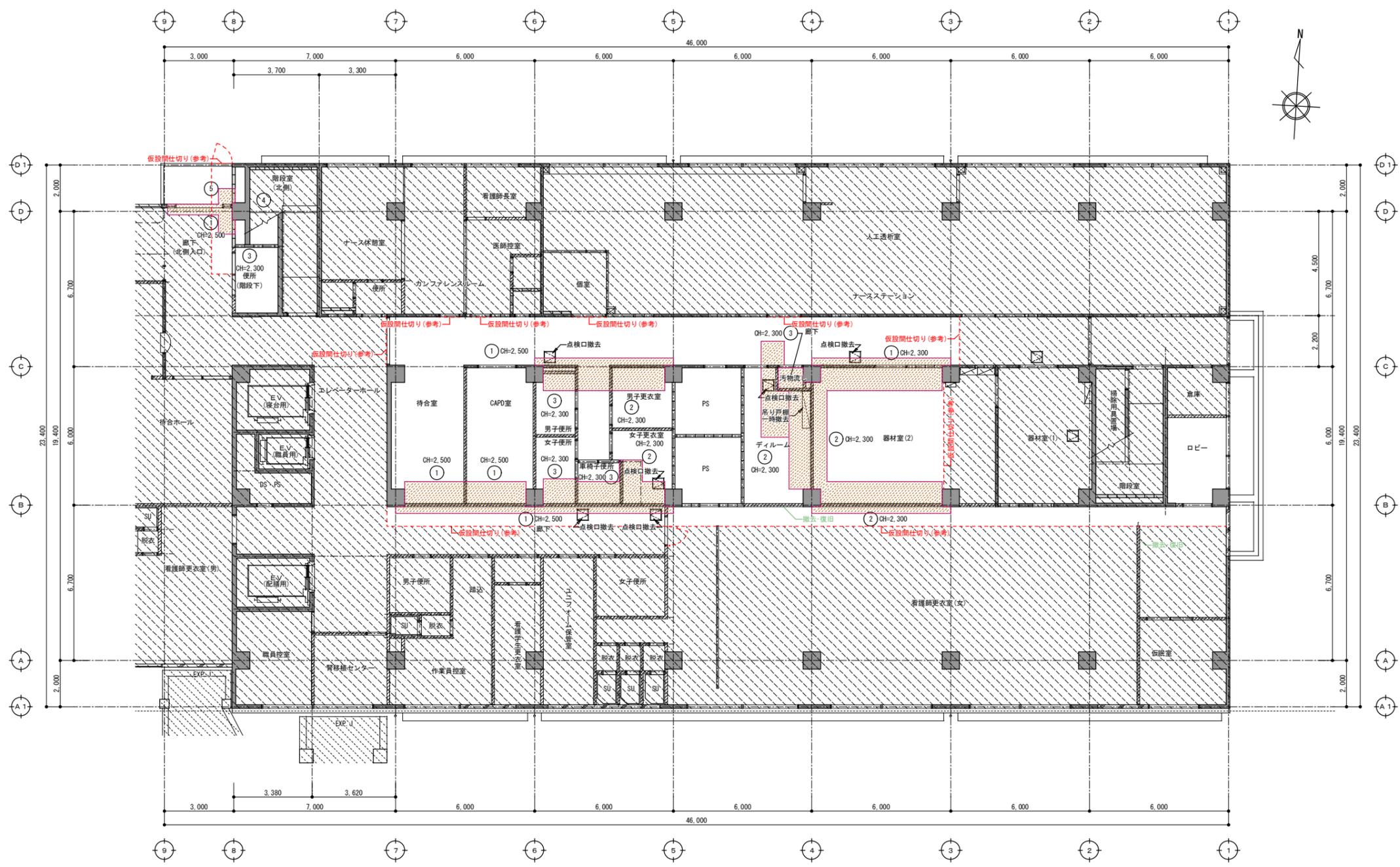


展開図 3階 廊下(北側) 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100



展開図 3階 廊下(南側) 改修後
A1:S=1/50 A3:S=1/100

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	展開図(7)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/50 A3:S=1/100
換		図面番号	A-46
換		名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
換		資格者氏名	一級建築士 大原豊 第218567号 首席 数彦
換		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
換		所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖ビル5-A TEL:098(82)0192 FAX:098(82)0194



1階天井伏図 改修前(撤去図)
A1:S=1/100 A3:S=1/200

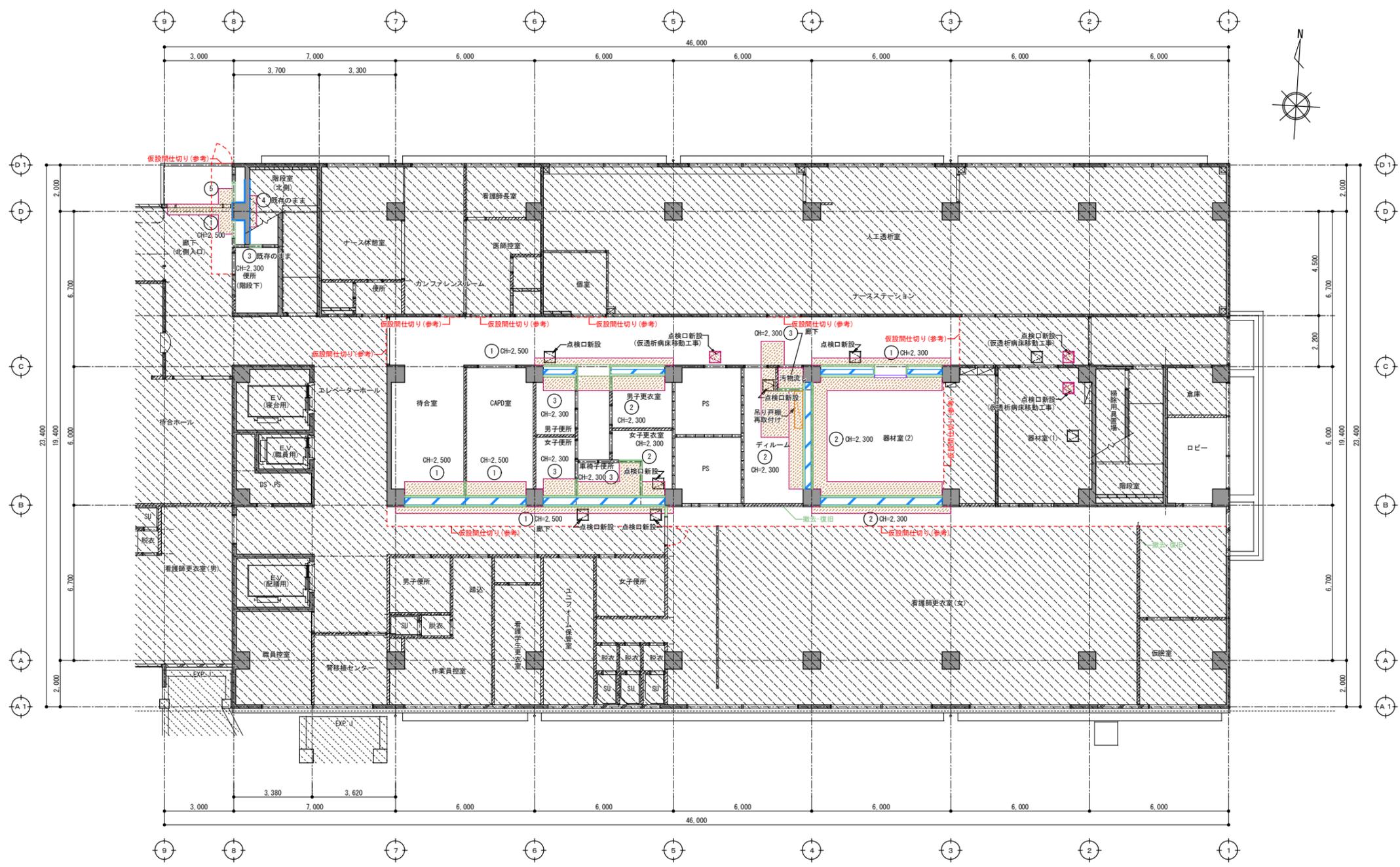
凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽鋼骨壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	本工事範囲外を示す

撤去凡例	
	撤去範囲
	仮設間仕切り(A-56参照)

仕上表		
符号	下地	仕上
①	LGS	GB-R (12.5) + DR (12)
②	LGS	GB-D (9.5)
③	LGS	FK (6) VP塗り
④	RC	内装薄塗りE
⑤	LGS	アルミスバンドレル

注記
・天井ふところ内の設備配管類等は、居ながら工事での使用部分となり発生残置となる為、撤去工事及び新設工事に工事中は慎重に取り扱うこと。

工事名称	中部病院南病棟新築補修改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	1階天井伏図 改修前(撤去図)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200
換		図面番号	A-47
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
	資格者氏名	一級建築士 大原豊 第218567号	
	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL:098(882)0192 FAX:098(882)0194		



凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽量鉄骨壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	本工程範囲外を示す

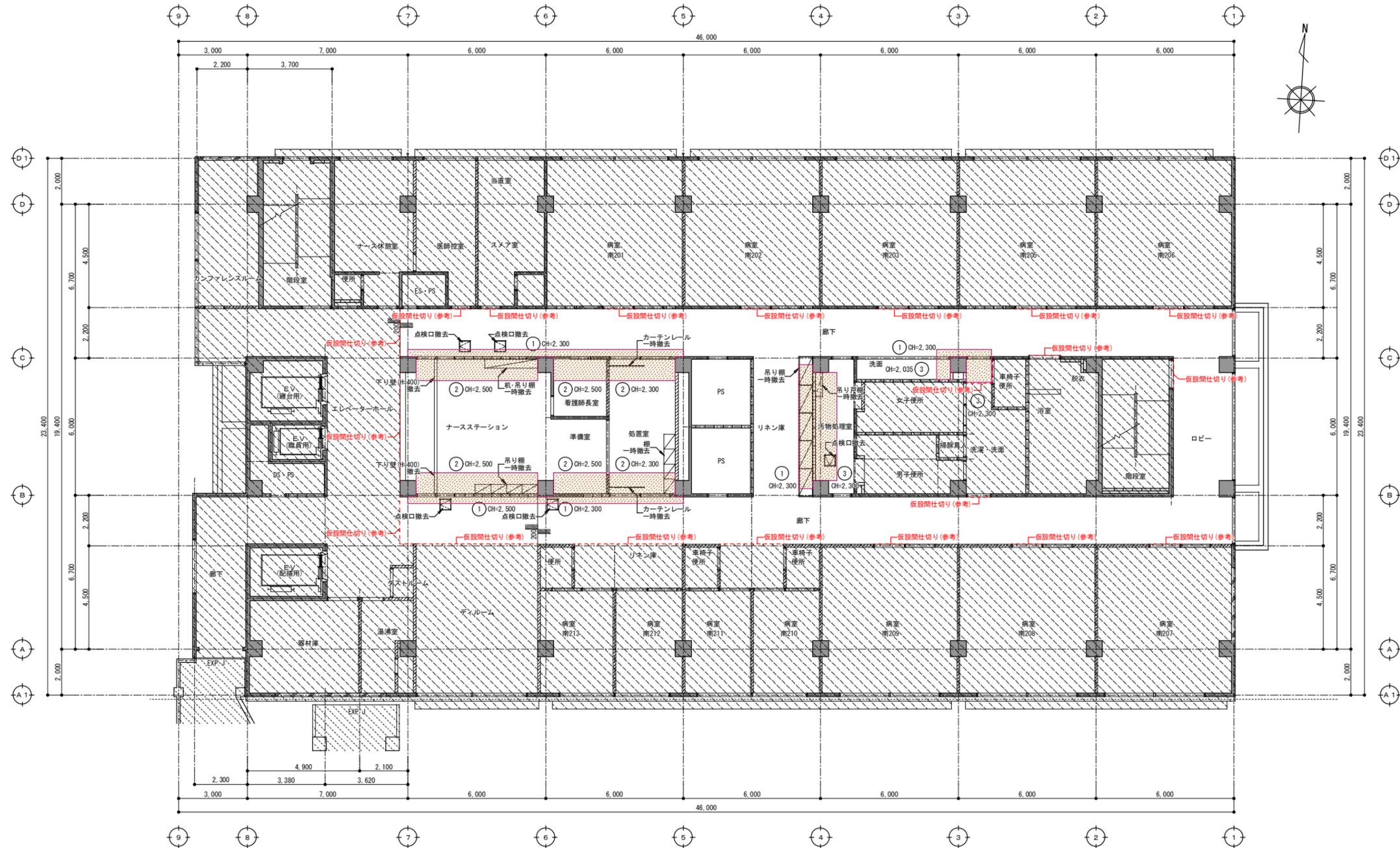
改修凡例	
	改修範囲
	壁：増設耐震補強壁
	柱：連続繊維巻き補強
	軽量鉄骨壁
	GL工法
	仮設配管仕切り (A-56参照)

仕上表		
符号	下地	仕上
①	LGS	GB-R (12.5) + DR (12)
②	LGS	GB-D (9.5)
③	LGS	FK (6) EP-G塗り
④	RC	内装薄塗りE
⑤	LGS	アルミスバンドレル

1階天井伏図 改修後
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

注記
 ・本工事に先立ち、1階透折病床を4階へ移動する為の設備の仮設配管を行います。
 ・1階の本工事が完了し、透折病床の1階への再移動後は現況復旧を行うこと。
 ・天井点検口の位置は設備と調整を行うこと。
 ・透折装置メーカーの別途工事との調整を行うこと。
 ・天井ふところ内の設備配管等は、居ながら工事の使用部分となり養生措置となる為、撤去工事及び新設工事共に工事中は慎重に取り扱うこと。

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	1階天井伏図 改修後
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200
換		図面番号	A - 48
検印	管理建築士	設計	製図
	設計	製図	
	資格者氏名	株式会社 総企画設計 沖縄支店 一級建築士 大原豊 第218567号 首席 監査	
	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL: 098(882)0192 FAX: 098(882) 0194		



2階天井伏図 改修前(撤去図)
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

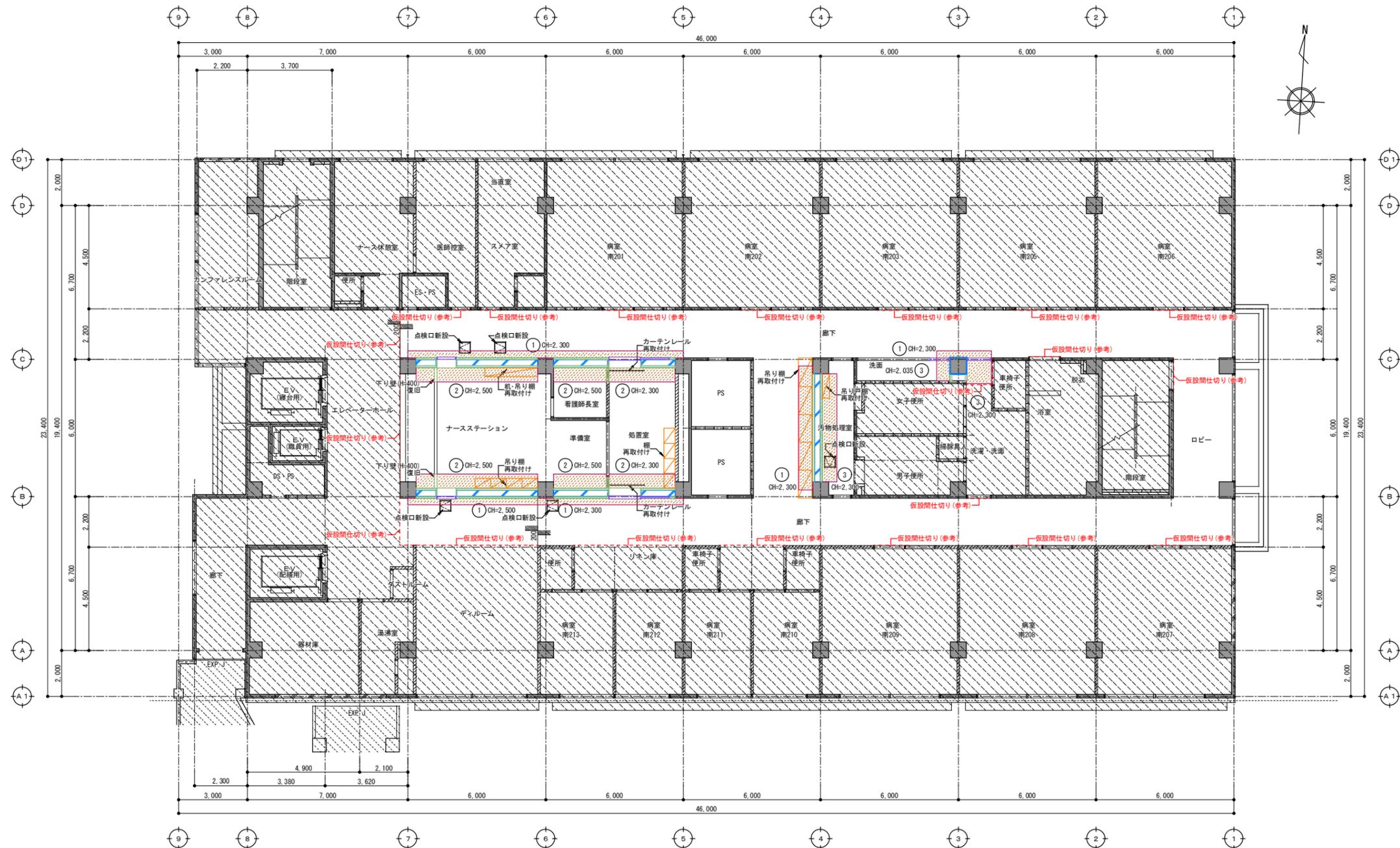
凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽量鉄骨壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	本工事範囲外を示す

撤去凡例	
	撤去範囲
	仮設間仕切り (A-5参照)

仕上表		
符号	下地	仕上
①	LGS	GB-R (12.5) + DR (12)
②	LGS	GB-D (9.5)
③	LGS	FK (6) VP塗り

注記
天井ふところ内の設備配管等は、層ながら工事の
使用部分となり養生措置となる為、撤去工事及び新設
工事共に工事中は慎重に取り扱うこと。

工事名称	中部病院南病棟新築補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	2階天井伏図 改修前(撤去図)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200
換		図面番号	A - 49
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
	資格者氏名	一級建築士 大庭豊隆 第218567号	
	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL: 098(882)0192 FAX: 098(882) 0194		



2階天井伏図 改修後
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

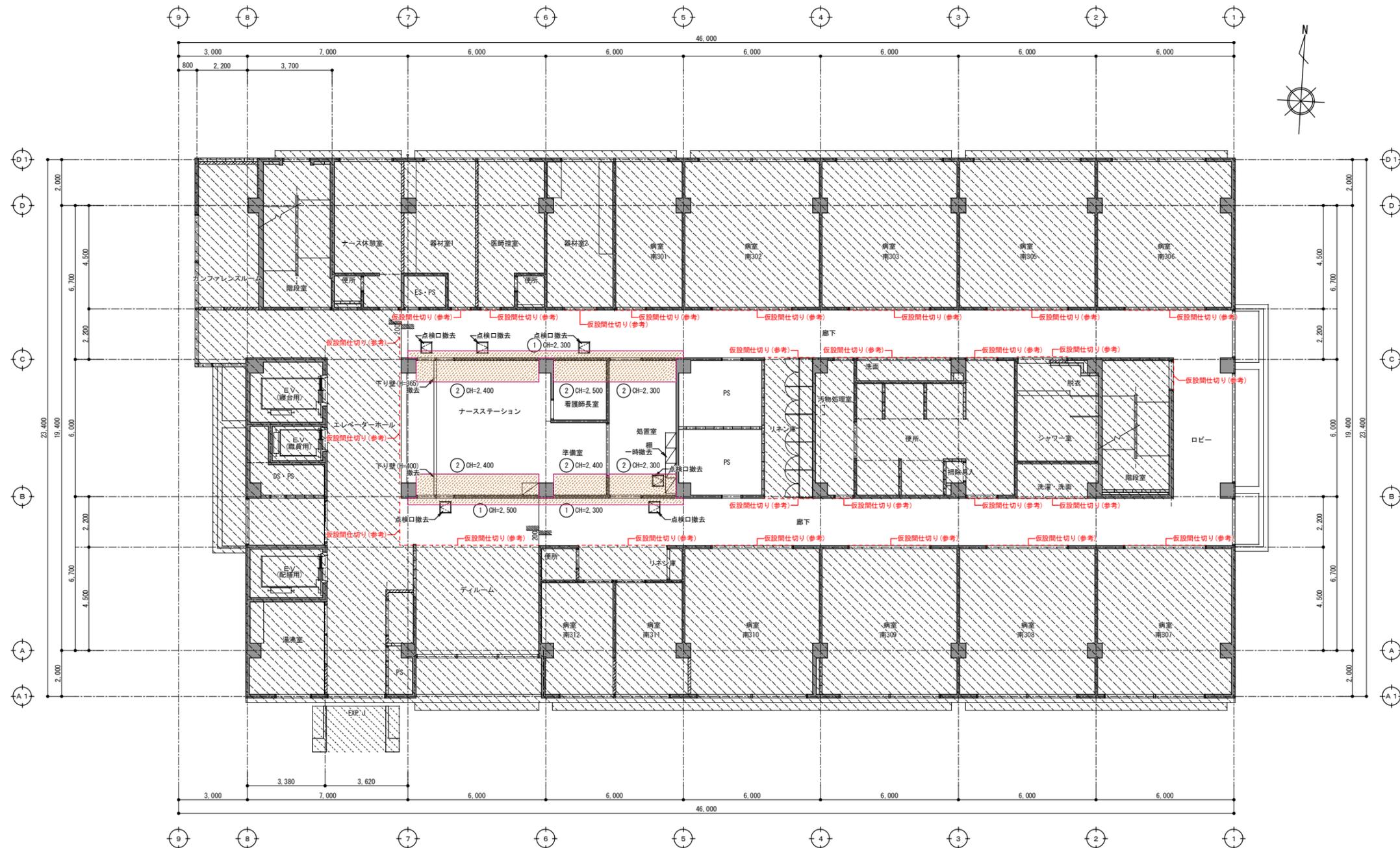
凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽量鉄骨壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	本工程範囲外を示す

改修凡例	
	改修範囲
	壁：増設耐震補強壁
	柱：連続繊維巻き補強
	軽量鉄骨壁
	GL工法
	仮設間仕切り (A-5参照)

仕上表		
符号	下地	仕上
①	LGS	GB-R (12.5) + DR (12)
②	LGS	GB-D (9.5)
③	LGS	FK (6) EP-G塗り

注記
・天井ふところ内の設備配管等は、層ながら工事での使用部分となり養生養生となる為、撤去工事及び新設工事共に工事中は慎重に取り扱うこと。

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	2階天井伏図 改修後
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200
換		図面番号	A - 50
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
	資格者氏名	一級建築士 大原豊 第218567号	
	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL: 098(882)0192 FAX: 098(882) 0194		



	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽鋼鉄骨壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	主要出入口
	本工事範囲外を示す

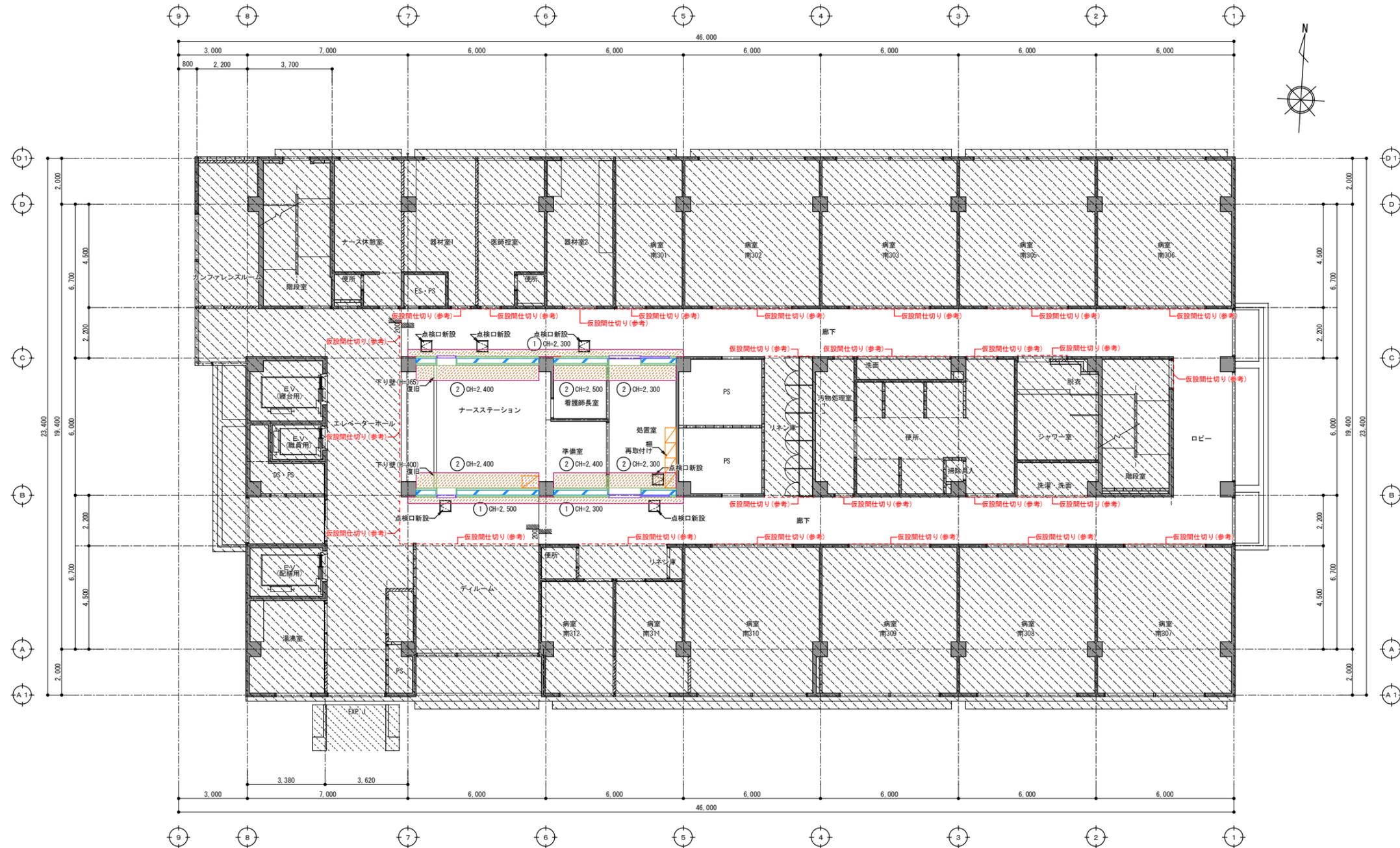
	撤去範囲
	仮設間仕切り (A-58参照)

符号	下地	仕上
①	LGS	GB-R (12.5) + DR (12)
②	LGS	GB-D (9.5)
③	LGS	FK (6) VP塗り

注記
 ・天井ふところ内の設備配管等は、居ながら工事での使用部分となり養生済となる為、撤去工事及び新設工事共に工事中は慎重に取り扱うこと。

3階天井伏図 改修前(撤去図)
 A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

工事名称	中部病院南病棟新築補修改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	3階天井伏図 改修前(撤去図)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200
換		図面番号	A - 51
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
	資格者氏名	一級建築士 大原豊 第218567号	
	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖ビル5-A TEL: 098(882)0192 FAX: 098(882) 0194		



3階天井伏図 改修後
A1: S=1/100 A3: S=1/200

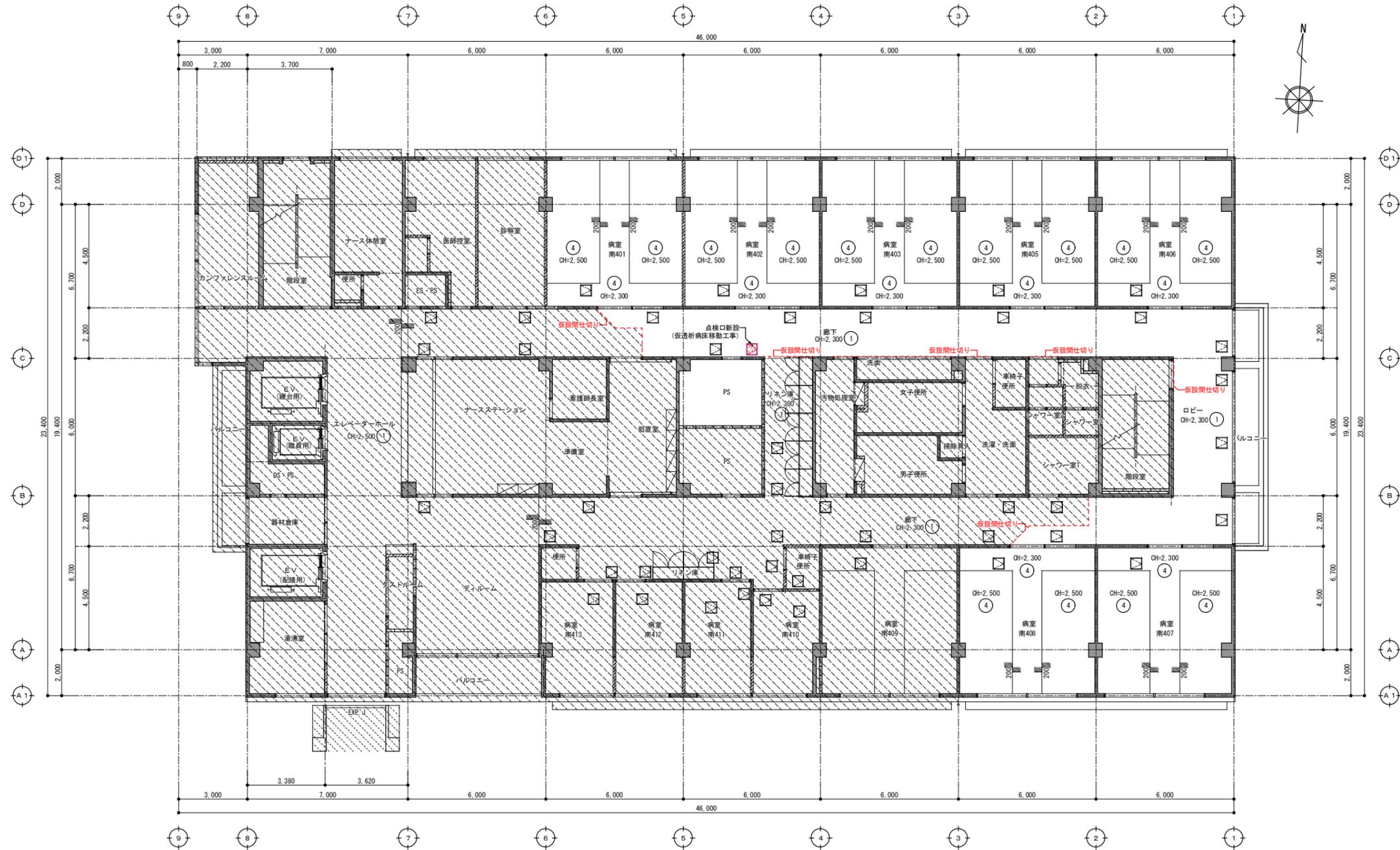
凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽量鉄骨壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	主要出入口
	本工事範囲外を示す

改修凡例	
	改修範囲
	壁：増設耐震補強壁
	柱：連続繊維巻き補強
	軽量鉄骨壁
	GL工法
	仮設間仕切り (A-58参照)

仕上表		
符号	下地	仕上
①	LGS	GB-R (12.5) + DR (12)
②	LGS	GB-D (9.5)
③	LGS	FK (6) EP-G塗り

注記
・天井ふところ内の設備配管等は、層ながら工事での使用部分となり養生養生となる為、撤去工事及び新設工事共に工事中は慎重に取り扱うこと。

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	3階天井伏図 改修後
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1: S=1/100 A3: S=1/200
換		図面番号	A-52
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
	資格者氏名	一級建築士 大原豊 第218567号	
	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
所在地	沖縄県那覇市博2-2-4-13 博沖ビル5-A TEL: 098(82)0192 FAX: 098(82) 0194		



4階天井伏図 仮設
A1 : S=1/100 A3 : S=1/200

凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽質赤レンガ壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	主要出入口
	本工事範囲外を示す

撤去凡例	
	改修範囲(天井点検口新設)
	仮設間仕切り(A-58参照)

仕上表		
符号	下地	仕上
①	LGS	GB-R (12.5) + DR (12)
②	LGS	GB-D (9.5)
③	LGS	FK (6) VP塗り
④	LGS	GB-R (12.5) + GB-R (9.5) EP塗り

注記
 ・本工事に先立ち、1階透析病棟を4階へ移動するための設備の仮設配管が工事となります。
 ・1階の本工事が完了し、透析病棟の1階への再移動後は現状復旧を行うこと。
 ・天井点検口の位置は設備と調整を行うこと。
 ・透析装置メーカーの別途工事との調整を行うこと。
 ・天井ふところ内の設備配管等は、居ながら工事の使用部分となり養生措置となる為、撤去工事及び新設工事共に工事中は慎重に取り扱うこと。

工事名称	中部病院南病棟新築補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	4階天井伏図 仮設
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1 : S=1/100 A3 : S=1/200
換		図面番号	A - 53
検印	管理建築士	設計	製図
	名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
	資格者氏名	一級建築士 大原豊隆 第218567号	
	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL: 098(882)0192 FAX: 098(882) 0194		

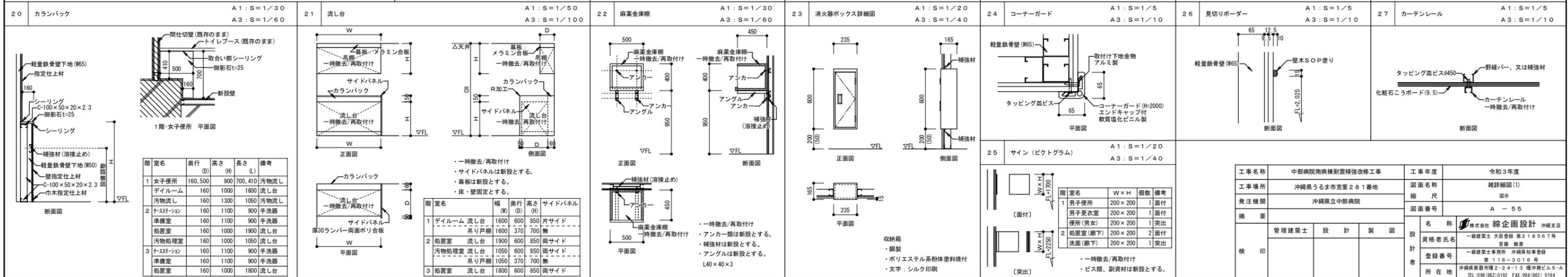
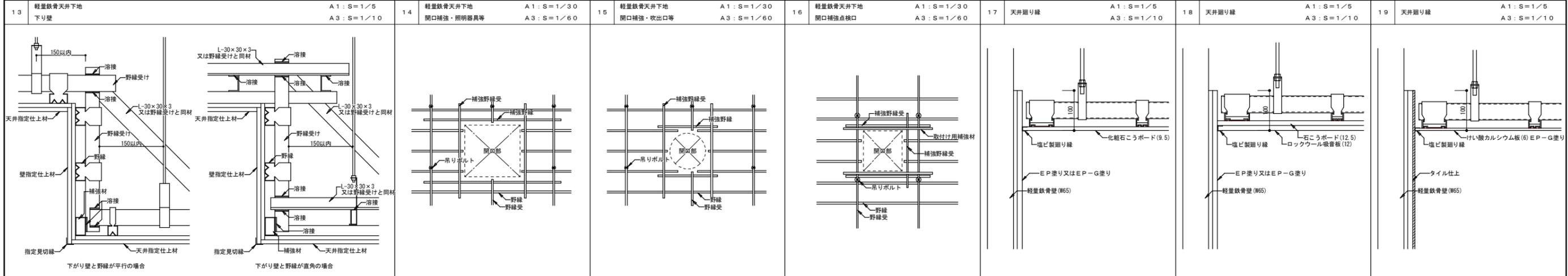
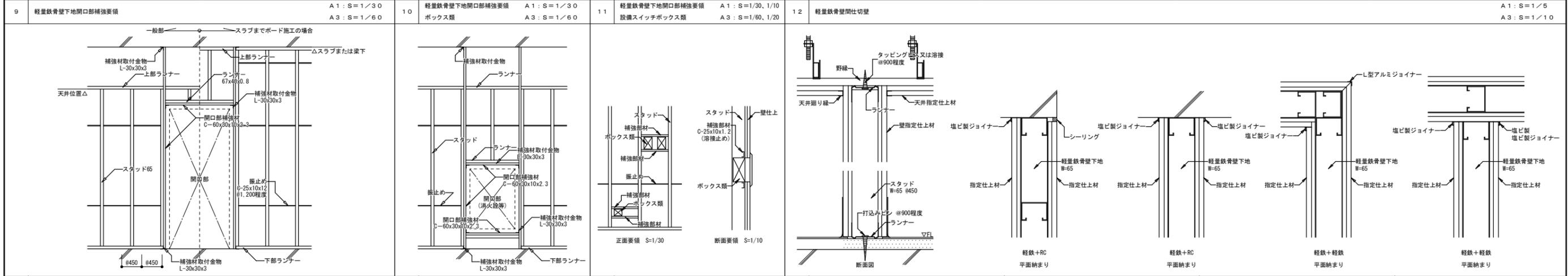
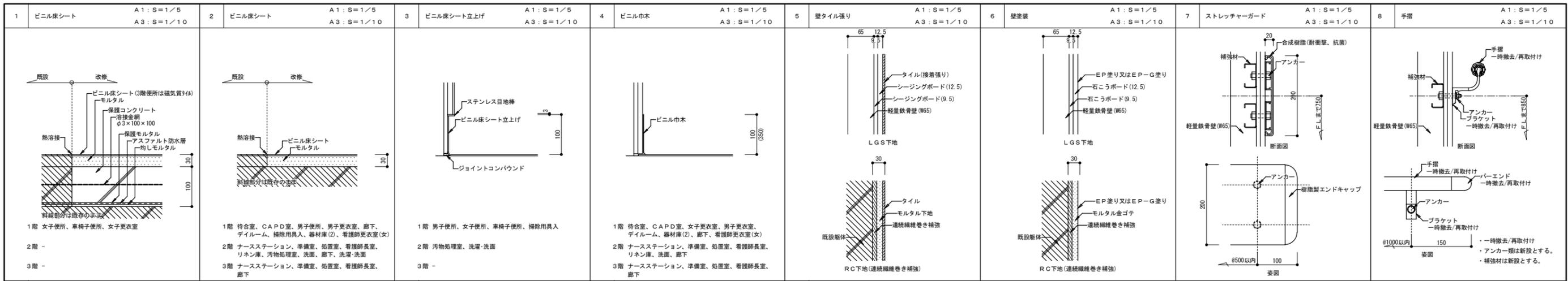
建具表		A1 : S = 1/50 A3 : S = 1/100															
符号・名称	① SP 鋼製パーテーション	① LSD 軽量鋼製両開きフラッシュ戸	② LSD 軽量鋼製親子開きフラッシュ戸	② LSD 軽量鋼製引きフラッシュ戸	① DT ③ LSD 軽量鋼製親子開きフラッシュ戸はめ殺し袖窓付	③ LSD 軽量鋼製親子開きフラッシュ戸	② DT	④ LSD 軽量鋼製引きフラッシュ戸	④ LSD 軽量鋼製引きフラッシュ戸	③ DT ① S 鋼製枠	① S 鋼製枠	④ DT ② S ステンレス製枠	② S ステンレス製枠	⑤ DT ① SSD ステンレス製両開き扉戸はめ殺し袖窓・欄間付	① SSD ステンレス製両開き扉戸はめ殺し袖窓・欄間付	⑥ DT	
取付位置・数量	看護師更衣室(女) 1	看護師更衣室(女) 1	機材室(2) 1	機材室(2) 1	2階・ナースステーション、3階・ナースステーション 4	2階・ナースステーション、3階・ナースステーション 4		2階・処置室、3階・処置室 4	2階・処置室、3階・処置室 4	2階廊下 1	2階廊下 1	2階廊下 1	2階廊下 1	1階廊下(北側入口) 1	1階廊下(北側入口) 1		
形状及び寸法																	
仕上	枠見込 ドア見込	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP
硝子	-	型板ガラス t=4	型板ガラス t=4	型板ガラス t=4	型板ガラス t=4	フロートガラス t=5	フロートガラス t=5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建具金物その他	付属金物一式	大型ステンレス丁番×6、ドアクローザー、レバーハンドル錠戸当り、フランス落し、テンキーロック、その他付属金物一式	大型ステンレス丁番×6、ドアクローザー、レバーハンドル錠戸当り、フランス落し、その他付属金物一式	ハンガー片引き(自閉式)(戸袋無し) シリンダー本締め錠、引き棒、戸当り、ガイドローラー、鋼製ガラリSOP、その他付属金物一式	ハンガー片引き(自閉式)(戸袋無し) シリンダー本締め錠、引き棒、戸当り、ガイドローラー、鋼製ガラリSOP、その他付属金物一式	大型ステンレス丁番×3、ドアクローザー、レバーハンドル錠戸当り、その他付属金物一式	大型ステンレス丁番×3、ドアクローザー、レバーハンドル錠戸当り、その他付属金物一式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	-	-	-	戸袋無し壁面付納まり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
符号・名称	④ LSD 軽量鋼製引きフラッシュ戸	④ LSD 軽量鋼製引きフラッシュ戸	③ DT ① S 鋼製枠	① S 鋼製枠	④ DT ② S ステンレス製枠	② S ステンレス製枠	⑤ DT ① SSD ステンレス製両開き扉戸はめ殺し袖窓・欄間付	① SSD ステンレス製両開き扉戸はめ殺し袖窓・欄間付	⑥ DT								
取付位置・数量	2階・処置室、3階・処置室 4	2階・処置室、3階・処置室 4	2階廊下 1	2階廊下 1	2階廊下 1	2階廊下 1	2階廊下 1	2階廊下 1	1階廊下(北側入口) 1	1階廊下(北側入口) 1							
形状及び寸法																	
仕上	枠見込 ドア見込	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP	表面処理鋼板 t=0.6 SOP
硝子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建具金物その他	ハンガー片引き(自閉式)(壁収納×2,戸袋無し×2) シリンダー本締め錠、引き棒、戸当り、ガイドローラー、その他付属金物一式	ハンガー片引き(自閉式)(壁収納) シリンダー本締め錠、引き棒、戸当り、ガイドローラー、その他付属金物一式	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備考	-	戸袋有り片面ボード納まり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

凡例

①	新設建具	LSD	軽量鋼製戸
②	撤去建具	SD	鋼製戸
③	撤去・再取付建具	SP	鋼製パーテーション
		S	鋼製枠、ステンレス製枠
		SSD	ステンレス製戸

共通事項
ステンレス踏指 40×10×1.5 SUS304
ハンガー片引き 上吊自閉式、駆動・制動装置(ストップ付)
引き棒(内部) 樹脂製(抗菌) L=450
引き棒(外部) ステンレス製(SUS304)(抗菌) L=600
ドアクローザー ストップ付(90°)
ステンレス縦線 40×25 (3方)

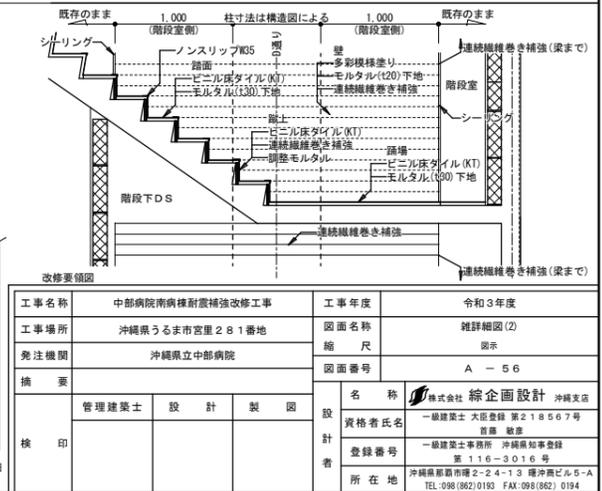
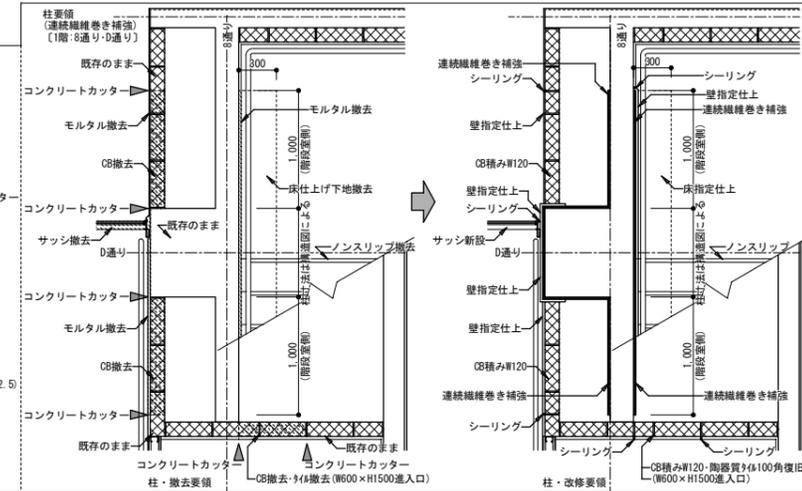
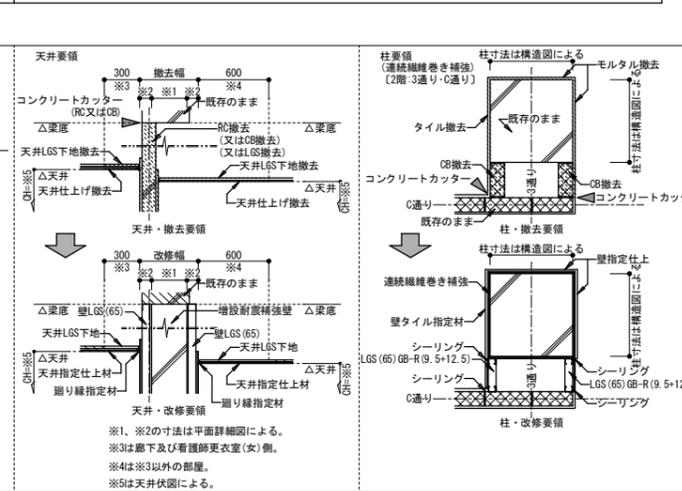
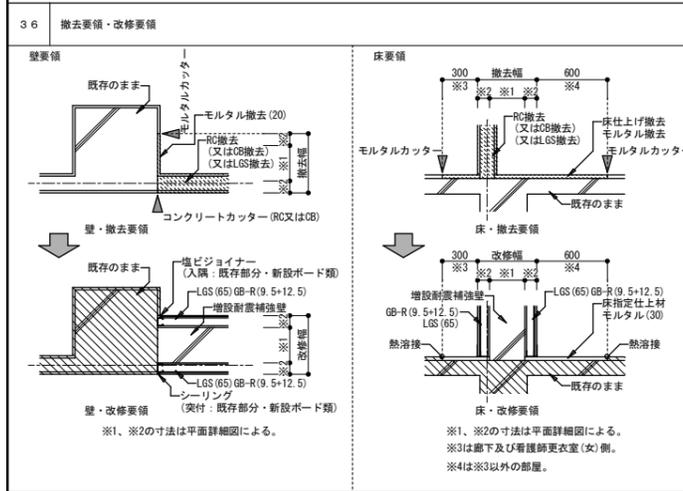
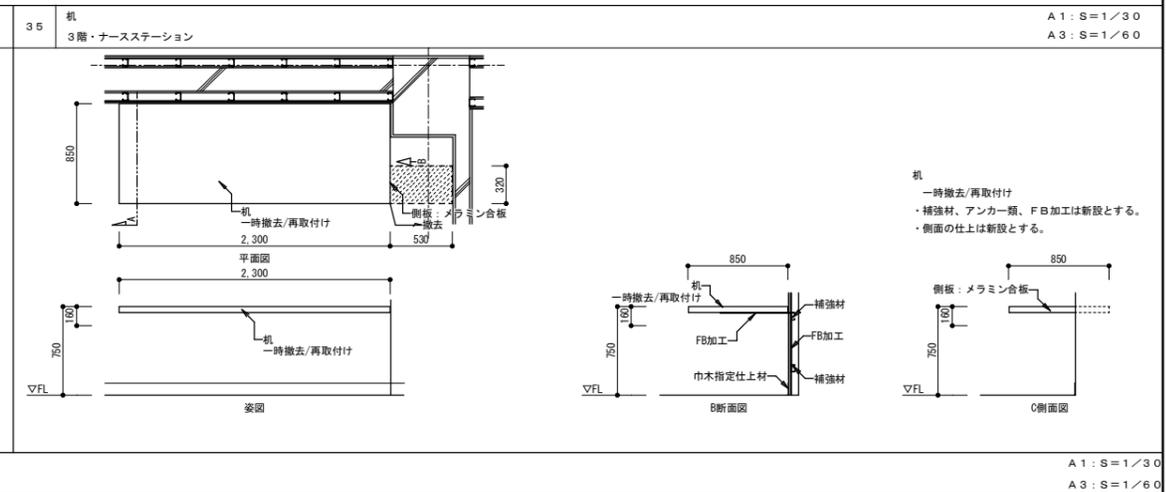
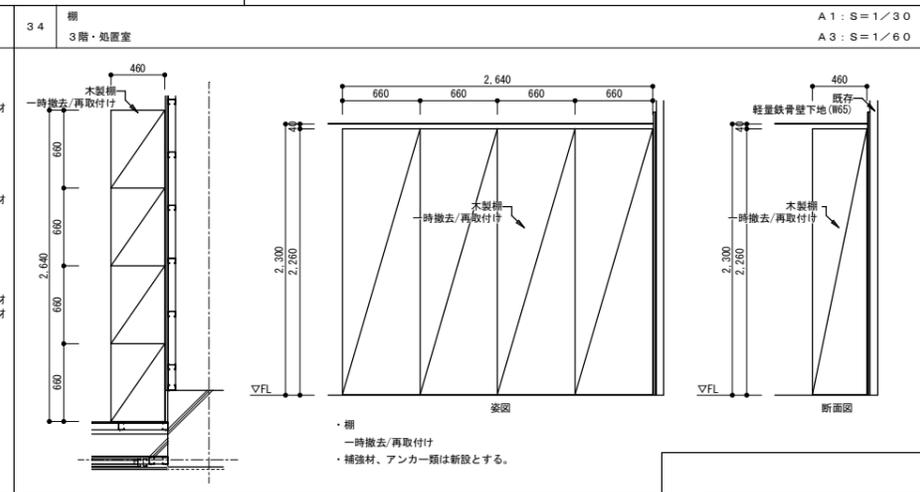
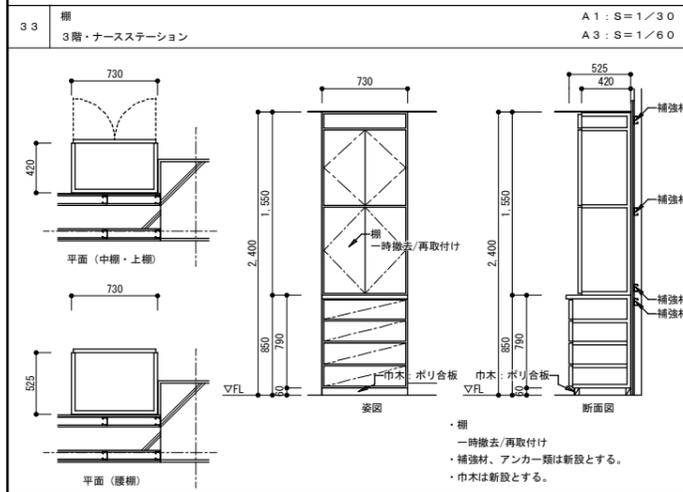
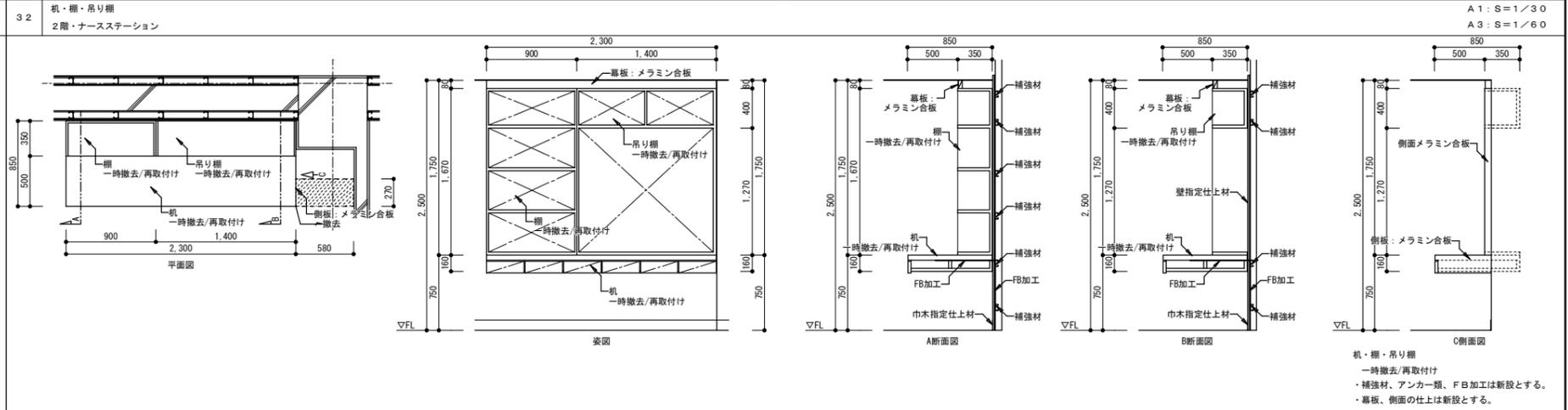
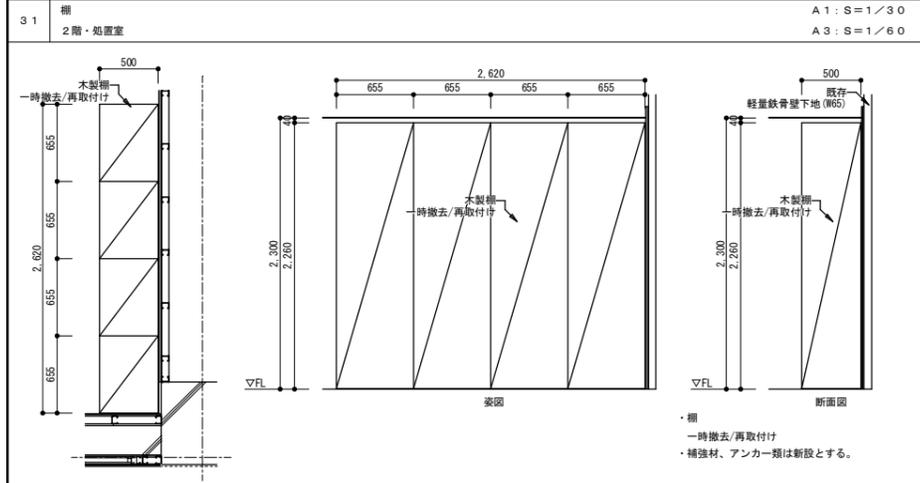
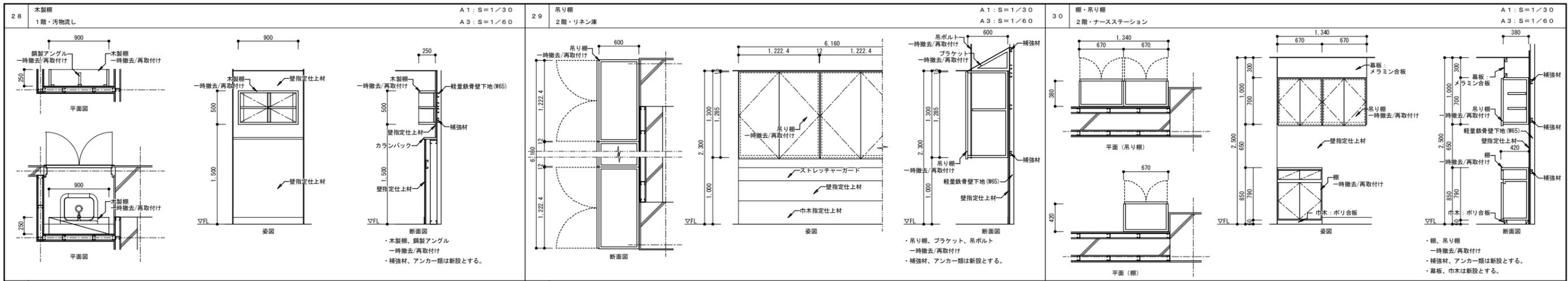
建具詳細図						A1 : S = 1/10 A3 : S = 1/20		
① DT 内部 鋼製建具 詳細図	② DT 内部 鋼製建具 詳細図	③ DT 内部 鋼製建具 詳細図	④ DT 内部 鋼製枠 詳細図	⑤ DT 内部 ステンレス枠 詳細図	⑥ DT 外部 ステンレス建具 詳細図			
工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事		工事年度	令和3年度		図面名称	建具表・建具詳細図	
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地		図面縮尺	表示		図面番号	A-54	
発注機関	沖縄県立中部病院		図面番号	A-54		名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
換	管理建築士	設計	製図	資格者氏名	一級建築士 大原豊 第218567号 首席 敏彦		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
換				所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖ビル5-A TEL:098(882)0192 FAX:098(882)0194			



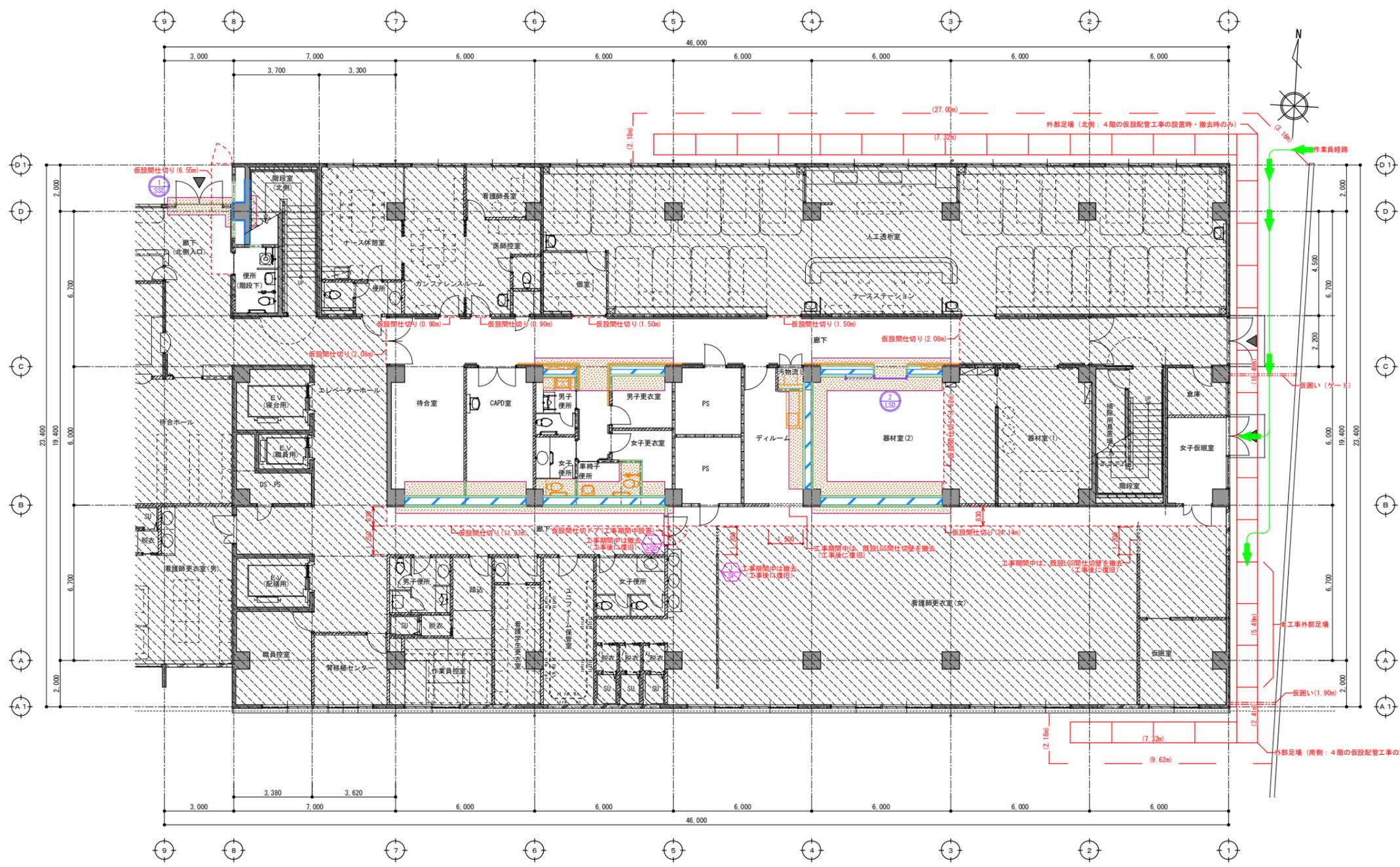
階	室名	奥行 (D)	高さ (H)	長さ (L)	備考
1	女子便所	160,500	900	700,410	汚物流し
	ディールーム	160,1000	1000	1600	流し台
2	汚物流し	160,1300	1050	1050	汚物流し
	ナースステーション	160,1100	900	900	手洗器
3	準備室	160,1100	900	900	手洗器
	処置室	160,1000	1900	1050	流し台
3	汚物処理室	160,1000	1050	1050	流し台
	準備室	160,1100	900	900	手洗器
3	処置室	160,1000	1800	1800	流し台

階	室名	幅 (B)	奥行 (D)	高さ (H)	サイドパネル (S)
1	ディールーム	1600	600	850	片サイド
	汚物処理室	1050	600	850	両サイド
2	処置室	1900	600	850	両サイド
	汚物処理室	1050	600	850	両サイド
3	処置室	1800	600	850	両サイド

工事名称	中部病院南棟新築補修改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	雑詳細図(1)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	表示
換		図面番号	A-55
検印	管理建築士 設計 製図	資格者氏名	株式会社 総企画設計 沖縄支店
		登録番号	一級建築士 太郎倉雄 第218567号
		所在地	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号 沖縄県那覇市博2-24-13 博沖ビル5-A TEL:098(82)1932 FAX:098(82)1934



工事名称	中部病院南病棟新築補修改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	雑詳細図(2)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	表示
換		図面番号	A-56
設計	管理建築士 設計 製図	名称	株式会社 総企面設計 沖縄支店
資格者氏名		資格者氏名	一級建築士 大原豊隆 第218567号
登録番号		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖縄ビル5-A	所在地	TEL:098(82)1192 FAX:098(82)1094



仮設計画図(1階) 参考図
A1:S=1/100 A3:S=1/200

凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽量鉄骨壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	主要出入口
	本工事範囲外を示す

改修凡例	
	改修範囲
	建具
	壁: 増設耐震補強壁
	柱: 連続縦巻き補強
	C/B積み
	軽量鉄骨壁
	G.L.工法

仮設凡例	
	撤去・再取付建具
	作業員経路
	仮設間仕切り(期間:3ヶ月)
	仮設ドア アルミ製又は軽量鋼製(暗証キー)
	本工事外部足場(期間:7ヶ月)
	4階仮設用外部足場(期間:0.5ヶ月×2)
	A型バリケード(期間:0.5ヶ月×2)

順序	階	工事内容	備考
1	4階・1階	仮設病床移動工事	仮設配管等設置
2	1階	耐震補強改修工事	
3	2階	耐震補強改修工事	
4	3階	耐震補強改修工事	
5	4階・1階	仮設病床移動工事	仮設配管等撤去

1階 工事概要

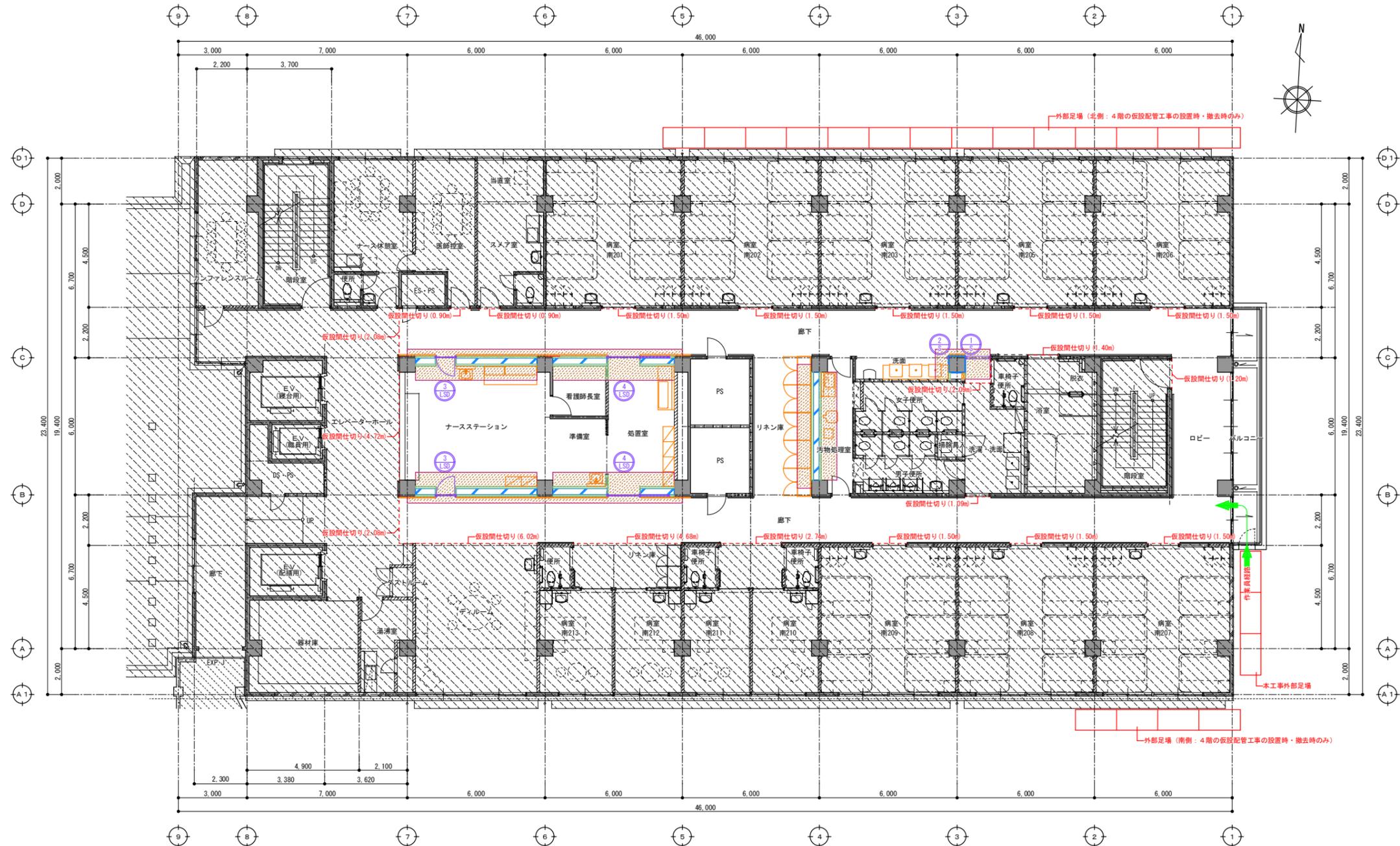
■仮設病床移動工事
【1階から4階へ移動】(1階耐震補強改修工事前)
・施工調査、各工事との調整
・設備の仮設配管設置。(※1)
・建築天井点検口の新設。
・工事が必要に応じて感染予防対策を行う。

■耐震補強改修工事
・ベッド及び家具、ロッカー類等の移動。
・(廊下側で移動を行う。)
・仮設間仕切りの設置、必要に応じて感染予防対策を行う。
・施工調査、各工事との調整。
・設備器具及び機器の取り外し、配管類切離し。(※1)
・床撤去、壁撤去(RC、CS、LGS)、天井撤去、建具撤去。
・耐震補強工事。(増設耐震補強壁、連続縦巻き補強)
・設備復旧及び新設工事。(※1)
・復旧工事、内装下地及び仕上げ工事。
・仮設間仕切り撤去。

・※1は電気設備工事及び機械設備工事。
・感染予防対策に関する資料を発注者より受与する。
・透視装置メーカーの別途工事との調整を行うこと。
・廊下の浮地幅は、1.250以上とする。
・その他、別途工事の有無について発注者に確認をとること。

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地
発注機関	沖縄県立中部病院
図面番号	A-57
設計者	株式会社 総企画設計 沖縄支店
資格者氏名	一級建築士 大庭 健 第218567号 首席 敏彦
登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL:098(882)0192 FAX:098(882)0194

工事年度	令和3年度
図面名称	仮設計画図(1階) 参考図
縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200
図面番号	A-57
設計者	株式会社 総企画設計 沖縄支店
資格者氏名	一級建築士 大庭 健 第218567号 首席 敏彦
登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL:098(882)0192 FAX:098(882)0194



仮設計画図(2階) 参考図
A1: S=1/100 A3: S=1/200

凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽量鉄骨壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	主要出入口
	本工程範囲外を示す

改修凡例	
	改修範囲
	建具
	壁: 増設耐震補強壁
	柱: 連続継ぎ巻き補強
	軽量鉄骨壁
	G.L.工法

仮設凡例	
	作業員経路
	仮設間仕切り (期間: 3ヶ月)
	本工程外部足場 (期間: 7ヶ月) 4階仮設用外部足場 (期間: 0.5ヶ月×2)

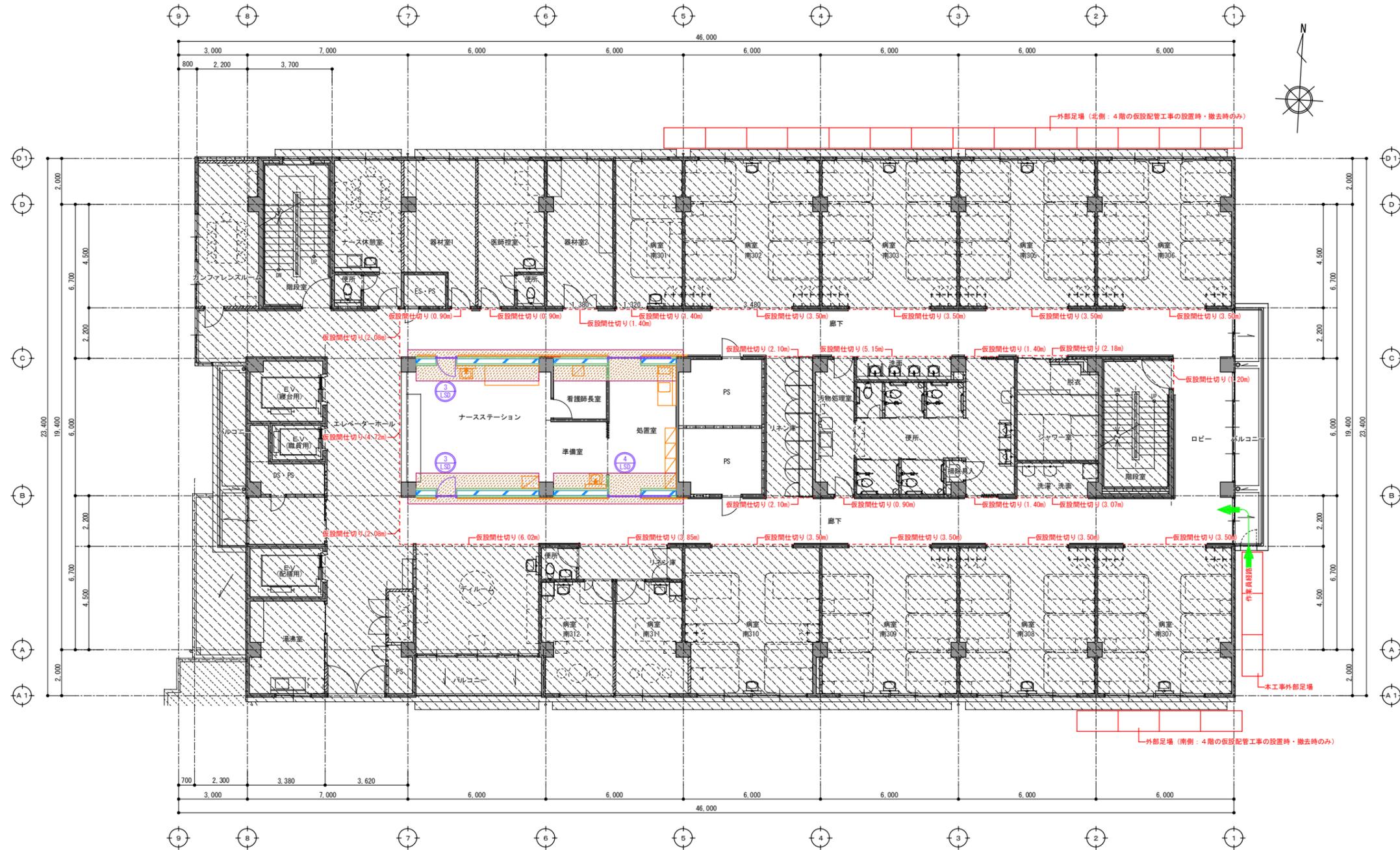
順序	階	工事内容	備考
1	4階・1階	仮透析病床移動工事	仮設配管等設置
2	1階	耐震補強改修工事	
3	2階	耐震補強改修工事	
4	3階	耐震補強改修工事	
5	4階・1階	仮透析病床移動工事	仮設配管等撤去

2階 工事概要

- 耐震補強改修工事
 - ベッド及び家具、ロッカー類等の移動。(病院側で移動を行う。)
 - 仮設間仕切りの設置。必要に応じて感染予防対策を行う。
 - 施工調査、各工事との調整。
 - 設備器具及び機器の取り外し、配管類切離し。(※1)
 - 床撤去、壁撤去 (RC、CB、LS)、天井撤去、建具撤去。
 - 耐震補強工事。(増設耐震補強壁、連続継ぎ巻き補強)
 - 設備復旧及び新設工事。(※1)
 - 復旧工事、内装下地及び仕上げ工事。
 - 仮設間仕切り撤去。

- ※1 は電気設備工事及び機械設備工事。
- ・感染予防対策に関する資料を発注者より貸与する。
- ・その他、別途工事の有無について発注者に確認をとること。

工事名称	中部病院南棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	仮設計画図(2階) 参考図
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1: S=1/100 A3: S=1/200
換		図面番号	A - 58
設計	管理建築士 設計 製図	名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
検査		資格者氏名	一級建築士 大原 登 第218567号 首席 監査
		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
		所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL: 098(82)0192 FAX: 098(82) 0194



凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽量鉄骨壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	主要出入口
	本工事範囲外を示す

改修凡例	
	改修範囲
	建具
	壁：増設耐震補強壁
	柱：連続縦巻き補強
	軽量鉄骨壁
	G.L.工法

仮設凡例	
	作業員経路
	仮設間仕切り(期間:3ヶ月)
	本工事外部足場(期間:7ヶ月) 4階仮設用外部足場(期間:0.5ヶ月×2)

仮設計画図(3階) 参考図
A1: S=1/100 A3: S=1/200

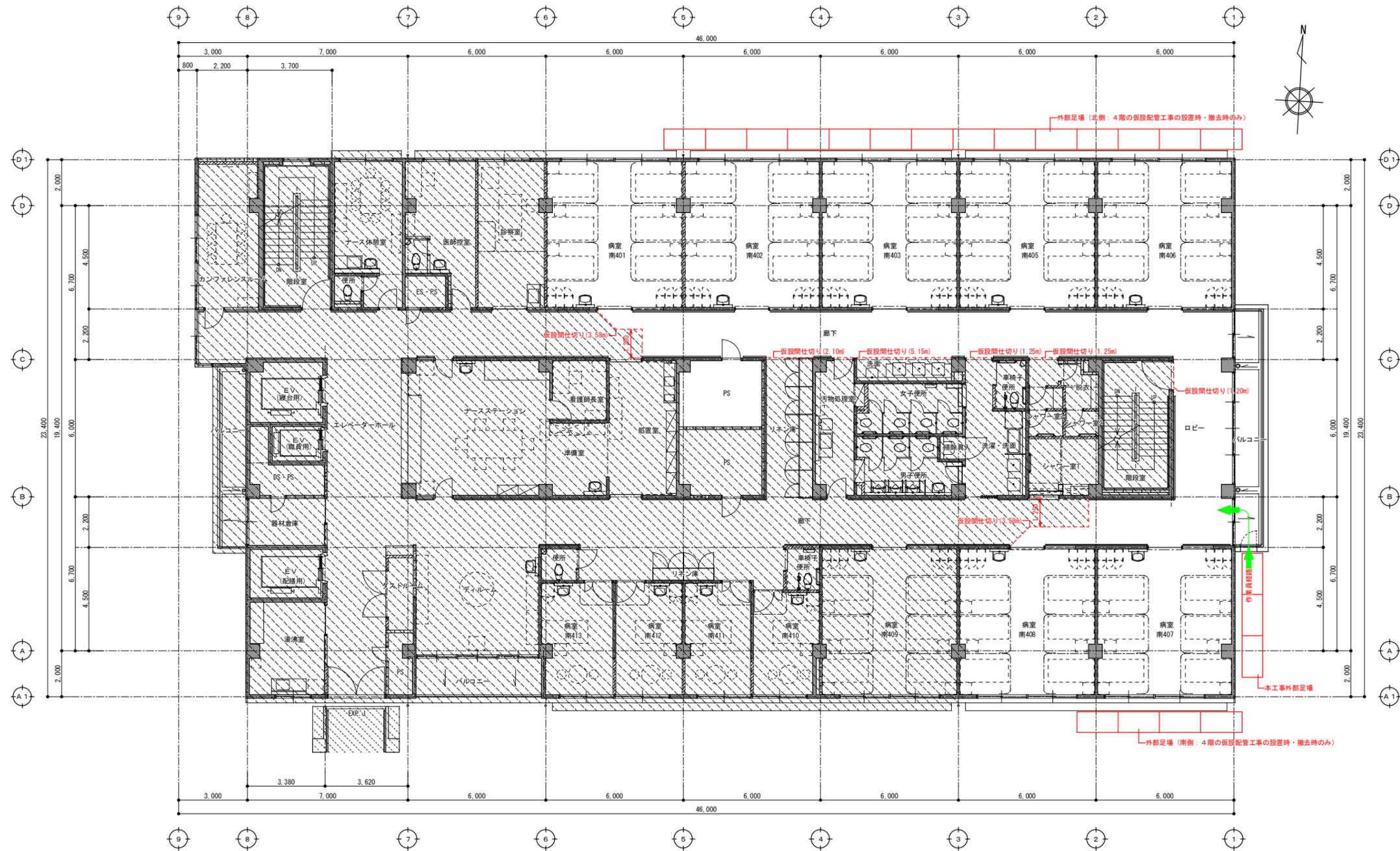
順序	階	工事内容	備考
1	4階・1階	仮設病床移動工事	仮設配管等設置
2	1階	耐震補強改修工事	
3	2階	耐震補強改修工事	
4	3階	耐震補強改修工事	
5	4階・1階	仮設病床移動工事	仮設配管等撤去

3階 工事概要

■耐震補強改修工事
 ・ベッド及び家具、ロッカー類等の移動。
 ・(南院側で移動を行う。)
 ・仮設間仕切りの設置。必要に応じて感染予防対策を行う。
 ・施工調査、各工事との調整。
 ・設備器具及び機器の取り外し、配管類切離し。(※1)
 ・床撤去、壁撤去(RC、CS、LS)、天井撤去、建具撤去。
 ・耐震補強工事。(増設耐震補強壁)
 ・設備復旧及び新設工事。(※1)
 ・復旧工事、内装下地及び仕上げ工事。
 ・仮設間仕切り撤去。

※1は電気設備工事及び機械設備工事。
 ・感染予防対策に関する資料を発注者より貸与する。
 ・その他、別途工事の有無について発注者に確認をとること。

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	仮設計画図(3階) 参考図
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1: S=1/100 A3: S=1/200
換要		図面番号	A-59
検印	管理建築士 設計 製図	名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
		資格者氏名	一級建築士 大原豊 第218567号 首席 監査
		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
		所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL:098(82)0192 FAX:098(82) 0194



凡例	
	鉄筋コンクリート柱・壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	鉄筋コンクリート柱・壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	コンクリートブロック壁 (昭和56年・1981年・新築竣工)
	コンクリートブロック壁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	軽鋼骨梁 (平成14年・2002年・改修竣工)
	主要出入口
	本工程範囲外を示す

改修凡例	
	改修範囲(天井点検口新設)

仮設凡例	
	作業員経路
	仮設間仕切り(期間:0.5ヶ月×2)
	本工程外部足場(期間:7ヶ月) 4階仮設用外部足場(期間:0.5ヶ月×2)

仮設計画図(4階) 参考図
A1:S=1/100 A3:S=1/200

順序	階	工事内容	備考
1	4階・1階	仮設病床移動工事	仮設配管等設置
2	1階	耐震補強改修工事	
3	2階	耐震補強改修工事	
4	3階	耐震補強改修工事	
5	4階・1階	仮設病床移動工事	仮設配管等撤去

4階 工事概要

■仮設病床移動工事
【1階から4階へ移動】(1階耐震補強改修工事前)

- ・施工調査、各工事との調整
- ・仮設間仕切りの設置、必要に応じて感染予防対策を行う。
- ・設備の仮設配管設置。(※1)
- ・建築天井点検口の新設。

【4階から1階へ移動】(1階耐震補強改修工事後)

- ・仮設間仕切りの設置、必要に応じて感染予防対策を行う。
- ・設備の仮設配管撤去、スリーブコア等補修。(※1)

※1は電気設備工事及び機械設備工事。

- ・感染予防対策に関する資料を発注者より貸与する。
- ・透析装置メーカーの別途工事との調整を行うこと。
- ・廊下の床面積は、1,250以上とする。
- ・その他、別途工事の有無について発注者に確認をとること。

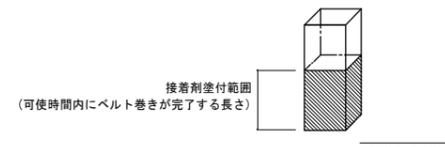
工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	仮設計画図(4階) 参考図
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/100 A3:S=1/200
換		図面番号	A-60
設計	管理建築士 設計 製図	名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
校印		資格者氏名	一級建築士 大原豊 第218567号 首席 兼 兼
		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
		所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL:098(982)0192 FAX:098(982) 0194

SRF工法特記仕様書（柱）	
I. 一般事項	
1. 適用範囲	・本特記仕様書は、SRF工事に適応する。
2. 適用基準等	・図面及び本特記仕様書に記載されていない事項は、下記基準による。 ① 設計図書 ② 2015年版 SRF工法設計施工指針と解説 ③ SRF工法設計・施工指針 同解説（一財）日本建築防災協会技術評面版 ④ SRF工法品質管理マニュアル ⑤ 建築改修工事監理指針 ⑥ 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）
3. 工事施工者	SRFは登録商標であり、その方法、構造、材料は特許第3484156号であるため、工事施工者は「構造品質保証研究所」と実施許諾契約を結ぶこと。
4. 品質管理	①各工程ごとにチェックシートを用いて品質管理を適切に行う。 ②気温が0℃以上で施工可能とする。 ③残材は、産業廃棄物として処理する。

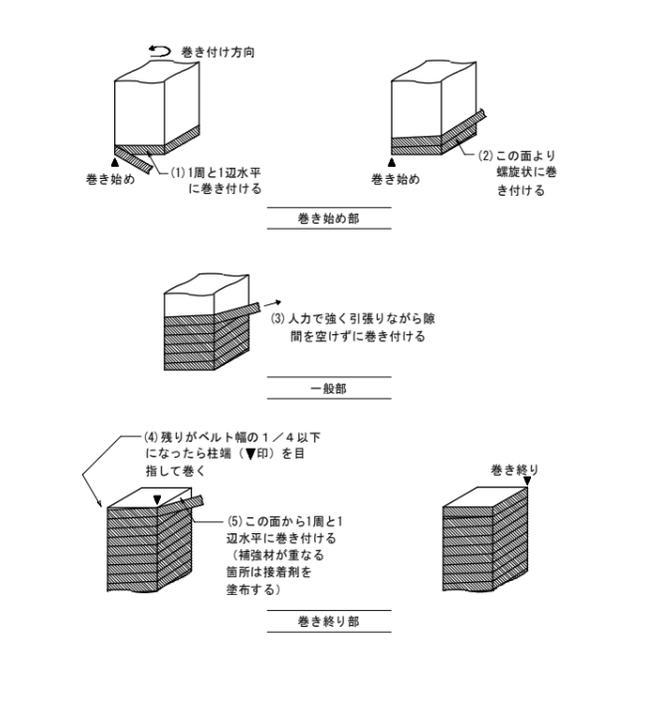
II. SRF工法（柱）

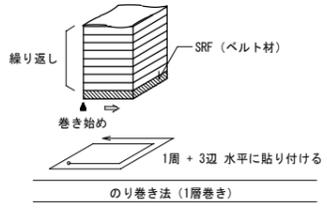
1. 使用材料					
種別	品名	材質	厚さ	幅	適用
SRF (ベルト材)	SRF250、SRF2100	ポリエステル	2.5 mm	50、100 mm	
	SRF365、SRF3100	ポリエステル	3.0 mm	65、100 mm	
	SRF465、SRF4100	ポリエステル	4.0 mm	65、100 mm	
	SRF565、SRF5100	ポリエステル	5.0 mm	65、100 mm	○
SRF (シート材)	SRF T-F	ポリエステル	0.5 mm	1000 mm	
	SRF 200	ポリエステル	1.1 mm	900 mm	
	SRF200W100	ポリエステル	1.1 mm	100 mm	
接着剤	SRF20	ウレタン系	—	—	○
	SRF30	ウレタン系	—	—	
	SRF40	ウレタン系	—	—	

2. 補強対象面の確認	①対象部材は、健全なものとする。欠損やジャンカ等は、脆弱部や不良部分を研り落とし、鉄筋の錆を伴う場合は除去して防錆処理を行い、断面修復材（ポリマーセメントモルタル、エポキシ樹脂モルタル等）で成形補修する。 ②工事着手前の状態で、明らかに不良と判断される部材については、設計者または監督官の指示に従うものとする。
3. 障害物の撤去	①施工する際に障害となるものは撤去、または仮移設する。 ②対象面の仕上のクロス、ボード及び下地は撤去する。
4. 対象面の確認	①対象面の下地は躯体面、モルタル面、塗装仕上げ面とし、健全性の確認を行う。目視、触診、打音検査を行ない、対象面に著しい劣化や浮きがないか確認する。 ②対象面の凹凸を計測する。 ③施工する際に障害物となるものがあるか確認する。 ④下地は、SRF20使用時、0.7N/mm ² (0.77N/mm ²) ^{*1} のせん断強度を躯体に伝達できるものとする。必要に応じて、接着試験を実施する。 接着試験 ・行う（試験箇所 *図示） ・行わない <接着試験方法> 試験片に接着剤を塗布し、対象面に接着させる。対象面と平行にプッシュスケールを介して引張強力を作用させ、剥離時の強力、破壊状況を確認する。詳細は、適用基準②資料3.2及び③解説資料3.1-2を参照とする。 *1) ---SRF30使用時は、1.05N/mm ² (1.15N/mm ²) ---SRF40使用時は、1.40N/mm ² (1.54N/mm ²) ただし、土木構造物の場合は、()内の数値を用いる。
5. 対象面の補修	①モルタル下地面に著しい劣化や浮きがある場合は下地モルタルを撤去しポリマーセメントモルタル等で補修する。下地の補修を行なった場合は、十分な養生期間をおいてからSRFの施工をする。軽微な浮きの場合にはアンカーピンニング併用エポキシ樹脂注入工法等を用いてよい。 ②躯体面にジャンカや欠損、歪みがある場合は脆弱部や不良部分を研り落とし、鉄筋の錆を伴う場合は除去して防錆処理を行い、断面修復材（ポリマーセメントモルタル、エポキシ樹脂モルタル等）で成形補修する。 ③対象面に土、油、埃等の汚れが付着している場合は接着剤の下地面への塗布をきたし接着剤の強度発現に大きく影響する場合には付着物を除去する。水で洗浄する場合には、十分乾燥させてからSRFの施工をする。 ④対象面に4mm程度以上の凹凸や段差がある場合はポリマーセメントモルタル等で補修する。 ⑤コーナー部のバリ等の鋭利な部分があれば、サンダー等で除去するが、面取りその他特別な下地処理は行わなくてもよい。 ⑥対象面に0.5mm以上のひび割れがある場合には、フィラーで充填し補修する。

6. SRFの準備	①SRF（ベルト材）を所要の寸法に切断し、部材周囲に準備する。ベルト材の設置作業を円滑に行うため、ベルト材を柱の周囲に仮に周回させておく（仮巻きが必要な場合）。
7. 接着剤塗付	①接着剤を柱面に塗布する。塗布量は0.8kg/m ² 以上とし、くし目ゴテで厚さ0.5mm厚（2層目も同様）均一に塗布する。1回の塗布範囲は接着剤の可長時間 [※] 内にベルト材の巻き付けが完了する範囲とする。可長時間は使用時の温度や湿度により変化する。 *2) …缶から接着剤を取り出し、作業で使用できる状態を維持できる時間。接着剤使用時の温度や湿度により変化する。  接着剤塗付範囲 (可長時間内にベルト巻きが完了する長さ) 接着剤塗布範囲

8. SRF設置（螺旋巻きの場合）	①ベルト巻き（巻き始め部） a. 一辺の際からベルト材を巻き始め、ベルト材にたるみがないように人力で張力を加えながら、1周水平に巻き付ける。巻き始め部は、コンクリート釘打ち等で、動かないようにする。 b. 水平に1周巻き付けたら、ベルト材同士が重なる箇所に接着剤を塗布し、さらに柱1面分水平に重ねて貼り付ける。 c. 隣の面から、1面当りベルト幅の1/4づつ上げる ^{*3} ように、螺旋状にベルト材を1周巻き付ける。この部分はベルトの厚さ分差ができるため、接着剤を多めに塗布する。 *3)…ベルト材の巻き始めが柱の上部の場合は「下げる」とする。 (巻き始めは、柱の上部および下部のどちらでもよい。) ②ベルト巻き（一般部） a. 螺旋巻きを始めて柱を1周させベルトの幅分ずれたら、前の周回のベルト材に突きつげながら、螺旋状に巻き付ける（ベルトは重ねない）。以降、これを繰り返す。 b. ベルト材の巻き付けは、ベルト材と接着面が馴染むようにあて板をしてゴムハンマーで叩きながら行う。 c. ベルト材にたるみがないように人力で張力を加えながらベルト材を巻き付ける。 ③ベルト巻き（巻き終り部） a. 巻き終り部分は、巻き終り標準線とベルト端との距離がベルト幅の1/4以下になったら、次の隅部で巻き終り標準線に着くように巻き付ける。 b. ここから人力で張力を加えながら水平に1周と1辺巻き付けた後、補強材を切断し巻き終りとする。ベルト終端はコンクリート釘打ち等で止めて、接着剤が硬化するまで緩まないようにする。 ※巻き始めおよび巻き終り部分は特に重要なため、入念に施工し確実な接着力が得られるよう留意する。 ④2層巻き以上の場合 a. 1層目と2層目のオープンタイムは特に必要ないので、1層目完了後の確認作業で異常がなければ、すぐに2層目を施工してよい。 b. 2層目は、1層巻きと同様に施工する。ただし2層目の巻付け方向は、可能であれば1層目と逆回りとする。（1層目が時計回りの場合は2層目は反時計回りとする。） c. 1層目の巻き終り部分のベルト材を切断せずに、引き続き2層目の巻き付けを行ってもよい。
-------------------	--



9. SRF材設置（のり巻き法の場合）	①接着剤塗布完了後、SRF（ベルト材）を貼り付ける。必要層数が1層の場合は、ベルト材を1周水平貼り付け、さらに3辺長水平に貼り付ける（4+3辺長）。N層の場合はN周水平に貼り付け、さらに3辺長水平に貼り付ける（4N+3辺長）。これを対象範囲に渡って繰り返す。  繰り返し 巻き始め 1周 + 3辺 水平に貼り付ける のり巻き法（1層巻き）
10. 確認作業	①ベルト材を巻き終わったら、ベルト材と対象面がムラなく一様に密着していることを打音または触診などにより確認する。 ②ベルト材に浮きを生じた場合の補修方法はベルト材上から叩きながら押さえ、対象面に密着させる。 ③接着剤が不足している部分には、接着剤を追加する。
11. 養生	①接着剤が硬化するまで、引き剥がし等の荷重が加わらないように注意する。仕上げ材を直接ベルト材に取り付ける場合は、接着剤が硬化してから施工する。

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度	
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	SRF工法特記仕様書	
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:- A3:-	
換		図面番号	S-02	
換	院長	副院長	事務部長	
	課長	担当者		
	名称			株式会社 総企画設計 沖縄支店
	資格者氏名			一級建築士 大匠 登録 第218567号 首席 監査
登録番号			一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
所在地			沖縄県那覇市博2-24-13 博沖縄ビル5-A TEL:098(982)0192 FAX:098(982)0194	

改修前



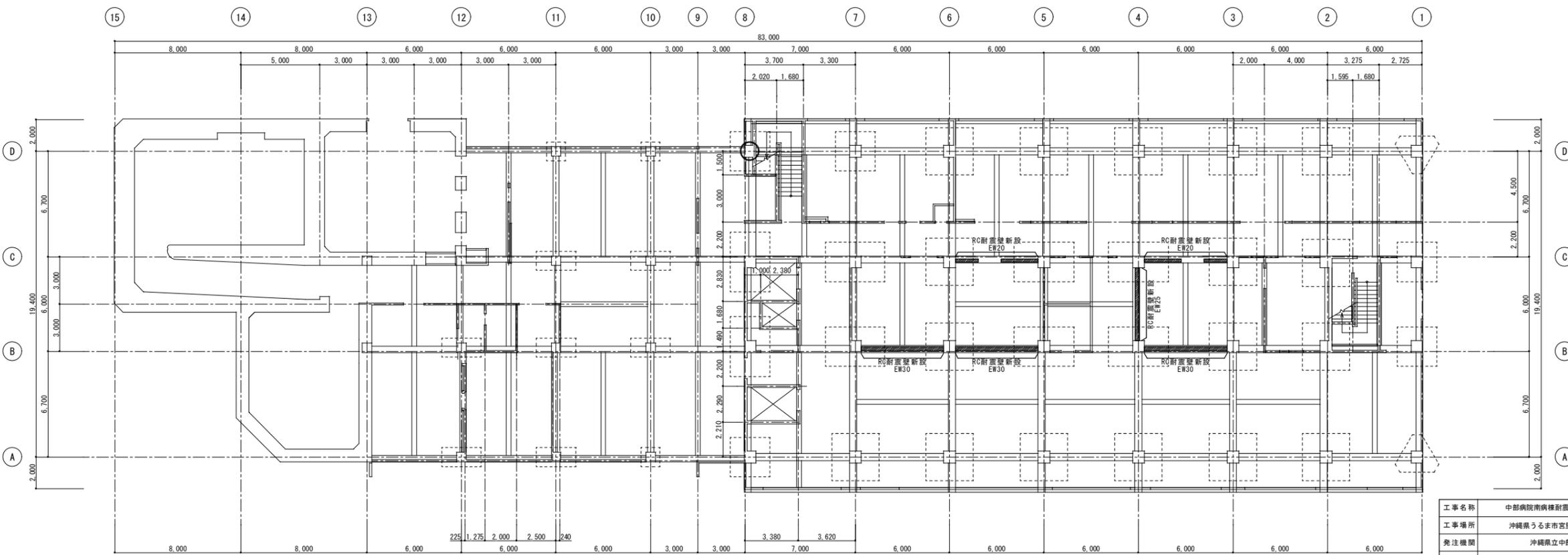
1階柱壁梁床伏図 S=1/150

- 注) 1. 特記なき壁は、W12とする。
 2. ISLは、GL+370(1FL-30)とする。
 3. 特記なきスラブ天端、梁天端は、ISL±0とする。
 4. []は段差範囲を示し、特記なきスラブ天端、梁天端はISL-100とする。
 5. ()はスラブ天端を示し、ISLからとする。
 6. []は梁天端を示し、ISLからとする。
 7. []は梁増打を示し、スラブ天端までとする。
 8. []はコンクリートブロック壁を示す。

補強凡例

[Hatched Box] 撤去範囲

改修後



1階柱壁梁床伏図 S=1/150

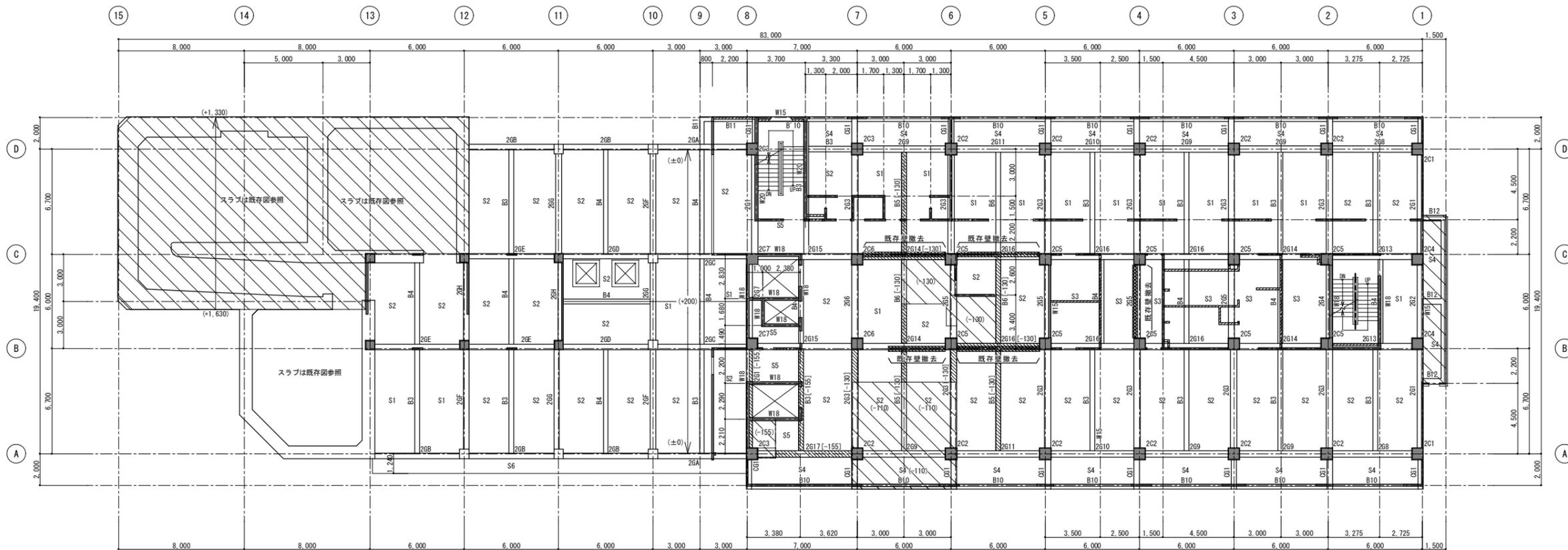
補強凡例

[Hatched Box] RC耐震壁新設

[Circle] SRF工法

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	伏図(1)改修前後
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/150 A3:S=1/300
換		図面番号	S-03
換		名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
換		資格者氏名	一級建築士 大原豊隆 第218567号 首席 敏彦
換		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
換		所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖ビル5-A TEL:098(982)0192 FAX:098(982)0194

改修前

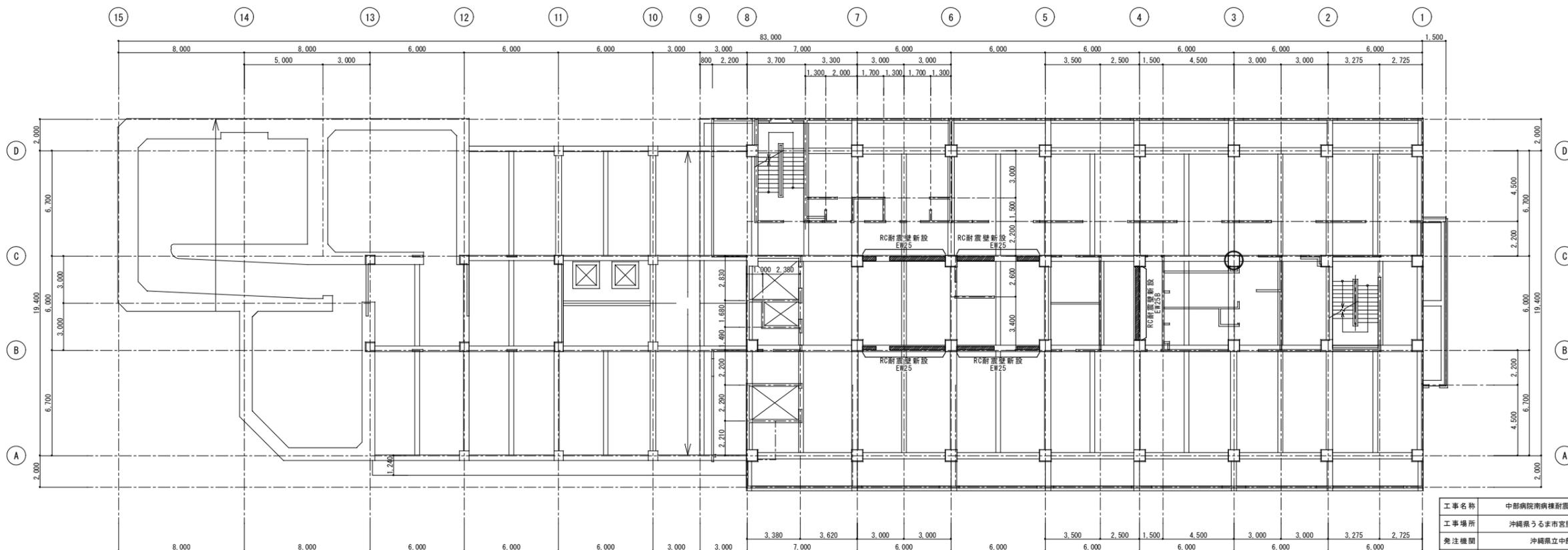


2階柱壁梁床伏図 S=1/150

- 注) 1. 特記なき壁は、W12とする
 2. 2SLは2FL-30とする。
 3. 特記なきスラブ天端、梁天端は、2SL±0とする。
 4. [] は段差範囲を示し、特記なきスラブ天端、梁天端は2SL-150とする。
 5. () はスラブ天端を示し、2SLからとする。
 6. [] は梁天端を示し、2SLからとする。
 7. [] は梁増打を示し、スラブ天端までとする。
 8. [] はコンクリートブロック壁を示す。

補強凡例
撤去範囲

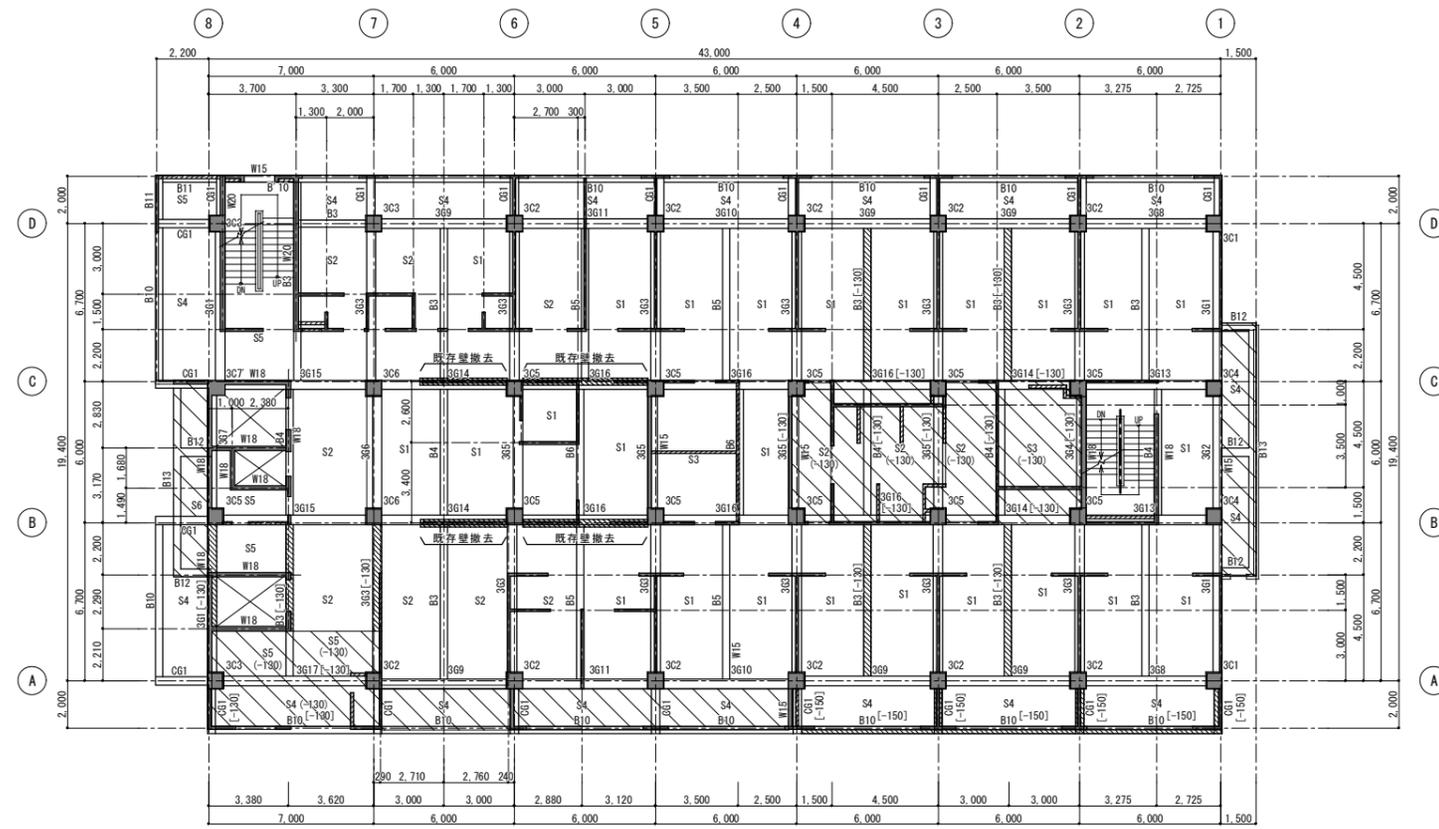
改修後



2階柱壁梁床伏図 S=1/150

補強凡例
RC耐震壁新設
SRF工法

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度	
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	伏図(2)改修前後	
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/150 A3:S=1/300	
備考		図面番号	S-04	
検印	院長	副院長	事務部長	
	課長	担当者		
	名	株式会社 総企画設計 沖縄支店		
	資格者氏名	一級建築士 大原豊隆 第218567号 首席 敏彦		
設計者	一級建築士事務所 沖縄高知事務所 第116-3016号			
所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖ビル5-A TEL:098(982)0192 FAX:098(982)0194			

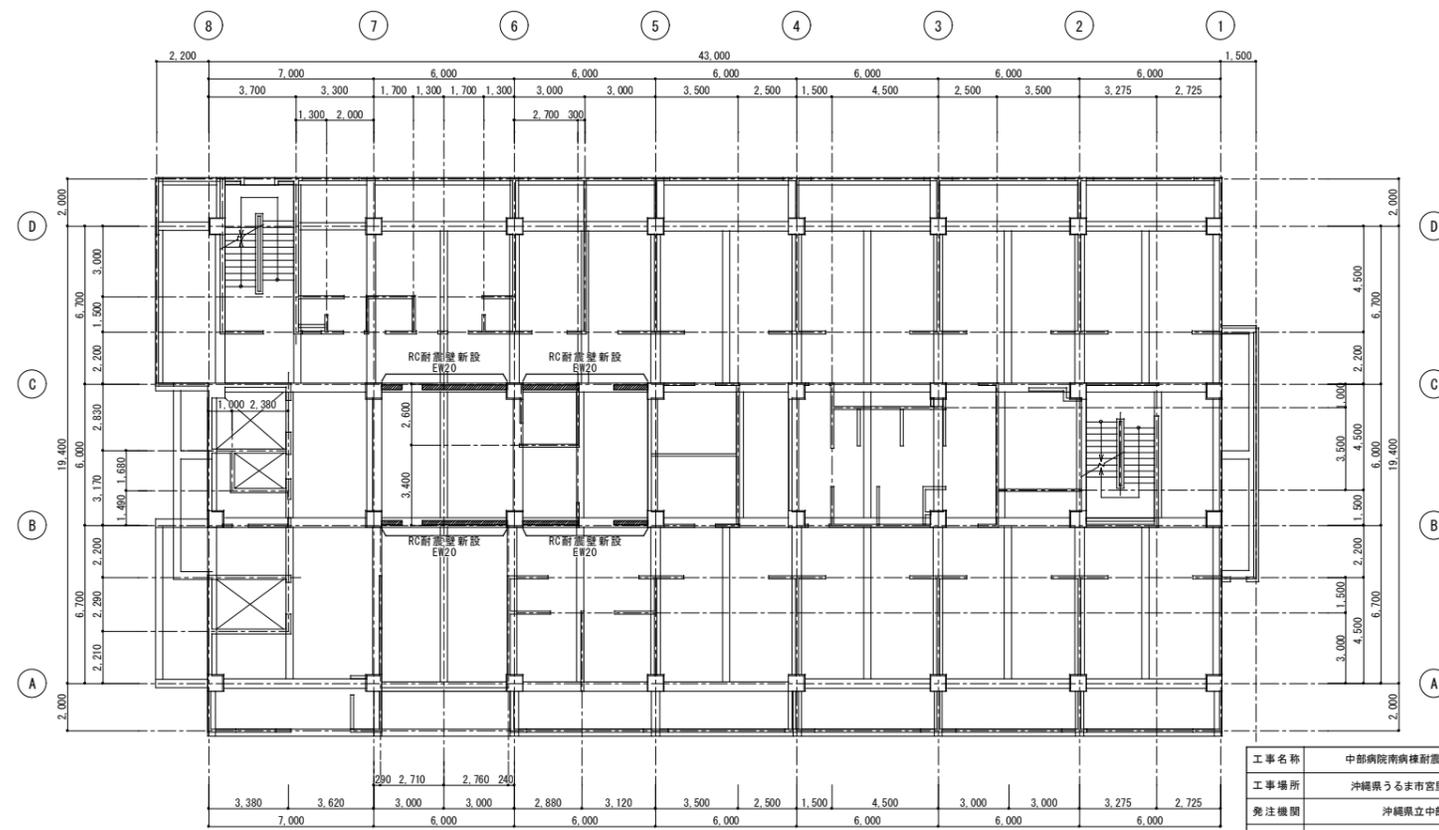


3階柱壁梁床伏図 S=1/150

- 注) 1. 特記なき壁は、W12とする
 2. 3SLは、3FL-30とする。
 3. 特記なきスラブ天端、梁天端は、3SL±0とする。
 4. []は段差範囲を示し、特記なきスラブ天端、梁天端は3SL-150とする。
 5. ()はスラブ天端を示し、3SLからとする。
 6. []は梁天端を示し、3SLからとする。
 7. []は梁増打を示し、スラブ天端までとする。
 8. []はコンクリートブロック壁を示す。

補強凡例

[Hatched Box] 撤去範囲

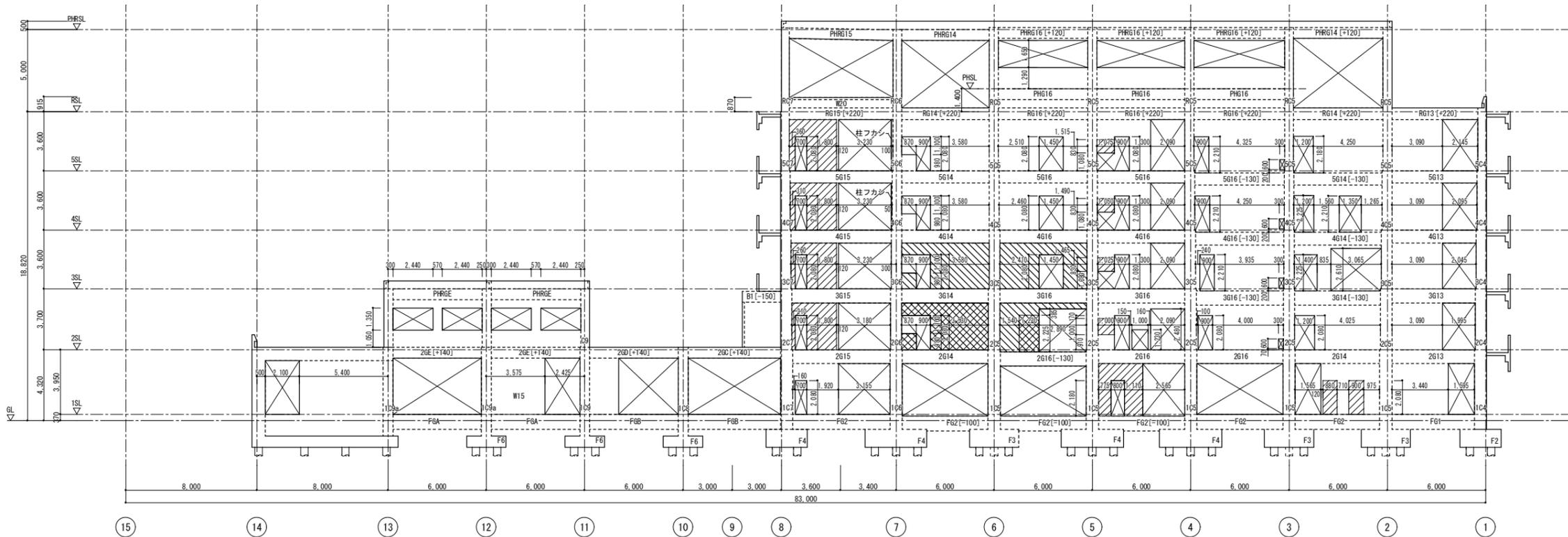


3階柱壁梁床伏図 S=1/150

補強凡例

[Hatched Box] RC耐震壁新設

工事名称	中部病院南棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	伏図(3)改修前後
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/150 A3:S=1/300
摘要	図面番号 S-05		
検印	院長	副院長	事務部長
	課長	担当者	
	設計者	名称	株式会社 総企面設計 沖縄支店
	資格者氏名	一級建築士 大庭豊隆 第218567号	
設計者	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖ビル5-A TEL:098(982)0192 FAX:098(982)0194		

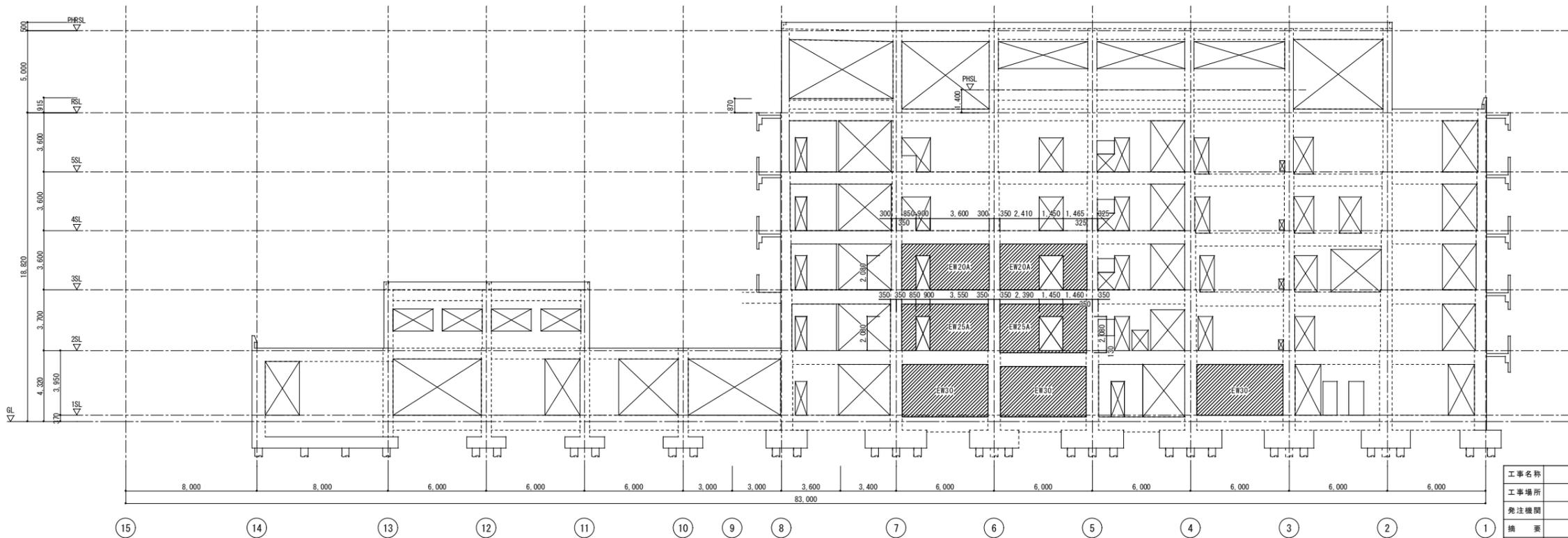


B通り軸組図 S=1/150

- 注) 1. 特記なき壁は、W12とする
- 2. []内は梁天端を示し、SLからとする
- 3. 斜線は、コンクリートブロック壁を示す

補強凡例

斜線 撤去範囲

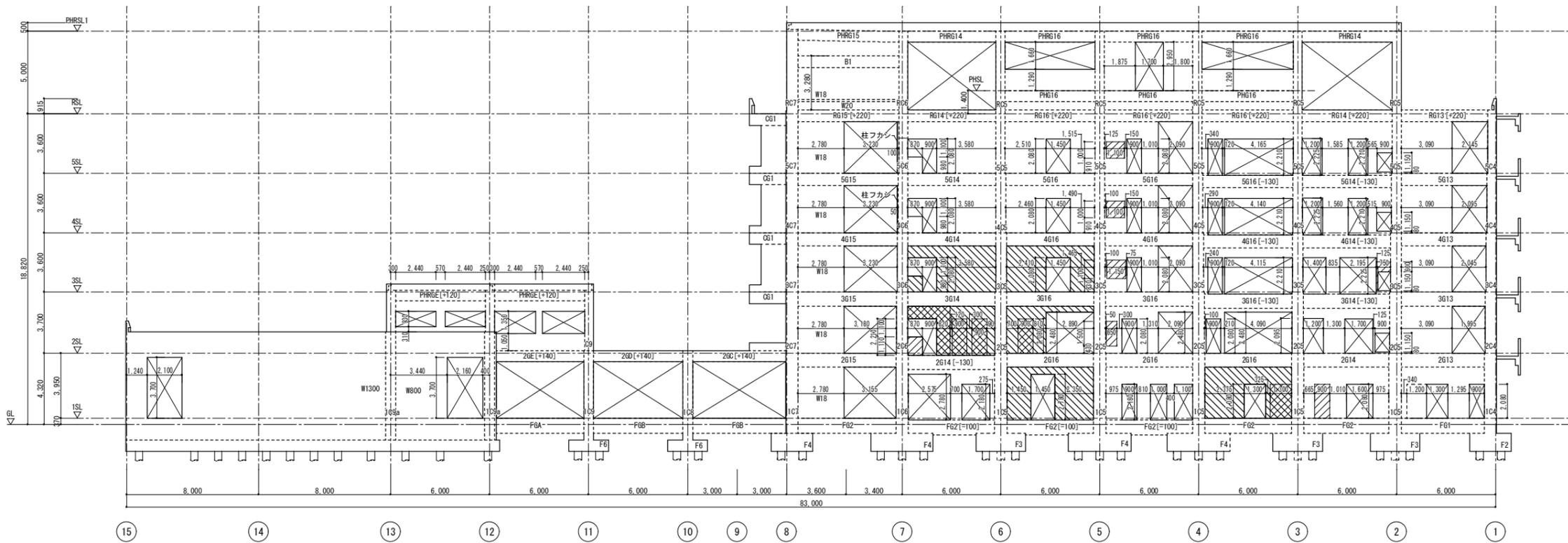


B通り軸組図 S=1/150

補強凡例

斜線 RC耐震壁新設

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	軸組図(1)改修前後
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/150 A3:S=1/300
換要		図面番号	S-06
検印	院長	副院長	事務部長
	課長	担当者	
	設計者	名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
	資格者氏名	一級建築士 大原登穂 第218567号	
	登録番号	一級建築士事務所 沖縄島知事登録 第116-3016号	
	所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖ビル5-A TEL:098(982)0192 FAX:098(982)0194	

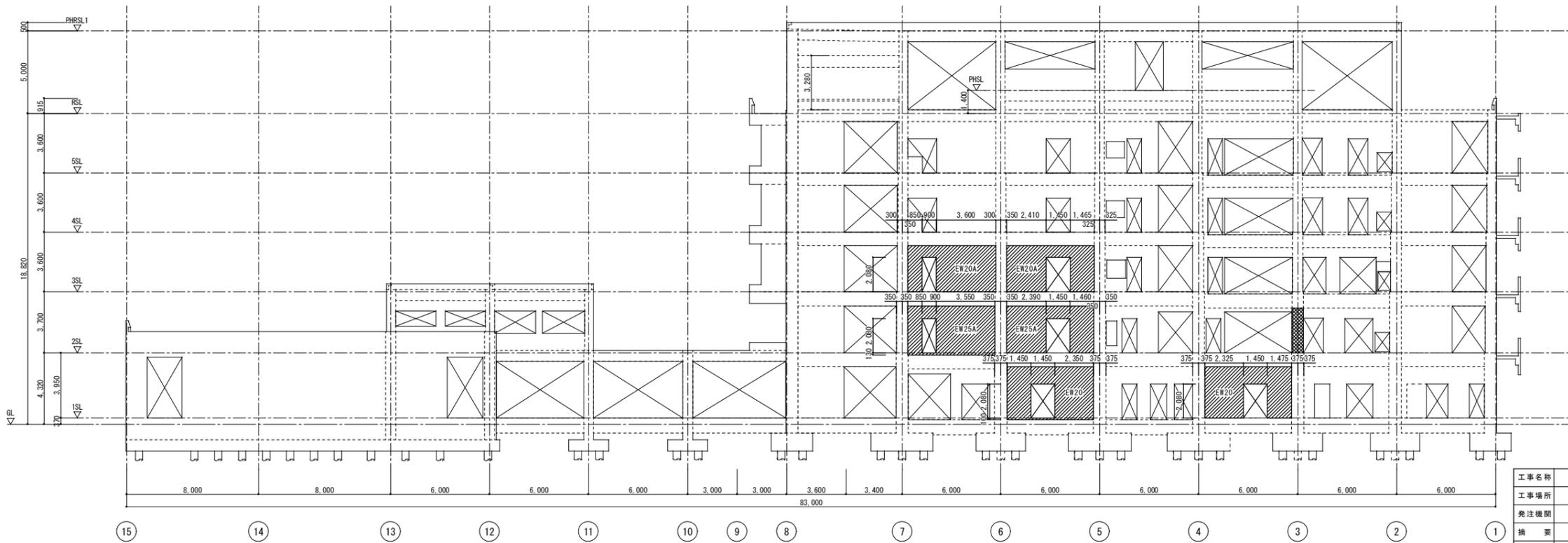


C通り軸組図 S=1/150

- 注) 1. 特記なき壁は、W12とする
 2. []内は梁天端を示し、SLからとする
 3. 斜線は、コンクリートブロック壁を示す

補強凡例

斜線 撤去範囲



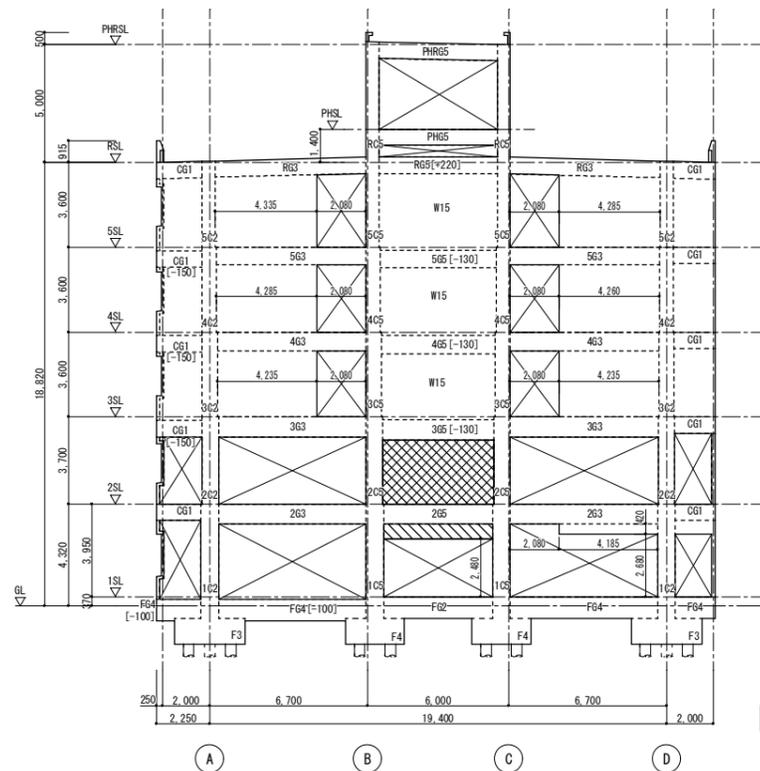
C通り軸組図 S=1/150

補強凡例

斜線 RC耐震壁新設

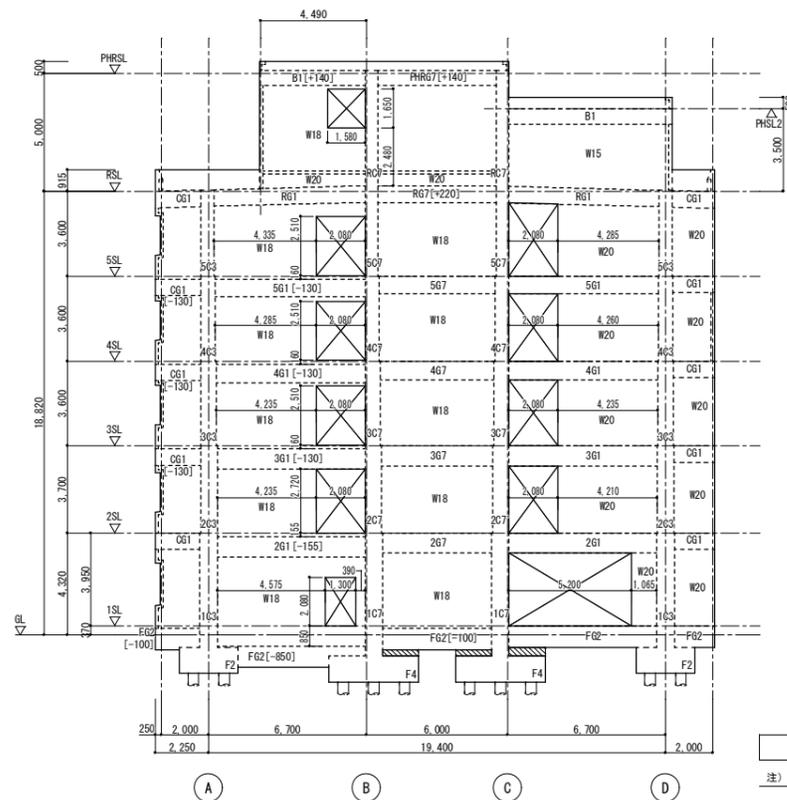
点線 SRF工法

工事名称	中部病院南棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	軸組図(2)改修前後
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/150 A3:S=1/300
換		図面番号	S-07
検		名 称	株式会社 総企設計 沖縄支店
	院長	資格者氏名	一級建築士 大原豊隆 第218567号
	副院長	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
	事務部長	所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖縄ビル5-A
	課長		TEL:098(982)0192 FAX:098(982)0194
	担当者		



4 通り軸組図 S=1/150

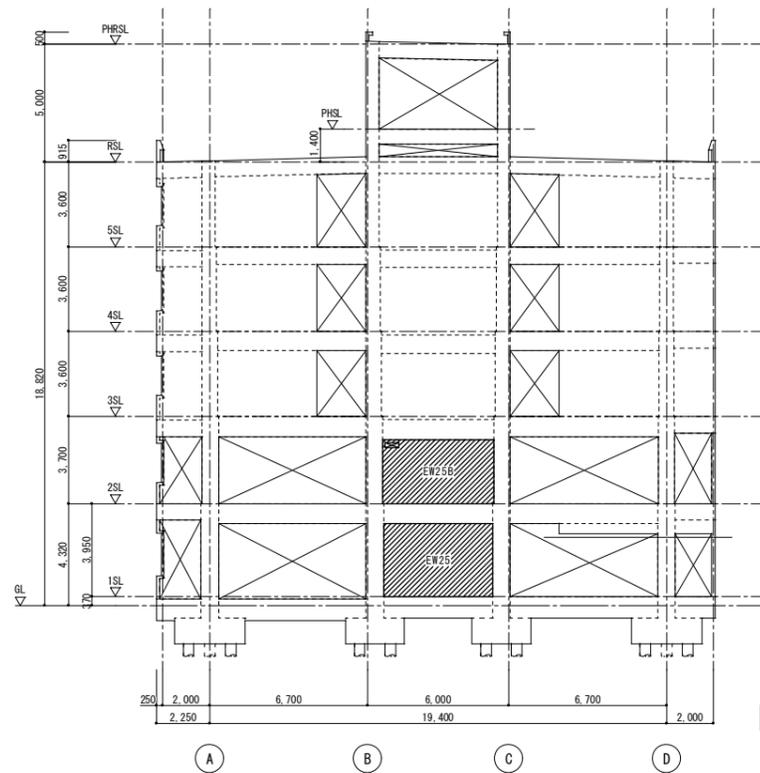
- 注) 1. 特記なき壁は、W12とする
 2. []内は梁天端を示し、SLからとする
 3. []は、コンクリートブロック壁を示す



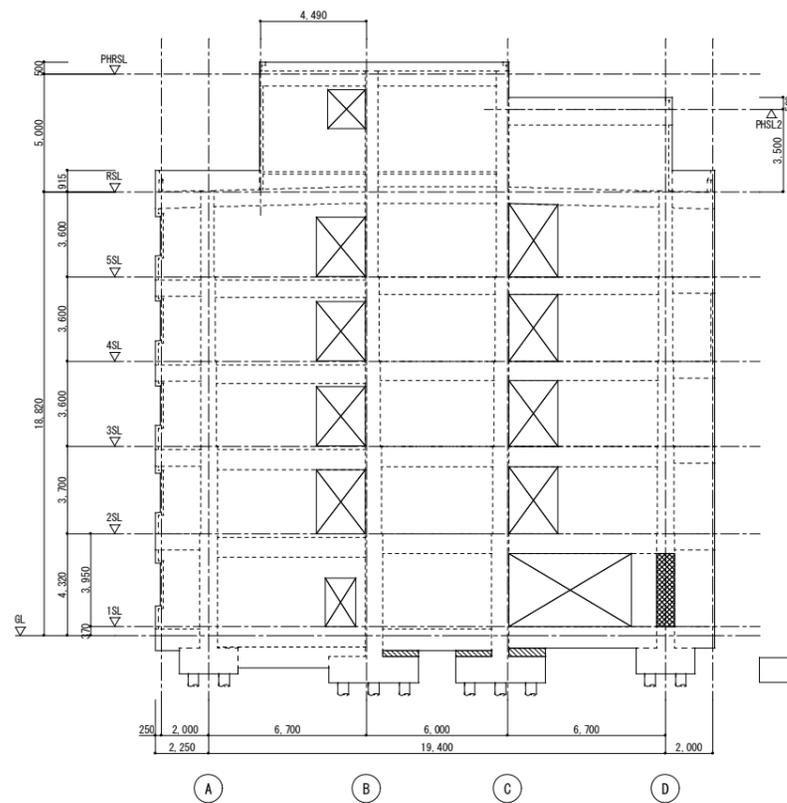
8 通り軸組図 S=1/150

- 注) 1. 特記なき壁は、W12とする
 2. []内は梁天端を示し、SLからとする
 3. []は、コンクリートブロック壁を示す

補強凡例



4 通り軸組図 S=1/150

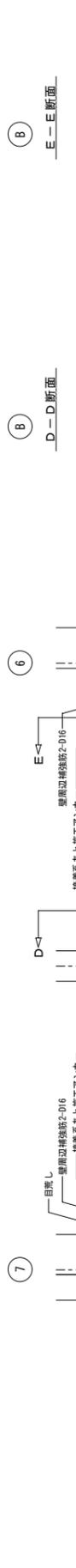
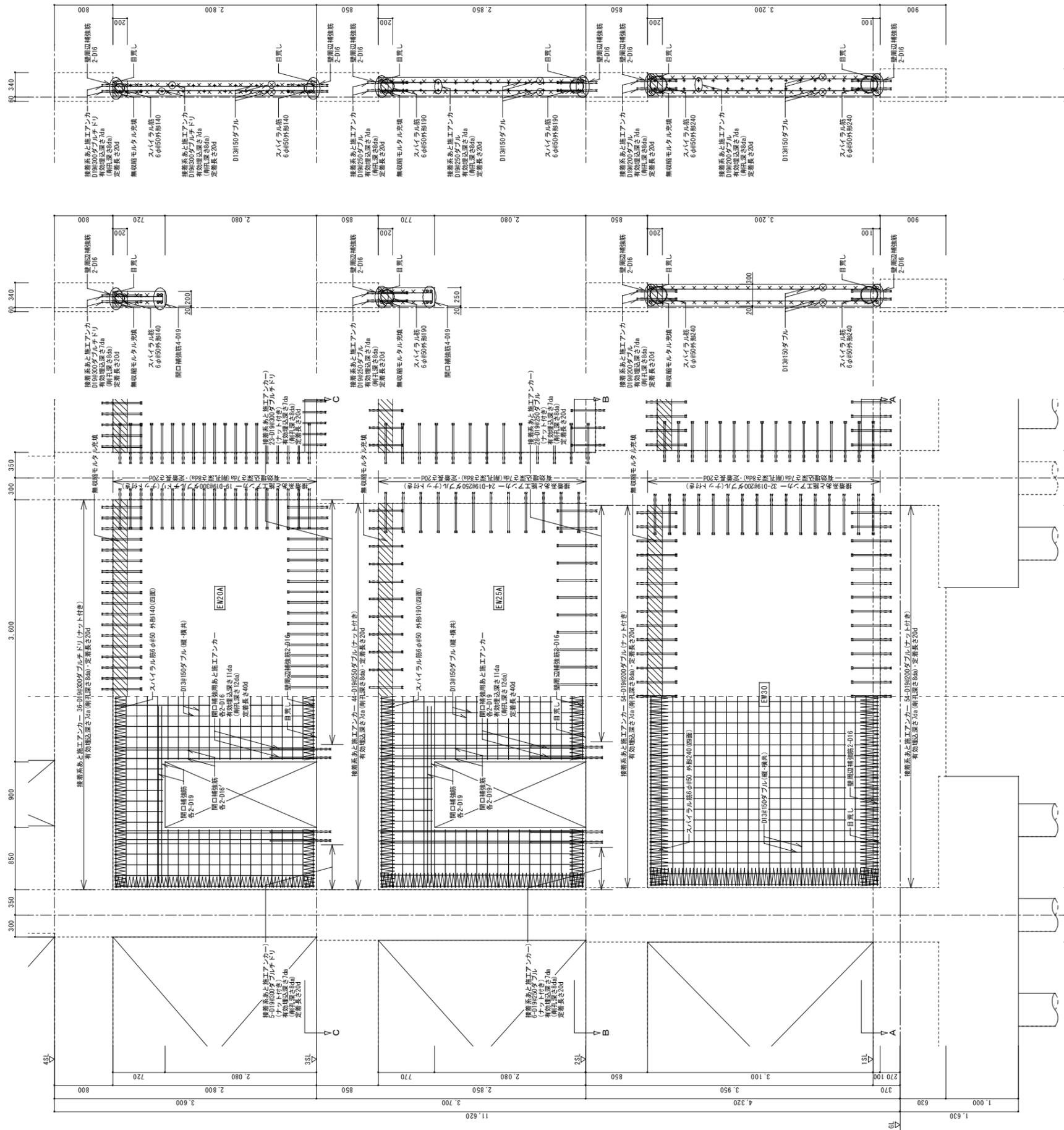


8 通り軸組図 S=1/150

補強凡例



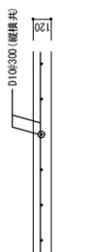
工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	軸組図(3) 改修前後
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1: S=1/150 A3: S=1/300
換要		図面番号	S-08
検印	院長	副院長	事務部長
	課長	担当者	
	名 称	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
	資格者氏名	一級建築士 大原豊隆 第218567号 首席 敏彦	
登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号		
所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖ビル5-A TEL: 098(982)0192 FAX: 098(982) 0194		



Ｂ通り新設耐震詳細図（１） 1/30

注）I. EW20A | EW25A | EW30 は、新設耐震を示す。
 ※ 肉抜きは、肉抜きは、実測による。必要に応じて、肉抜きを行うものとする。また、肉抜きは、設計図と相違する時は、監理員と協議すること。

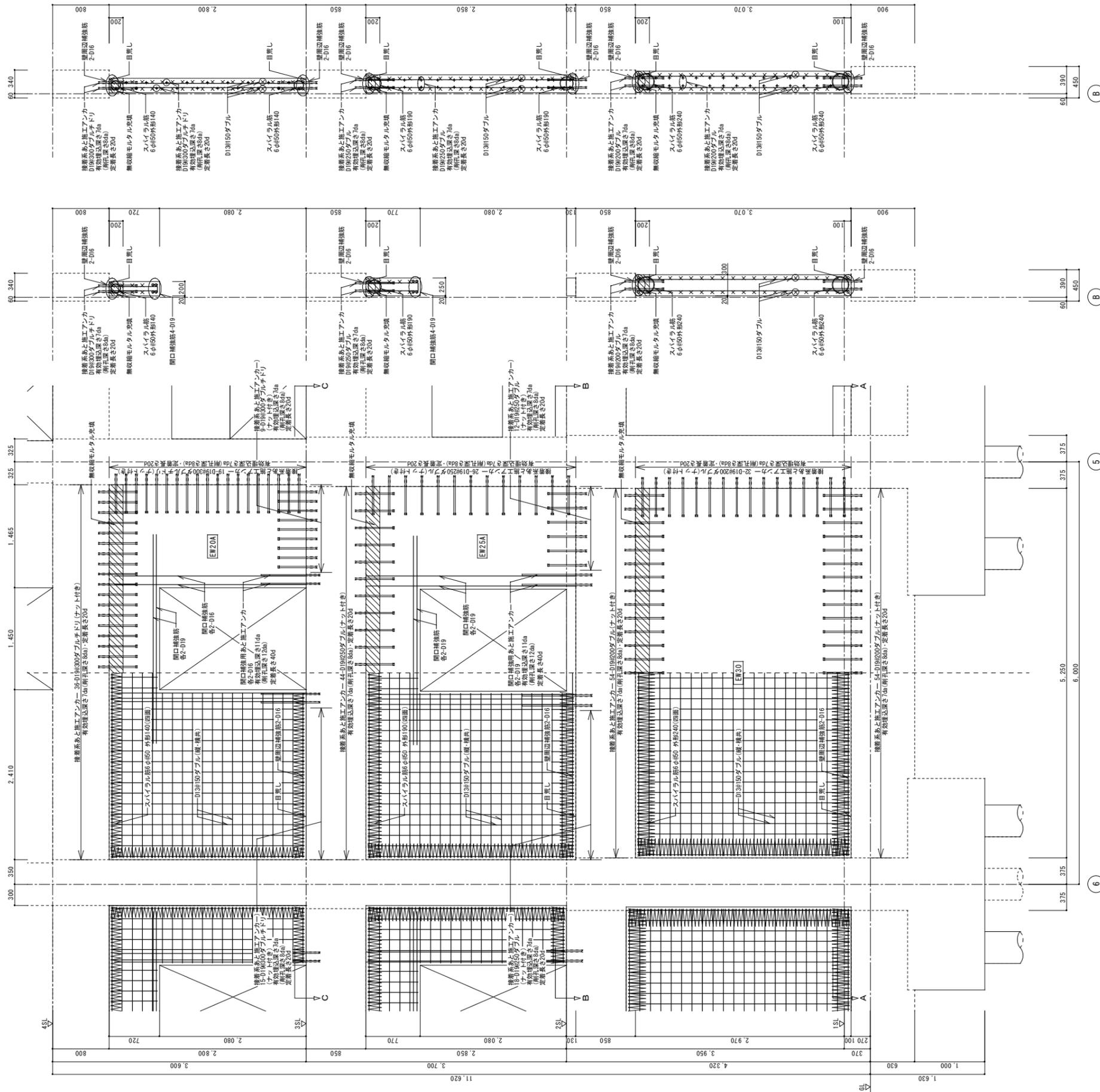
使用材料
 コアライト：FG=27N/mm² S=18mm
 鉄 筋：SD355A(D16以下) S3045 (D19以上) SR235 (6φ)



土間スラブ新設耐震詳細図

注）取付け位置は、既存鉄筋(9φ6300)をばり出し、重ね継手35dとする。

工事名称	中部病院南病棟耐震補修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里18番地	図面名称	B通り新設耐震詳細図(1)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/30 A3:S=1/60
棟 号		図面番号	60 S - 1
設 計 者	名 称	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
	資格者氏名	一級建築士 太田豊隆 第218567号	
	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
	所在地	沖縄県那覇市博2-2-4-13 博沖ビル5-A TEL:098(82)0192 FAX:098(82)0194	



図面名称 B 通り新設耐震壁詳細図 (2) 1/30

注) 1. [EW20A] [EW25A] [EW30A] [EW35A] [EW50] は、新設耐震壁を示す。
 ※ 肉抜きは、肉抜き高さは、実測による。各筋は、筋間隔は、筋間隔と相違する時は、監理員と協議すること。

使用材料
 コアライト : FG=27N/mm² S=18mm
 鉄 筋 : SD595A D16以下)
 SD345 D19以上)
 SR225 (6φ)

注) 取付け合い部は、既存筋筋(9φ6300)をほり出し、重ね継手35dとする。

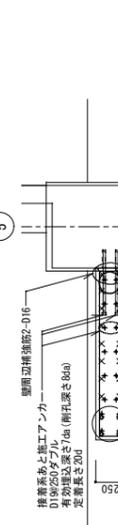


土間スラブ新設耐震壁詳細図

図面名称 B 通り新設耐震壁詳細図 (2) 1/30

注) 1. [EW20A] [EW25A] [EW30A] [EW35A] [EW50] は、新設耐震壁を示す。
 ※ 肉抜きは、肉抜き高さは、実測による。各筋は、筋間隔は、筋間隔と相違する時は、監理員と協議すること。

使用材料
 コアライト : FG=27N/mm² S=18mm
 鉄 筋 : SD595A D16以下)
 SD345 D19以上)
 SR225 (6φ)

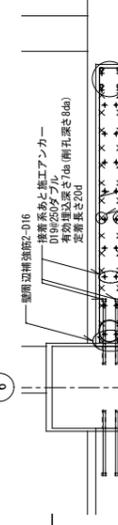


土間スラブ新設耐震壁詳細図

図面名称 B 通り新設耐震壁詳細図 (2) 1/30

注) 1. [EW20A] [EW25A] [EW30A] [EW35A] [EW50] は、新設耐震壁を示す。
 ※ 肉抜きは、肉抜き高さは、実測による。各筋は、筋間隔は、筋間隔と相違する時は、監理員と協議すること。

使用材料
 コアライト : FG=27N/mm² S=18mm
 鉄 筋 : SD595A D16以下)
 SD345 D19以上)
 SR225 (6φ)

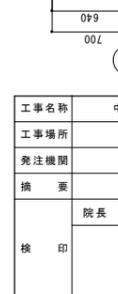


土間スラブ新設耐震壁詳細図

図面名称 B 通り新設耐震壁詳細図 (2) 1/30

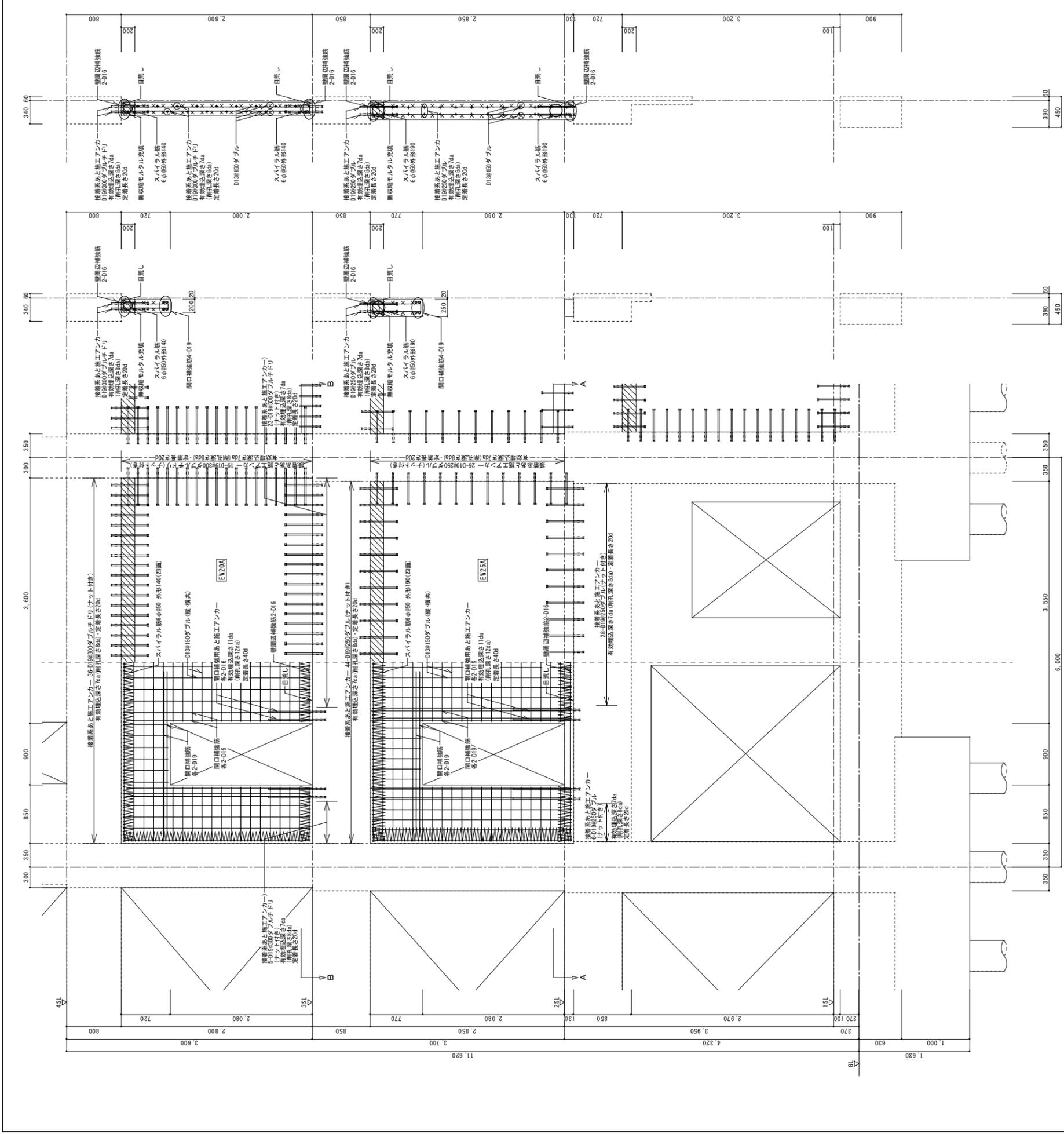
注) 1. [EW20A] [EW25A] [EW30A] [EW35A] [EW50] は、新設耐震壁を示す。
 ※ 肉抜きは、肉抜き高さは、実測による。各筋は、筋間隔は、筋間隔と相違する時は、監理員と協議すること。

使用材料
 コアライト : FG=27N/mm² S=18mm
 鉄 筋 : SD595A D16以下)
 SD345 D19以上)
 SR225 (6φ)

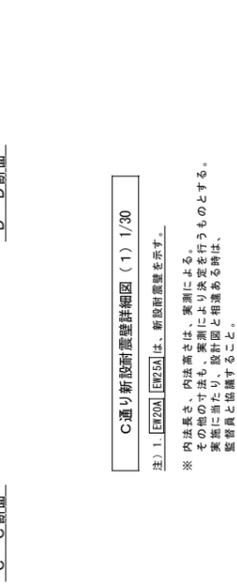


土間スラブ新設耐震壁詳細図

工事名称	中部病院南病棟耐震補強工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里2-1番地	図面名称	B 通り新設耐震壁詳細図 (2)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1 : S=1/30 A3 : S=1/60
棟 号		図面番号	S - 10
設 計 者	名 称	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
	資格者氏名	一級建築士 太田豊隆 第218567号	
	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
	所在地	沖縄県那覇市博2-2-4-13 博沖縄ビル5-A TEL:098(882)0192 FAX:098(882)0194	



C-C断面
D-D断面



C通り新設耐震壁詳細図 (1) 1/30

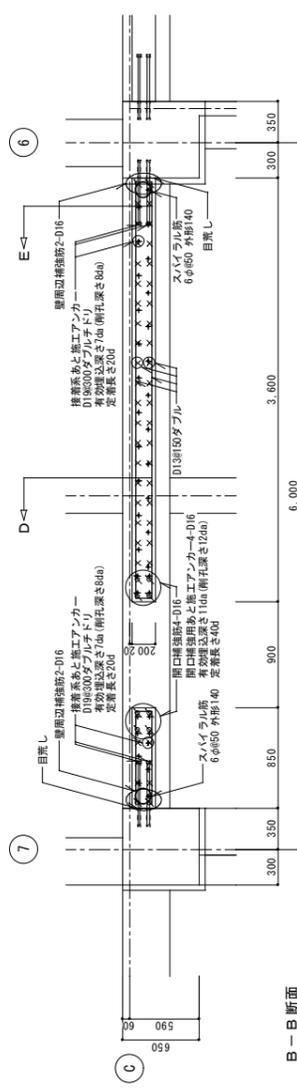
注) 1. [EW20A] [EW25A] は、新設部を指す。
※ 肉抜きは、肉抜きは、実測による。実測による場合は、図面に記載するものと異なる場合は、監理者と協議すること。

使用材料
コンクリート : FC=27N/mm² S=18cm
鉄 筋 : SD595A D16以下)
SR235 (6φ以上)
SR235 (6φ)

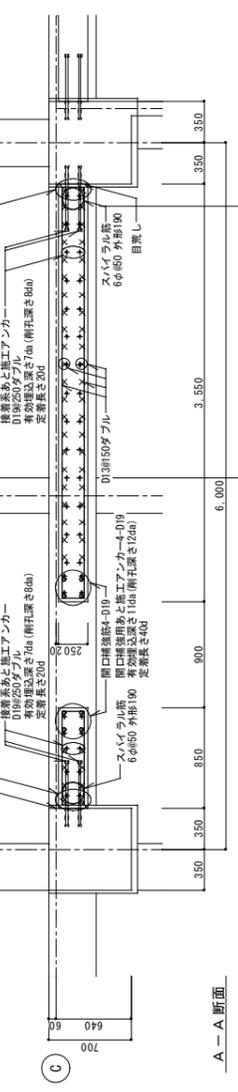
注) 既設取り合い部は、既存鉄筋(9φ6300)をほり出し、重ね継手35dとする。



土間スラブ新設部詳細図

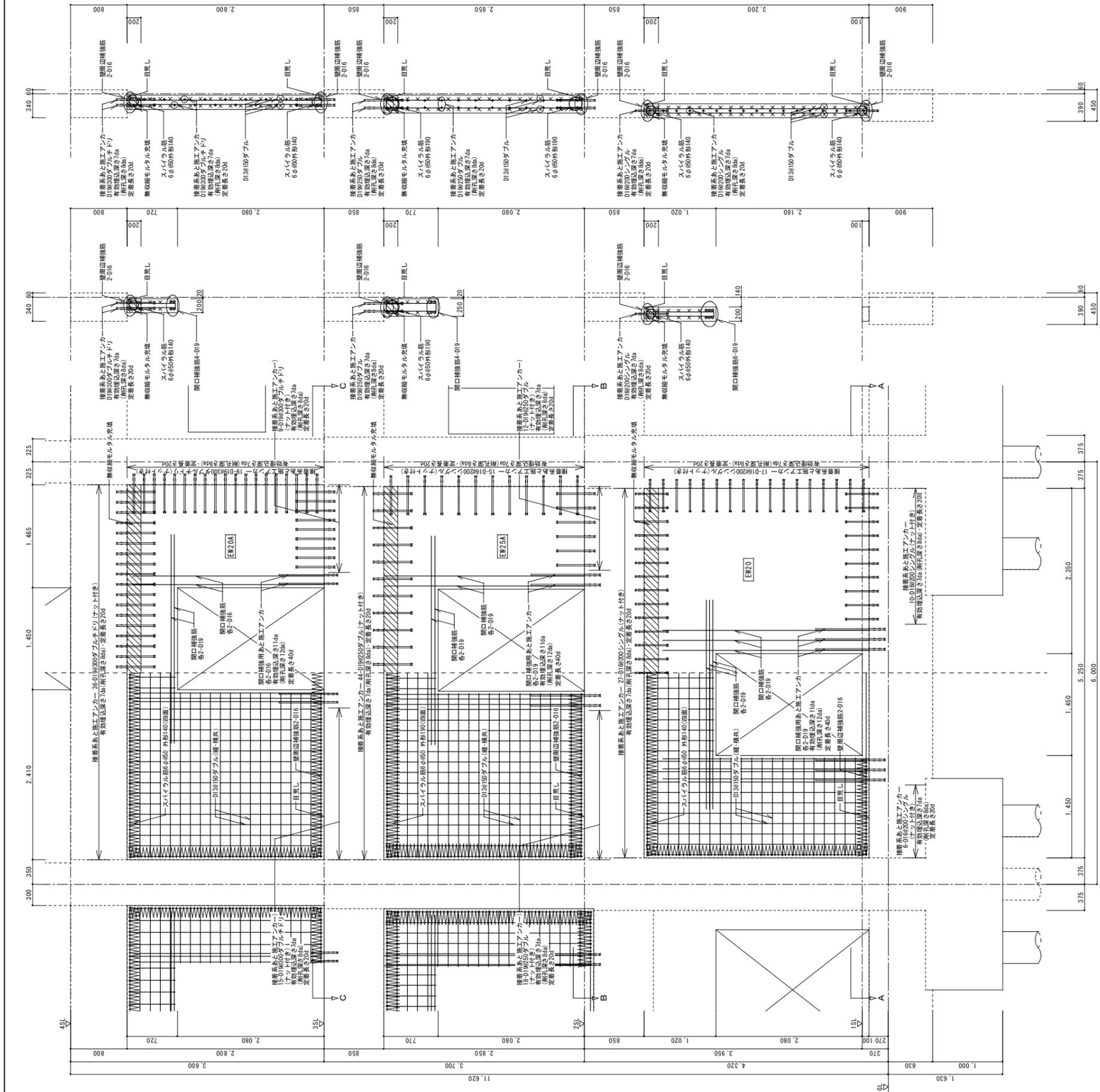


B-B断面



A-A断面

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里21番地	図面名称	C通り新設耐震壁詳細図(1)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/30 A3:S=1/60
備考		図面番号	S-11
校印	院長	資格者氏名	株式会社 総企面設計 沖縄支店
	副院長	登録番号	一級建築士 大原豊隆 第218567号
	専務部長	所在地	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
	課長		沖縄県那覇市博2-2-13 博沖縄ビル5-A TEL:098(982)0192 FAX:098(982)0194



図面名称 C通り新設耐震壁詳細図(2) 1/30

図面番号 S-12

図面縮尺 A1:S=1/30 A3:S=1/60

注) 1. EW20, EW20A, EW25A は、新設耐震壁を示す。
 ※ 肉抜きは、肉抜きは、実測による。実測による場合、肉抜きは、実測によるものとする。
 ※ 肉抜きは、実測による。実測による場合、肉抜きは、実測によるものとする。

使用材料
 コアライト : FG=27N/mm² S=18mm
 鉄筋 : S5095A D16以下)
 S3045 D19以上)
 SFC25 (6φ)

注) 既設鉄筋の肉抜きは、既設鉄筋(9φ@300)をばり出し、重ね継手35dとする。



土間スラブ新設部詳細図

C-C断面

B-B断面

A-A断面

D-D断面

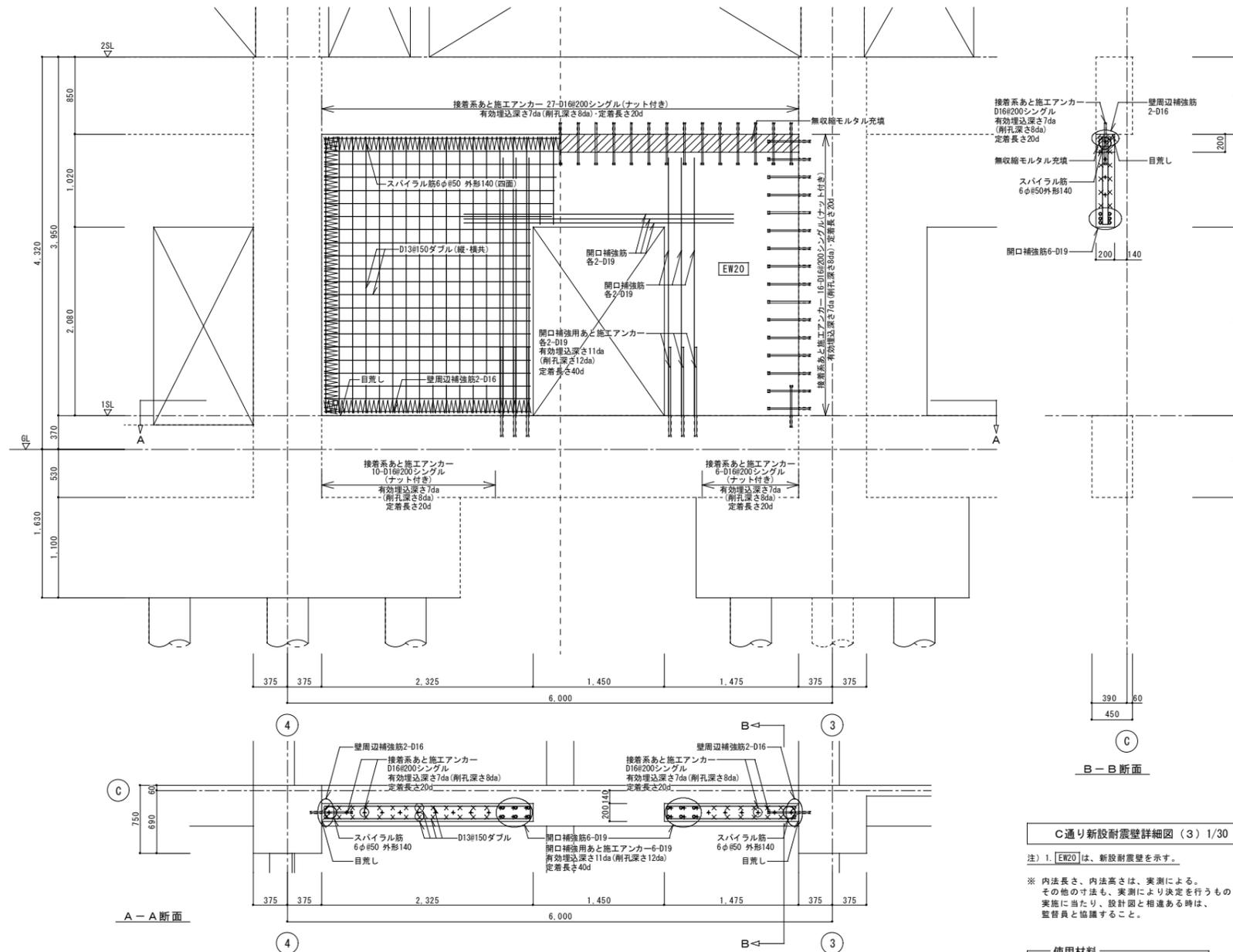
E-E断面

C-C断面

B-B断面

A-A断面

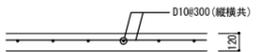
工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里21番地	図面名称	C通り新設耐震壁詳細図(2)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/30 A3:S=1/60
備考		図面番号	S-12
校印	院長	専務部長	課長
	副院長	事務部長	担当者
	設計者	資格者氏名	株式会社 総企画設計 沖縄支店
	設計者	登録番号	一級建築士 大原豊隆 第218567号 首席 豊隆
設計者	所在地	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
設計者	所在地		沖縄県那覇市市場2-24-13 博沖ビル5-A TEL:098(882)0192 FAX:098(882) 0194



C通り新設耐震壁詳細図 (3) 1/30

注) 1. [EW20] は、新設耐震壁を示す。
 ※ 内法長さ、内法高さは、実測による。
 その他の寸法も、実測により決定を行うものとする。
 実施に当たり、設計図と相違ある時は、
 監督員と協議すること。

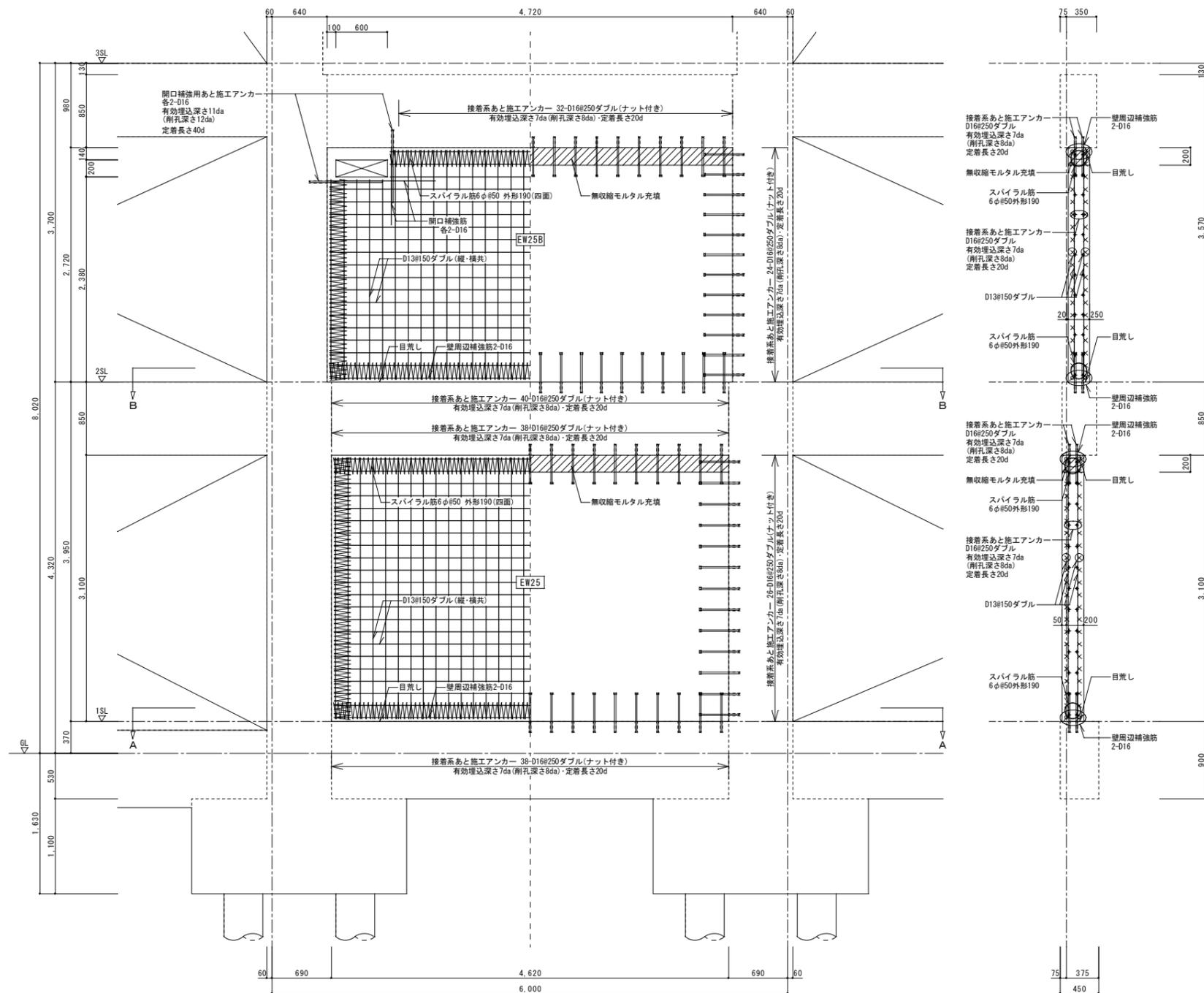
使用材料
 コンクリート : FC=27N/mm² S=18cm
 鉄筋 : SD295A (D16以下)
 SD345 (D19以上)
 SR235 (6φ)



土間スラブ新設部詳細図

注) 既設取り合い部は、既設鉄筋 (9φ@300) をはつり出し、
 重ね継手35dとする。

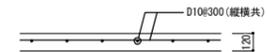
工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	C通り新設耐震壁詳細図 (3)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1:S=1/30 A3:S=1/60
換		図面番号	S-13
検印	院長	副院長	事務部長
	課長	担当者	
設計者	名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
資格者氏名	一級建築士 大原豊隆 第218567号		
登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号		
所在地	沖縄県那覇市博2-24-13 博沖ビル5-A TEL:098(982)0192 FAX:098(982)0194		



注) 1. [E]W25は、新設耐震壁を示す。

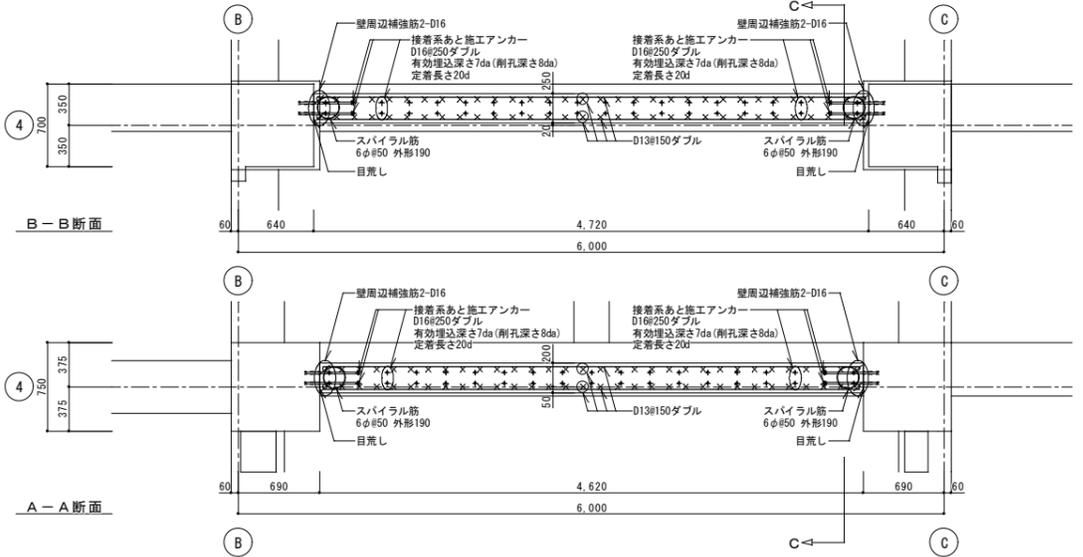
※ 内法長さ、内法高さは、実測による。その他の寸法も、実測により決定を行うものとする。実施に当たり、設計図と相違ある時は、監督員と協議すること。

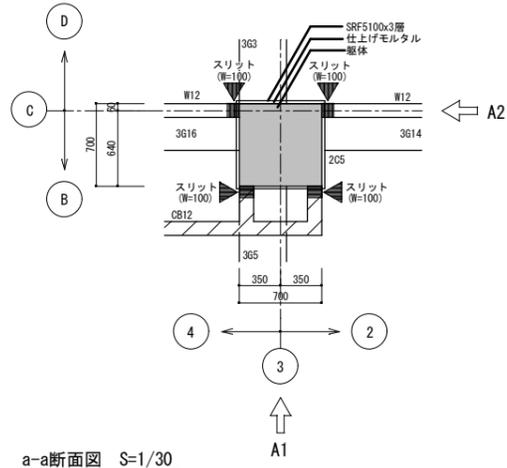
使用材料
 コンクリート：FC=27N/mm² S=18cm
 鉄筋：SD295A (D16以下)
 SD345 (D19以上)
 SR235 (6φ)



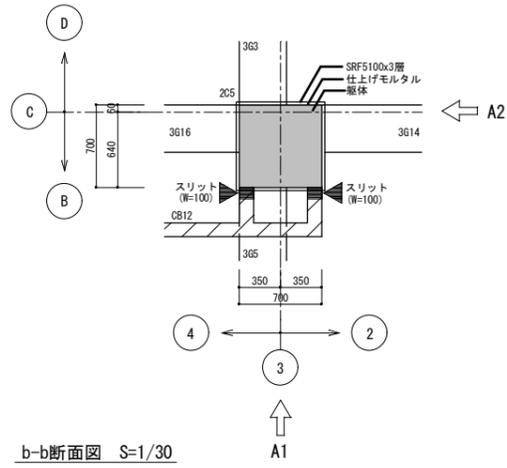
土間スラブ新設部詳細図

注) 既設取り合い部は、既存鉄筋 (9φ#300) をはつり出し、重ね継手35dとする。

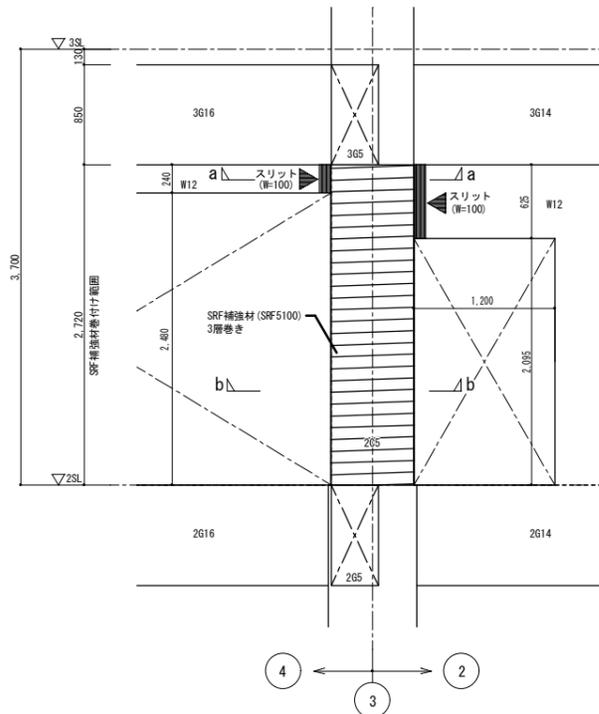




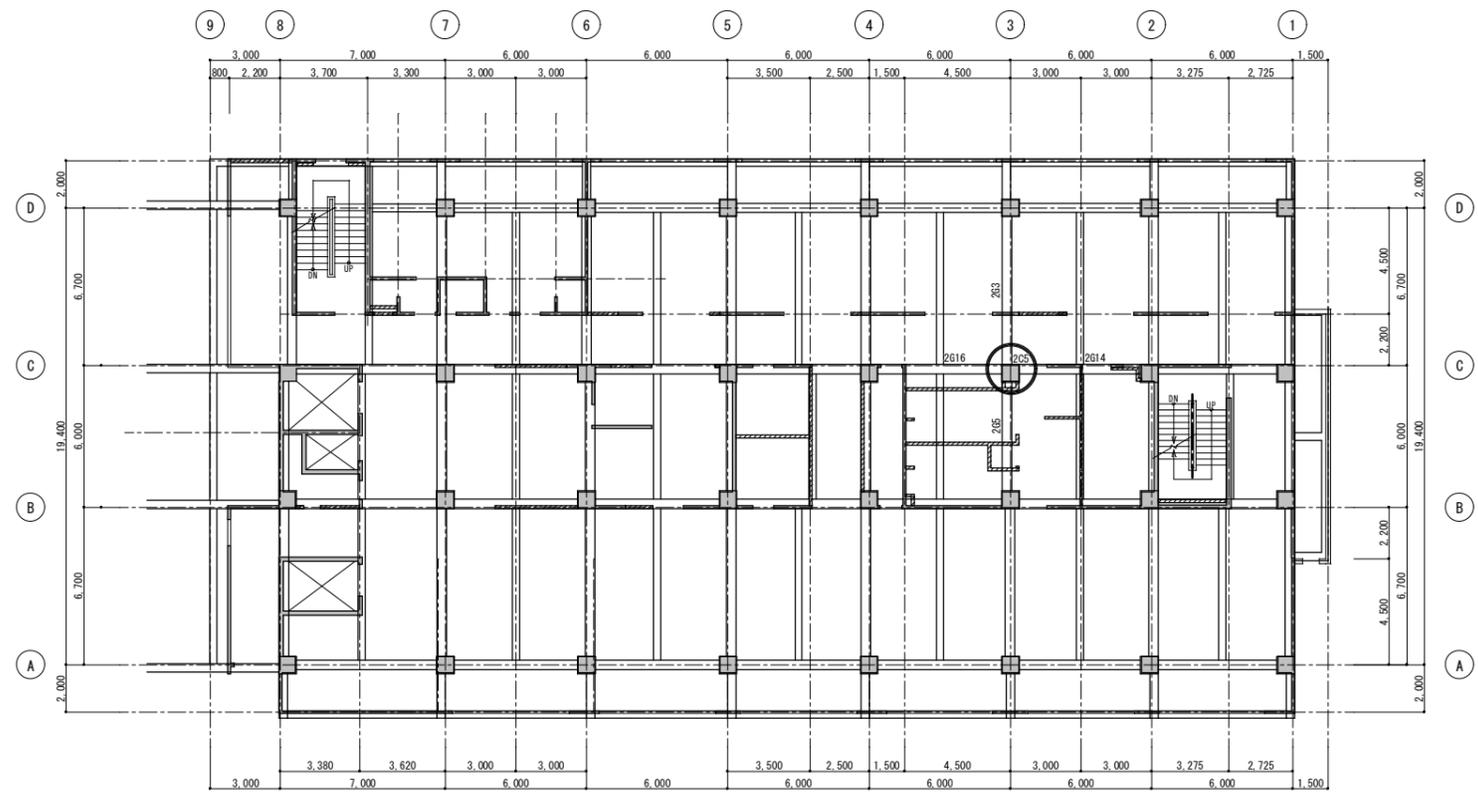
a-a断面図 S=1/30



b-b断面図 S=1/30

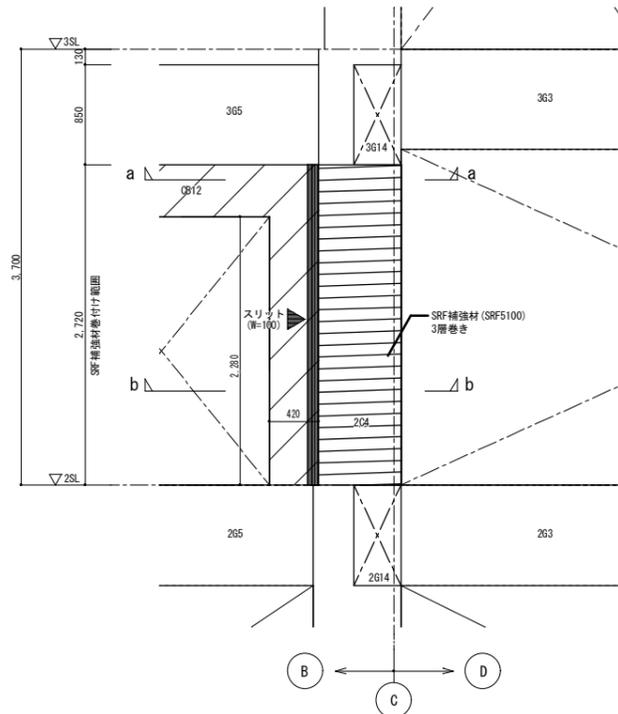


C通り軸組図 (A1矢視図) S=1/30



2階柱壁梁床伏図 S=1/150

- 注) 1. はコンクリートブロック壁を示す。
2. SRF 柱ポリエステル繊維補強を示す。

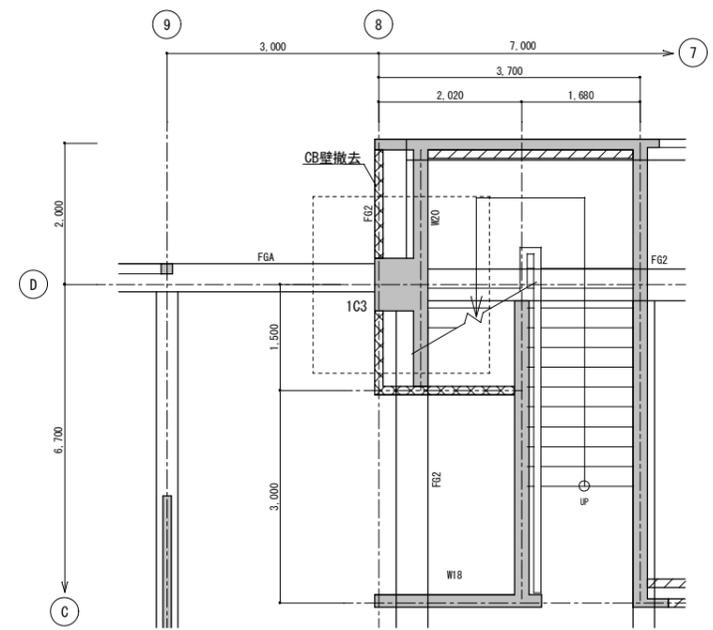
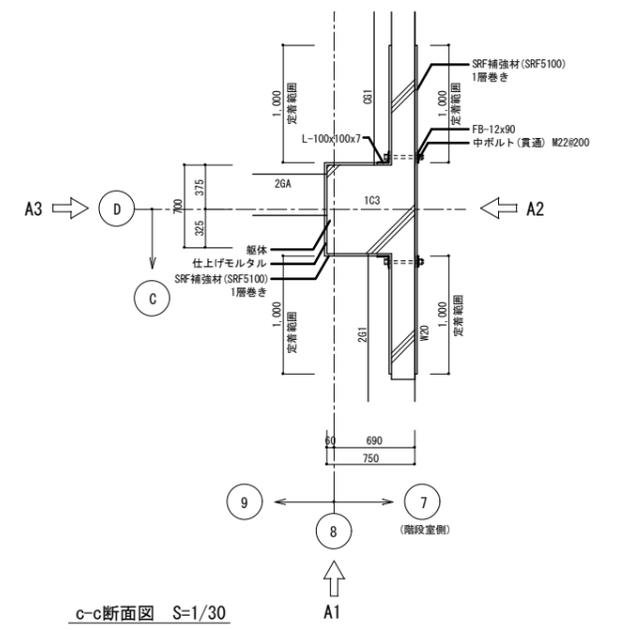
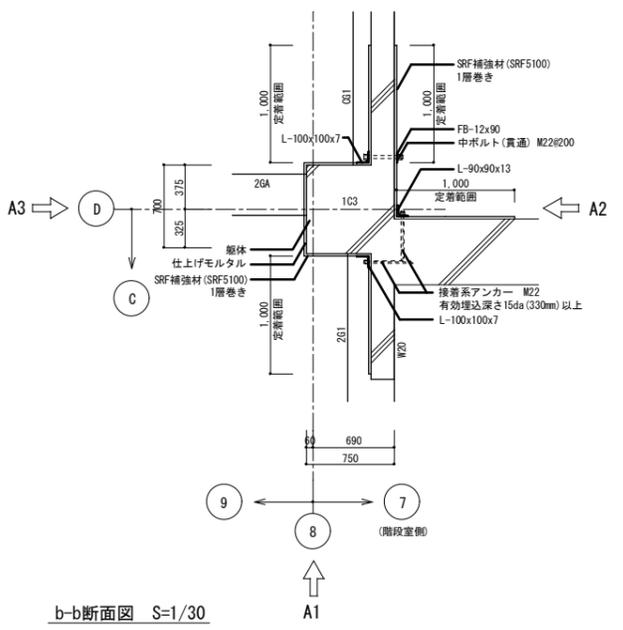
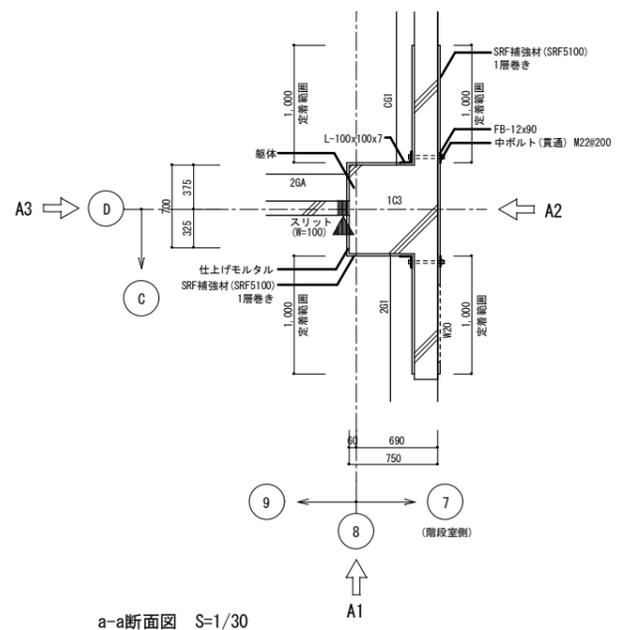


3通り軸組図 (A2矢視図) S=1/30

SRF工法 注意事項

- SRF巻き立て範囲は、スラブ上端から梁下端まで(柱内法高さ)とする。
- また、SRF補強が柱の軸耐力向上を目的とする場合には、SRF補強の範囲は天井面から床面までとする。ただし、梁下から天井面まで補強しない範囲は、柱せい0かつ柱内法標準寸法H₀の20%を超えないこととする。
- SRF補強下地は、躯体面、モルタル仕上げ面、塗装仕上げ面とする。ただし、目視、触診、打音検査を行い下地面に著しい劣化や浮きがある場合は下地材を撤去または補修してから補強を行うこと。
- 石膏ボード、クロス、耐火被覆材などは撤去してから行う。
- CR部分撤去、スリットを作成する際に、SRF補強下地に段差や凹凸ができた場合にはポリマーセメントモルタル等で不陸調整する。
- 躯体寸法・配置が図面と異なる場合は、監督員と協議する。

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	SRF柱補強詳細図(1)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1: S=1/150, 1/30 A3: S=1/300, 1/60
換		図面番号	S-15
検印	院長	副院長	事務部長
	課長	担当者	
	名	株式会社 総企画設計 沖縄支店	
	資格者氏名	一級建築士 大原豊隆 第218567号 首席 敏彦	
計	登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号	
者	所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL: 098(982)0192 FAX: 098(982) 0194	

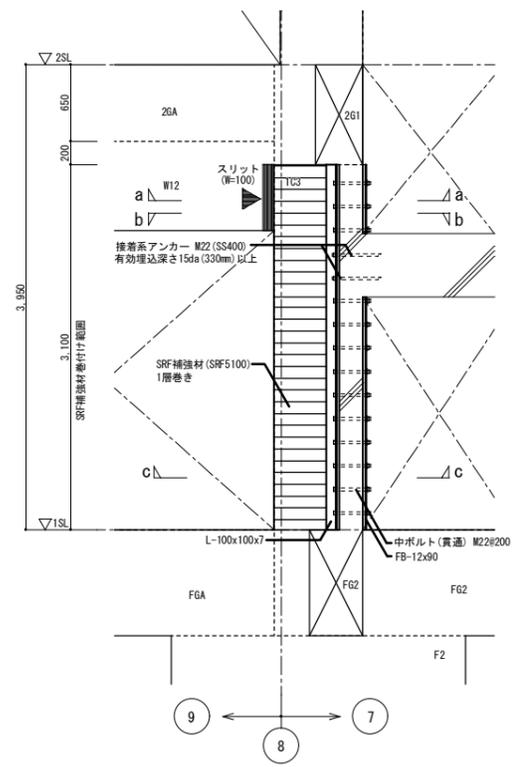
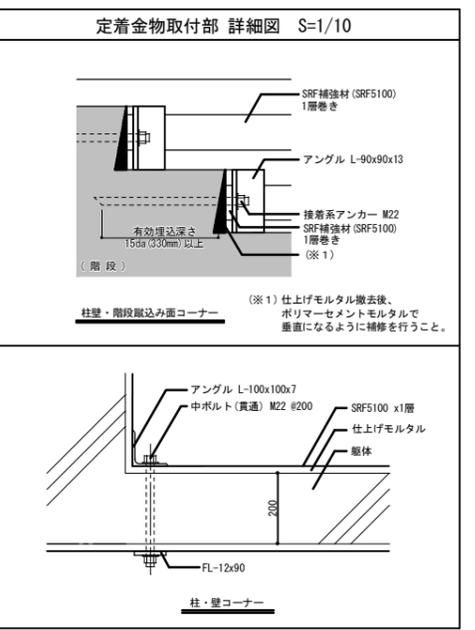


a-a断面図 S=1/30

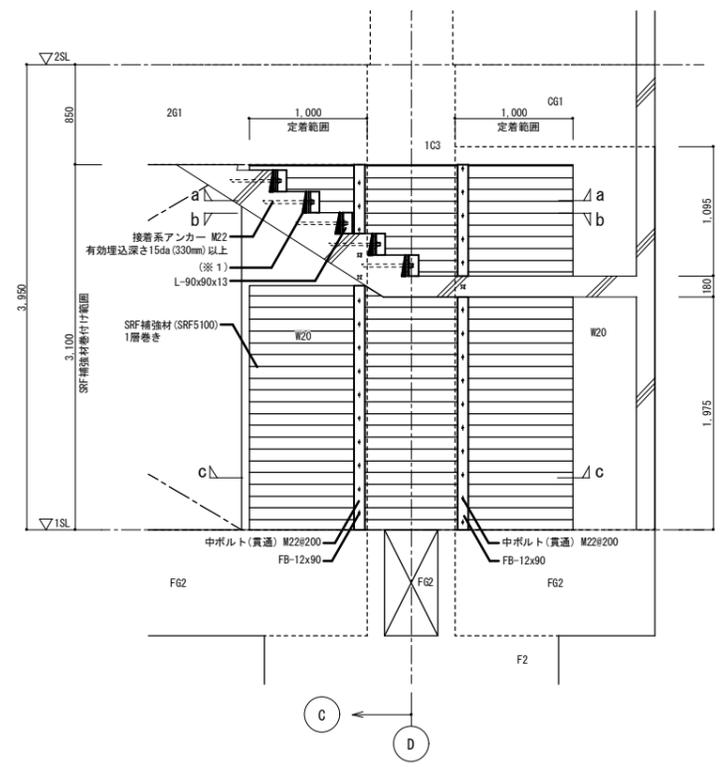
b-b断面図 S=1/30

c-c断面図 S=1/30

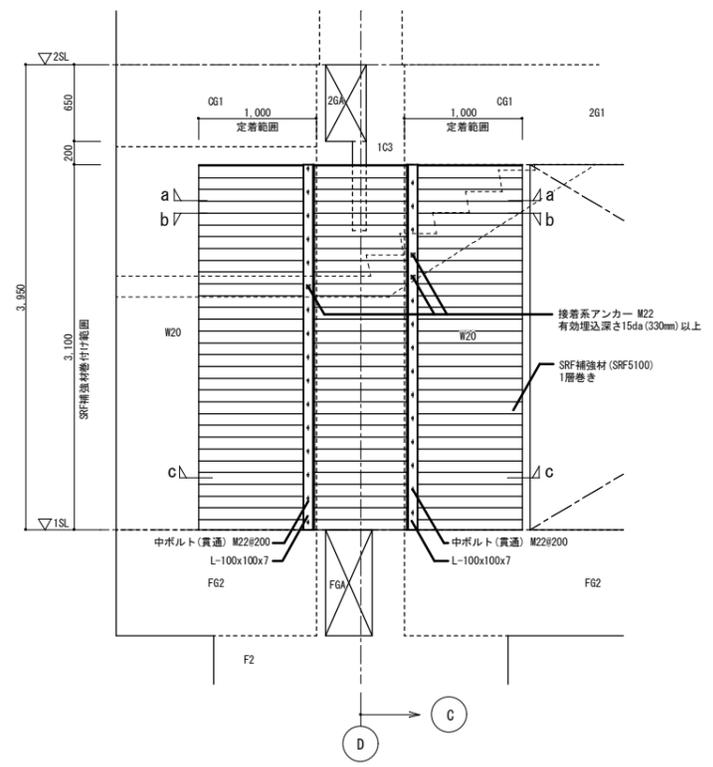
1階柱壁梁床伏図 S=1/50



D通り軸組図 (A1矢視図) S=1/30



8通り軸組図 (A2矢視図) S=1/30
(階段室側)



8通り軸組図 (A3矢視図) S=1/30

- SRF工法 注意事項**
- SRF巻き立て範囲は、スラブ上端から梁下端まで(柱内法高さ)とする。
 - また、SRF補強が柱の軸耐力向上を目的とする場合には、SRF補強の範囲は天井下から床面まででも良い。ただし、梁下から天井面まで補強しない範囲は、柱せいのかつ柱内法標準寸法H₀の20%を超えないこととする。
 - SRF補強下地は、躯体面、モルタル仕上げ面、塗装仕上げ面とする。ただし、目視、触診、打音検査を行い下地に著しい劣化や浮きがある場合は下地材を撤去または補修してから補強を行うこと。
 - 石膏ボード、クロス、耐火被覆材などは撤去して行う。
 - CB部分撤去、スリットを作成する際に、SRF補強下地に段差や凹凸ができた場合にはポリマーセメントモルタル等で不陸調整する。
 - 躯体寸法・配置が図面と異なる場合は、監督員と協議する。

工事名称	中部病院南病棟耐震補強改修工事	工事年度	令和3年度
工事場所	沖縄県うるま市宮里281番地	図面名称	SRF柱補強詳細図(2)
発注機関	沖縄県立中部病院	縮尺	A1: S=1/50, 1/30 A3: S=1/100, 1/60
換		図面番号	S-16
換		名称	株式会社 総企画設計 沖縄支店
換		資格者氏名	一級建築士 大原豊 第218567号
換		登録番号	一級建築士事務所 沖縄県知事登録 第116-3016号
換		所在地	沖縄県那覇市瑞穂2-24-13 瑞穂ビル5-A TEL: 098(982)0192 FAX: 098(982) 0194